SHARP®

取扱説明書

ビデオ一体型
DVDレコーダー

形 名 DV-RW65（ディー ブイ アール ダブル）

はじめに
接続
設定
DVDを楽しむ
録画
録画予約
再生
編集
設定変更
ビデオを楽しむ
再生
録画
録画予約
ダビング
その他

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。[➡ 5ページ]
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 保証書は、必ず購入店名・購入日などの記入を確かめてお受け取りください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

もくじ

はじめに

安全にお使いいただくために・・・5
使用上のお願い・・・9
ディスクとテープについて・・・11
操作の前に・・・16
・チャイルドロックについて・・・17
各部のなまえ・・・18

接続する

接続する・・・22
・アンテナ線をつなぐ・・・22
・アンテナ線の加工・・・23
・本機とテレビをつなぐ・・・24
・ビデオなど（外部入力）との接続・・・26
・アナログオーディオ機器との接続・・・26
・デジタル入力端子付きアンプやドルビーデジタルまたはDTS対応デコーダー付きアンプとの接続・・・27

設定する

お買い上げ後の初期設定について・・・28
・初期設定・・・28
機能設定メニューとディスプレイメニュー画面について・・・29
・設定メニュー画面・・・29
・ディスプレイメニュー画面・・・29
時刻を設定する・・・30
・時計合わせ・・・30
・自動時刻修正<ジャストクロック>・・・31
受信チャンネルを設定する・・・32
・自動チャンネル設定・・・32
・受信チャンネル一覧表・・・34
・手動チャンネル設定・・・36
音声を設定する・・・38
・録画音声設定・・・38
・二カ国語音声設定（ビデオフォーマット）・・・39
・外部入力音声設定・・・39

DVDを楽しむ

録画する

ディスクの初期化・・・40
・未使用ディスクの自動初期化・・・40
・ディスクの再初期化・・・41
テレビ番組の録画・・・42
・テレビ番組の録画・・・42
・ワンタッチタイマー録画・・・44
・オートチャプターを設定する・・・45
ディスクをファイナライズする・・・46
・ファイナライズ・・・46
・自動ファイナライズ・・・48
・ディスク保護設定・・・49

録画予約する

録画予約・・・50
・日時を指定して録画予約する・・・50
・Gコード®予約・・・52
・録画予約の確認、キャンセル、訂正・・・54
・予約待機中や録画予約実行中にビデオまたはDVDを使いたいとき・・・55
・予約待機中や録画予約中の動作について・・・56
サテライト予約・・・60
・サテライト予約・・・60
録画予約のヒント・・・62
・予約が重なったとき・・・62

再生する

再生・・・64
・ディスクの再生・・・64
・ディスクメニューから再生する・・・66
・タイトルメニューから再生する・・・67
・マーカー設定・・・67
応用再生・・・70
サーチ・・・72
・タイトル/チャプターサーチ・・・72
・トラックサーチ・・・73
・タイムサーチ・・・73
リピート/ランダム/プログラム再生・・・74
・リピート再生・・・74
・ランダム再生・・・75
・プログラム再生・・・75
設定を変更する・・・76
・音声（言語）を切り換える・・・76
・ヴァーチャル3D・・・77
・字幕を切り換える・・・78
・カメラアングルを切り換える・・・79
・ノイズリダクション/黒レベルを設定する・・・79

編集する
ディスク編集について・・・80
・録画リスト画面について・・・80
・より精度の高い編集をしたいとき・・・80
・VRフォーマットのタイトルを編集をするとき・・・80
・編集の操作でできること・・・81
・タイトル消去について・・・81
タイトルを消したい・・・82
・タイトル消去する・・・82
タイトル名を変えたい・・・84
・タイトルに名前をつける・・・84
チャプターを追加したい/消去したい（オリジナル/プレイリスト）・・・86
・チャプターマークを追加/消去する・・・86
小画面の表示をお好みの場面で設定したい（オリジナル/プレイリスト）・・・88
・タイトルリストの画面を設定する・・・88
いらないシーンを消したい（オリジナル/プレイリスト）・・・89
・シーンを消去する・・・89
プレイリストを追加したい（プレイリスト）・・・90
・プレイリストにタイトルを追加する・・・90
タイトルを分割したい/結合したい（プレイリスト）・・・91
・ひとつのタイトルを分割する・・・91
・ふたつのタイトルを結合する・・・91
プレイリストのすべてのタイトルを消去したい（プレイリスト）・・・92
・プレイリストを削除する・・・92
タイトルを保護したい（オリジナル）・・・93
・タイトル保護設定・・・93
・タイトル保護解除・・・93
ひとつのタイトルに一定時間ごとにチャプターを設定したい/消去したい（ビデオフォーマット）・・・94
・チャプターマークを設定／消去する・・・94

設定をかえる
設定一覧・・・95
入力/テレビ画面設定・・・96
・映像入力設定・・・96
・テレビ画面サイズの設定・・・97
音声の設定・・・98
・音声の設定・・・98
映像の設定・・・100
・プログレッシブ出力の設定・・・100
・静止画モードの設定・・・101
言語の設定・・・102
・言語の設定・・・102
視聴制限の設定・・・104
・視聴制限の設定・・・104
表示設定・・・106
・アングルアイコンの設定・・・106
・スクリーンセーバーの設定・・・107
・表示管の明るさの設定・・・107

ビデオを楽しむ

ビデオ
ビデオの再生・・・108
・再生する・・・108
・早送り・巻戻し・・・110
・スピードサーチ・・・110
・スロー再生・・・111
・静止画再生・・・111
・テープの頭出し・・・112
・テープポジション・・・113
・30秒送り・・・113
・画面表示ボタンの使いかた・・・113

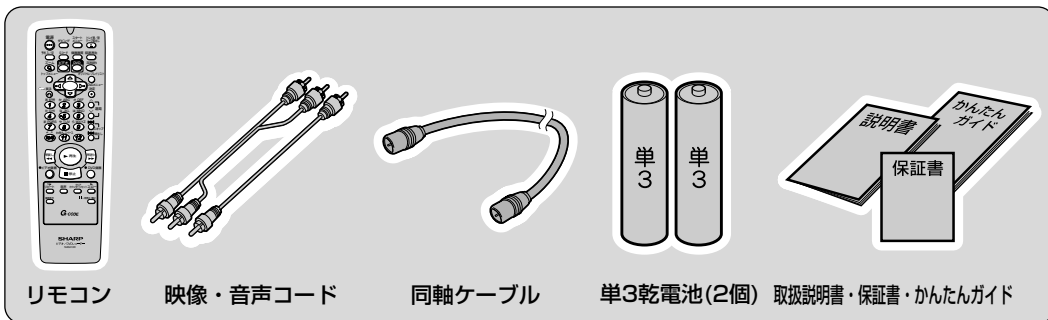
録画する
テレビ番組の録画・・・114
・テレビ番組の録画・・・114
・ワンタッチタイマー録画・・・116
・音声多重放送について・・・117

録画予約する
録画予約・・・118
・日時を指定して録画予約する・・・118

ダビングする

ダビングをする・・・120
・ビデオからDVDへダビングをする・・・120
・DVDからビデオへダビングをする・・・121
・ビデオなどからDVDへ録画する・・・122
・ビデオなどからテープへ録画する・・・123

その他
故障かな？と思ったときは・・・124
・エラーリスト一覧表・・・128
用語の解説・・・128
索引・・・130
仕様・・・132
保証とアフターサービス・・・133

付属品が同梱されているかお確かめください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、そのほかの地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが国の方針として決定されています。

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、本機を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

著作権について

■ ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

■ この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロヴィジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。

■ DVD はDVDフォーマットロゴライセンシング株式会社の登録商標です。

■ 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

■ ドルビーデジタルレコーディングによって記録型DVD上に高品質のビデオとステレオ音声を記録することができるようになります。この技術をPCM記録の変わりに用いることで記録容量を節約することが可能となり、より高い解像度（ビットレート）の映像、または、より長い記録時間を実現することが可能になります。
ドルビーデジタルレコーディングを用いて作成したDVDはすべてのDVDプレーヤーで再生することが可能です。
注：使用した記録型DVDに対して、プレーヤーが互換性を持っている場合

■ DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。

■ 各ロゴは、商標です。

本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について

■ **本機のプログレッシブ出力（525p/480p）はマクロビジョンコピーガード方式に対応しています。プログレッシブテレビによっては本機のプログレッシブ出力に対応しておらず、映像に悪い影響が生じる可能性があります。**

■ **プログレッシブ映像出力においてこのような問題が起きた場合は、「スタートメニュー」の「再生設定」-「映像」で「プログレッシブ出力」の設定を「切」にしてください。****[➡ 100ページ]**

リサイクルについて

本製品の梱包材はリサイクルができ、再利用が可能です。お住まいの地域のリサイクルに関する取り決めにしたがって梱包材を処分してください。乾電池は、投棄や焼却処分をしないで、化学廃棄物に関する地元自治体の規制にしたがって処分してください。

安全にお使いいただくために

ご使用の前に　「安全にお使いいただくために」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味
- ⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。
- ⊘ 記号は、してはいけないことを表しています。
- ❗ 記号は、しなければならないことを表しています。

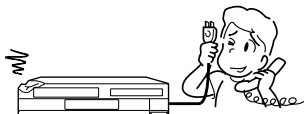
⚠警告

■異常が発生したときは電源プラグを抜く

煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のときは電源プラグを抜く

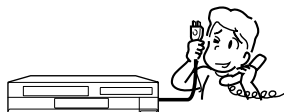
異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜き、販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

電源プラグを抜く

本機を落としたりキャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く

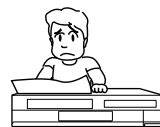
内部にものや水などを入れない

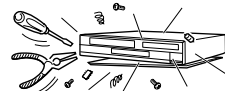
異物や水が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く

■ご使用になるとき

キャビネットは絶対に開けない

感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

本機を分解したり改造したりしないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。またレーザー光が目に当たると視力障害を起こす原因となります。

分解禁止

異物を入れない

本機の開口部（通風孔、ディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

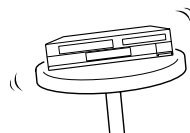
禁止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となります。

禁止

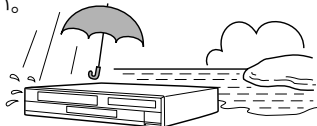
安全にお使いいただくために つづき

⚠警告

本機の上には花びん、水などの入った容器を置かない

水がこぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。

水ぬれ禁止

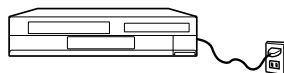
水を入れたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

水ぬれ禁止

風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

風呂、シャワー室での使用禁止

表示された電源電圧で使用する

表示された電源電圧(交流100ボルト)以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

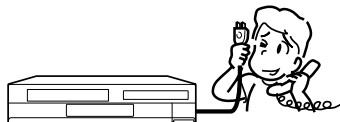
100V使用

■ 電源コード・プラグの取り扱いについて

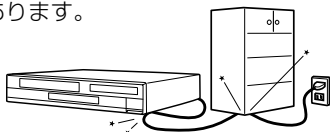
電源コードを破損するようなことはしない

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードが破損して火災・感電の原因となります。

禁止

電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

交換を依頼する

電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず、重いものをのせてしまうことがあります。

禁止

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は乾いた布で取り除く

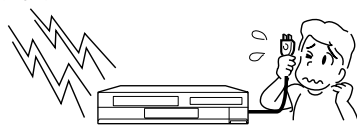
そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

ほこりを取る

雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグには触れない

感電の原因となります。

接触禁止

⚠注意

■ 設置や移動にあたってのご注意

重いものを置かない

本機に乗らないでください。倒れたりこわれたりして、けがの原因となることがあります。特に小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

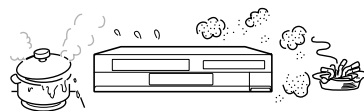
禁止

本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない

調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

禁止

冷気が直接吹きつけるところや極端に寒いところには置かない

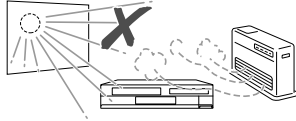
つゆがつき、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。

注意

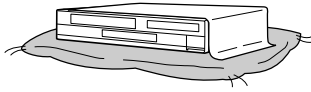
⚠注意

直接日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない

内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

本機の通風孔をふさがない

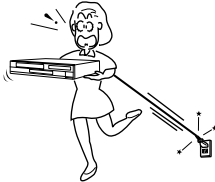
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。

禁止

- 本機を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭いところに押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。

移動させるときは必ず接続コードをはずす

移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線や機器間の接続コードなど外部の接続コードをはずしたことを確認の上、行ってください。接続したまま持ち運ぶとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
またディスクやテープは取り出しておいてください。

電源プラグを抜く

禁止

移動させるときは、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。けがや故障の原因となることがあります。

■ 電源コード・プラグの取り扱いについてのご注意

電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

テレビ、オーディオ機器などに接続するときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜く

電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。

電源プラグを抜く

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

禁止

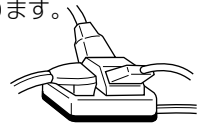
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

タコ足配線をしない

感電・火災の原因となることがあります。

禁止

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全なときは、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、刃にふれると感電の原因となることがあります。

確実に差し込む

電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるときはコンセントに接続しない

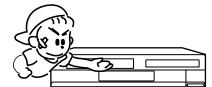
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

禁止

■ お使いになるときのご注意

ディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口に手を入れない

小さなお子さまがディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

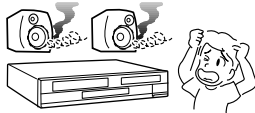
注意

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

飛び散ってけがの原因となることがあります。

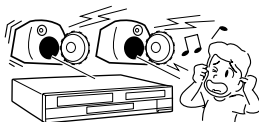
禁止

⚠注意

長時間、音がゆがんだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

電源を入れる前にはテレビやアンプの音量を最小にする

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

音量を小さく

■ 電池の取り扱いについてのご注意

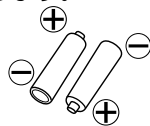
電池は幼児の手の届く所に置かない

電池は飲み込むと、窒息の原因や胃などに止まると大変危険です。飲み込んだ恐れがあるときは、ただちに医師と相談してください。

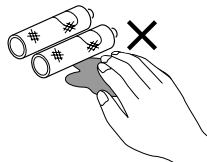
禁止

電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる

間違えると電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

表示どおりに入れる

電池の液が漏れたときは素手でさわらない

- 電池の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に障害を起こす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など障害の症状があるときは、医師に相談してください。

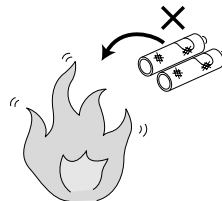
禁止

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池をまぜて使わない

電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

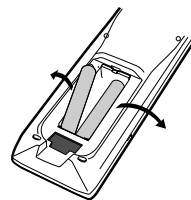
禁止

電池は火や水の中に投入したり、過熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない

電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

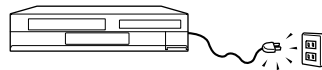
禁止

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ故障、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

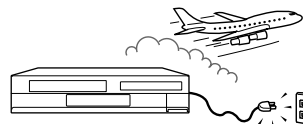
電池を取り出す

■ お手入れや長期間使用しないときのご注意

お手入れのときは電源プラグを抜く

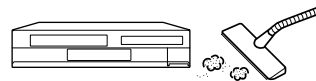
安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

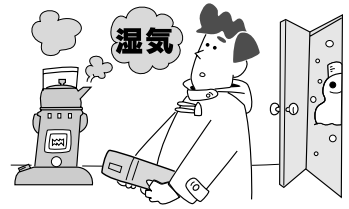
電源プラグを抜く

旅行などで長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

3年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する

本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。

注意

結露（つゆつき）について

■ **結露ってどうなるの？**
暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。
これを**結露（つゆつき）**とよびます。
本機を
●寒いところから暖かいところへ急に移動させたとき。
●暖房を始めたばかりの部屋で操作するとき。
●湿気の多いところで使うとき。
●エアコンのそばなど、直接冷風の当たる場所で使うとき。
など、内部で**結露**が起こったり、内部のレンズにつゆ(水滴)がつき、正しく動作しないことがあります。

■ **よく乾燥させてからお使いください。**
このようなときは、**電源**を**「入」**にしたまま、**しばらく乾燥のため放置して**、湿気がなくなるまで操作しないでください。乾燥すると、正常に動作するようになります。

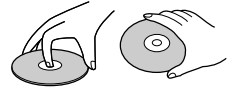
■ **結露が起こりそうなときは、よく乾燥させてからお使いください。**
本機を移動させたあとなどはすぐに使用せず、**電源**を**「入」**にしたまま、しばらくは乾燥のため放置して、湿気がなくなるまで操作しないでください。

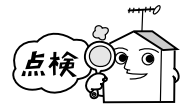
ディスクの取り扱い

■ 再生面に触れないようにディスクの端を持ってください。
■ 紙やシールなどを貼ったり、傷をつけたりしないでください。
■ 直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かない。

■ 使用後は、**所定のケースに入れて、立てて保管してください。**ケースにいれずに重ねたり、ななめに立てかけて置くとソリの原因になります。

■ 指紋やほこりによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。いつもきれいに清掃しておきましょう。

■ お手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外のほうへ軽くふきます。汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってからふき、乾いた布で水気をふき取ってください。
■ ベンジン/レコードクリーナー/静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めることがありますので、使わないでください。
■ 本機で使用できるディスクについては11ページをご覧ください。

アンテナについて

■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

ご注意

■ **本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると、映像または、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。**
■ **次のような場合に、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、テレビと本機を離してください。**
●本機の上に、テレビを直接置いたとき。
●テレビの上に、本機を直接置いたとき。

使用上のお願い つづき

本機の置き場所や取り扱い

■ **高温状態をさけてください。**
窓を閉めきった自動車の中など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。

■ 本体後面にあるファンや通風孔をふさがないでください。ファンや通風孔をふさぐと放熱の妨げとなり、故障の原因となります。

■ 本機をご使用中、使用環境によっては本体やキャビネットの温度が若干高くなりますが、故障ではありません。安心してご使用ください。

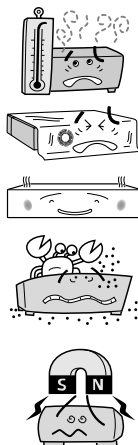
■ **砂に注意しましょう。**
砂浜や砂ぼこりの多いところで使用する場合は、砂などが内部に入らないようにしてください。

■ 携帯電話、トランシーバーなどの強い電波を発生するものの近くに置かないでください。
電波の影響で本機が動かなくなります。

■ テレビの近くに置くと、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。このような場合は、テレビから離してください。

■ ご使用にならないときは、必ず**停止ボタン**を押してからディスクまたはビデオテープを取り出し、電源を切ってください。

■ 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合があります。ときどき電源を入れて作動させてください。

■ **国外では使えません。**
本機は日本国内用に設計されています。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)

レーザーピックアップについて

■ この取扱説明書の該当部分と「故障かな？と思ったときは」をお読みになり、操作を行なってもレコーダーが正常に動作しない場合は、レーザーピックアップが汚れている可能性があります。修理については、お買い上げの販売店またはシャープ修理相談センターにご相談ください。[➥ 134ページ]

本機やリモコンのお手入れ

■ **ベンジン、シンナーなどでふかないでください。**
キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。アルコール/ベンジン/シンナーなどでふいたりすると変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。

■ キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、渇いた布で仕上げてください。

■ 化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書にしたがってください。

■ キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。

■ **お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**

リモコンの取り扱い

■ **乾電池の交換時期**
リモコンで操作できる距離が短くなってきた場合は、乾電池が消耗しています。すべて同時に新品に交換し、新旧をまぜて使用することは避けてください。付属の乾電池は動作確認用のため、通常より寿命が短い場合があります。

■ **リモコン保管時のご注意**
長期間ご使用にならないときは、乾電池を取り出してから保管してください。

修理について

■ **本機が動作しなくなった場合は、ご自分で分解や修理をしないでください。**
電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

本機で使用できるディスク

本機で使用できるディスクは以下のとおりです。
- 録画できるディスクについては12ページの「推奨ディスクについて」もご確認ください。

	ディスクの種類		録画方式（フォーマット）	ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
録画・再生	DVD-RW	Ver.1.1 Ver.1.1 (CPRM対応) *1 Ver.1.1/2× (CPRM対応) *1 Ver.1.2/4× (CPRM対応) *1	VRフォーマット ビデオフォーマット	音声＋映像 （動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2
録画・再生	DVD-R *3	Ver.2.0 Ver.2.0/4× Ver.2.0/8×	ビデオフォーマット	音声＋映像 （動　画）	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2
再生のみ	DVDビデオ	リージョン番号 2 ALL	ビデオフォーマット	音声＋映像 （動　画）	12cm盤 8cm盤
再生のみ	DVD-RAM *4 （カートリッジからディスクを取り出せるタイプ）	Ver.2.0	VRフォーマット	音声＋映像 （動　画）	12cm盤
再生のみ	DVD+RW/DVD+R		ビデオフォーマット （ファイナライズ済みのディスク）	音声＋映像 （動　画）	12cm盤 片面1層 *5
再生のみ	音楽用CD		音楽用CD フォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
再生のみ	CD-RW/CD-R		音楽用CD フォーマット	音声	12cm盤 8cm盤

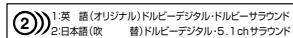
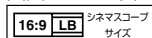
*1　BSデジタル放送などの「1回だけ録画可能（コピーワンス）」の番組は、VRフォーマットのみ録画することができます。
*2　ディスクによっては録画や再生ができない場合があります。
*3　本機はDVD-Rディスクを使用して録画できる録画フォーマットは、ビデオフォーマットです。VRフォーマットでの録画はできません。
*4　カートリッジケースに入ったディスクの場合、ディスクを取り出してから使用してください。
（カートリッジからディスクを取り出せないタイプ「タイプ1」には対応していません。）
*5　DVD+RW/+Rディスクは、記録状態によっては再生できない場合があります。

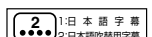
ファイナライズ後のディスクについて
DVD-RW（VRフォーマット）ディスクは、ファイナライズしても**録画が行えます**。
DVD-RW（ビデオフォーマット）またはDVD-Rディスクをファイナライズすると、**再生専用ディスクになります**。（録画は行えません。）

- 8cm盤のディスクの再生はアダプターなしで使用できます。8cmアダプター（CD用）は使用しないでください。
- 本機はNTSC（日本のテレビ方式）以外の方式で録画されたDVDディスクは再生できません。
- 上記のロゴマークが入ったディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用されても、再生の保証や画質・音質の保証は致しかねます。

DVDビデオの再生について

- DVDビデオには、リージョン番号（再生可能地域番号）が設けられています。本機ではリージョン番号「2」または「ALL」と表示されているディスクが再生できます。
- DVDビデオは、制作者の意図により操作や機能が本書の説明と違ったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- テレビ画面に赤色の“⦸”が表示された場合、ディスク側、または本機で操作を禁止しています。ディスクの説明書もあわせてご覧ください。
- メニュー画面や操作内容が表示されたときは、表示の内容にしたがって操作してください。
- DVDビデオにはいろいろな機能があり、次のようなマークでパッケージに表記されています。

音声トラック数: 音声トラック数や音声記録方式を表します。
1:英　語（オリジナル）ドルビーデジタル・ドルビーサラウンド
2:日本語（吹　替）ドルビーデジタル・5.1chサラウンド

画面サイズ:記録されている画面サイズを表します。
16:9 LB シネマスコープサイズ

収録時間:映画などの、収録時間を表します。
約166分

字幕:記録されている字幕の種類を表します。
1:日本語字幕
2:日本語吹替用字幕

リージョン番号:再生可能地域番号を表します。
2 NTSC 日本市場向

■録画できるディスクの種類

本機ではDVD-RWとDVD-Rに録画できます。
ビデオ機器用（「DVD-VIDEO」、「for VIDEO」、「for General」、「録画用」などと表記されている）ディスクをお使いください。

推奨ディスクについて

本機の性能を十分に発揮するため、次のメーカー製ディスクの使用をおすすめします。

- DVD-R　4×　maxell
- DVD-R　8×　三菱化学
- DVD-RW　2×　三菱化学
- DVD-RW　4×　JVC

- 上記推奨メーカー製のディスクであっても、動作を保証するものではありません。
- デジタル放送などの「1回だけ録画可能（コピーワンス）」の番組を録画するときは、CPRM対応のDVD-RWディスクを使用してください。

DVD-RW

DVDならではの高音質な音声と高画質な映像を約1000 回繰り返し録画することができるディスクです。

- 録画方式を選べます。（VRフォーマット/ビデオフォーマット）
- 本機で録画できるディスクにはVer.1.1、Ver.1.1（CPRM）、Ver.1.1/2×（CPRM）、Ver.1.2/4×（CPRM）があります。
- **本機は6倍速のディスクには録画できません。**

DVD-R

ディスクがいっぱいになるまで本機で追加録画/編集ができます。（ただし、消去をしても空き容量は増えません。）

- 録画後にファイナライズすると、ほかのDVDプレーヤーで再生できるようになります。（ただし、ファイナライズ後は録画や消去などはできません。）
- 本機で録画できるディスクにはVer.2.0、Ver.2.0/4×、Ver.2.0/8×があります。

お知らせ

- 本機が対応していない録画方式（フォーマット）のディスクは再生しないでください。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となることがあります。

DVDビデオの機能/操作制限

- DVDビデオは、制作者の意図により操作や機能が本書の説明と違ったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- テレビ画面に赤色の「⃠」が表示された場合、ディスク側、または本機で操作を禁止しています。ディスクの説明書もあわせてご覧ください。
- メニュー画面や操作内容が表示されたときは、表示の内容にしたがって操作してください。

本機で使用できないディスク

■次のディスクは、録画・再生できません。

再生できても、正常に再生されないことがあります。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。
また、特殊な形のディスク（ハート型や六角形など）は故障の原因となりますので再生しないでください。

CDG、フォトCD、CD-ROM、CD-I、VCD、CD-TEXT、CD-EXTR
SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVDオーディオ
DVD-R DL（2層）、DVD+R DL（2層）、CPRM対応のDVD-R

■本機で再生できるディスクでも、次のような場合は全く再生できないか、再生できないことがあります。

ディスク	内容
DVD ビデオ	リージョン番号「2」、「ALL」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク）
	PAL方式のディスク（海外で製造されたディスク）
	無許諾のディスク（海賊版のディスク）
	業務用のディスク
DVD-RW DVD+RW	データが記録されていないディスク
	ビデオフォーマットのディスクに静止画（JPEGファイル）が含まれている場合は再生できません。
	記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。
DVD-R DVD+R DVD-RAM	データが記録されていないディスク
	記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。
音楽用 CD	著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入ったCDは再生できない場合があります。本製品は、CD（コンパクトディスク）規格に準拠した音楽用CDの再生を前提として設計されています。
CD-RW CD-R	データが記録されていないディスク
	ファイナライズされていないディスク
	音楽CDフォーマット以外で記録されたディスク、JPEGファイル、MP3ファイルなど
	音楽と静止画（JPEGファイル）が混在したディスクは再生できません。
	ディスクの記録状態/ディスク自体の状態によっては、再生できません。
	ディスクと本機の相性、または記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。

■次のようなディスクも再生できません。

- 紙やラベル、シールなどが貼られたディスク
- セロハンテープやレンタルディスクのラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとのあるディスク。このようなディスクは、故障の原因となりますのでご使用にならないでください。

お知らせ

- パソコンやDVD、CDレコーダーを使って録画したDVD-RW/-RやCD-RW/-Rディスクにおいて、ディスクに傷や汚れがある場合や、レコーダーのレンズに汚れがある場合、再生できないことがあります。
- 本機と対応するフォーマットで録画されていても、パソコンを使ってディスクを録画した場合、ディスクを作成するアプリケーションソフトの設定によっては再生できないことがあります。（詳しくはソフトウエアの製造元にご確認ください。）

■録画方式について

DVD-RWディスクに録画するときは、「ビデオフォーマット」か「VRフォーマット」のどちらかの録画フォーマットを選択できます。（工場出荷時の設定は「VRフォーマット」）
DVD-Rディスクに録画するときは、自動的にビデオフォーマットで録画されます。

VRフォーマット

DVD-RWの基本的な録画方式で、本機のいろいろな編集機能が楽しめる録画方式です。

- **DVD-RW**のディスクでは、繰返し録画・消去ができます。消去することで、録画できる時間も増えます。また、ファイナライズをしたあとでも、追加録画や編集、映像の消去ができます。
- 「1回だけ録画可能（コピーワンス）」の番組を録画できます。（CPRM対応ディスクのみ可能）
- 録画したディスクは**DVD-RW**（**VRフォーマット**）対応DVDプレーヤー/レコーダーでのみ再生ができます。（ファイナライズが必要な場合があります。）
- **VRフォーマット**で録画された**DVD-RW**が再生できるDVDプレーヤー/レコーダーには、RW COMPATIBLE の表示が付いています。（「1回だけ録画可能（コピーワンス）」の番組を録画したディスクは、CPRM対応機器で再生が可能です。）

ビデオフォーマット

市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある録画方式です。

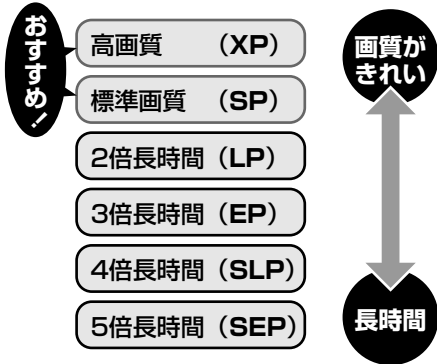
- **DVD-RW**のディスクでは、ファイナライズをするまでは本機でのみ再生、追加録画、編集ができます。（編集機能は制限されます。）また、最後に録画したタイトルを消去すると空き時間が増えます。
- **DVD-R**のディスクでは、ディスクに空きがある限り追加録画ができます。消去しても、録画できる時間は増えません。また、ファイナライズをしたあとの編集はできません。
- いずれのディスクも「1回だけ録画可能（コピーワンス）」の番組は録画できません。また、二カ国語放送を録画するときは、主音声/副音声のいずれか選択した音声のみの記録となります。
- ファイナライズ後は、ほかのDVDプレーヤーで再生できます。（すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。）

DVD-RW/-Rへのビデオフォーマットによる録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによって再生できないことがあります。

■DVD録画画質について

録画画質

録画できる時間や画質は選択した録画画質によって以下のようになります。（VRフォーマット/ビデオフォーマット）

おすすめ！
- 高画質　（XP）
- 標準画質　（SP）
- 2倍長時間（LP）
- 3倍長時間（EP）
- 4倍長時間（SLP）
- 5倍長時間（SEP）

録画画質		録画時間*
XP	（高画質）	約1時間
SP	（標準）	約2時間
LP	（2倍長時間）	約4時間
EP	（3倍長時間）	約6時間
SLP	（4倍長時間）	約8時間
SEP	（5倍長時間）	約10時間

* 4.7GBのディスク使用時。録画時間は目安です。
* 長時間録画できる録画画質にすると画質と音質は悪くなります。
* **SLPまたはSEPは、本機で長時間録画/再生するためのモードです。他機で再生できない場合があります。**

お知らせ

- 本機での時間表示は、実際の録画・再生時間より0.1%程度短く表示されます。（1秒あたり29.9フレームの映像を便宜上30フレームとして計算するため）
- **可変ビットレート方式（VBR）で録画を行うため、映像によって表示の残量時間よりも記録時間が長い場合があります。**

■録画の前に

■必ずためし録りを

大切な録画の前には、事前にためし録りを行い、正常に録画されているかご確認ください。

■録画内容の補償について

万一、本機ディスクの不具合、または停電や結露などの外的要因などによって録画できなかった場合、録画内容の補償やそれに附随する補償について、当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

■録画の制限について

録画の制限

特定の衛星放送などには録画を制限するコピー制御信号が含まれています。**コピー制御信号には次の3種類があり、信号の種類により、録画できない場合があります。**

コピー制御信号の種類	内容
制限なしに録画可能	制限なし（個人利用に限ります）
1回だけ録画可能（コピーワンス）	「CPRM対応」のDVD-RW Ver.1.1、Ver.1.2で録画可能（VRフォーマットのみ）
録画禁止	録画不可（著作権保護のため）

「CPRM」(Content Protection for Recordable Media)とは？
「1回だけ録画可能（コピーワンス）」の放送番組の録画に対してスクランブル処理をするコピー防止システムです。本機はCPRMに対応しており、1回だけ録画可能（コピーワンス）の放送番組を録画できますが、それらの録画のコピーは作成できません。録画された番組は、CPRM対応機器で再生することができます。

録画できない映像について

- 本機は複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、複製を制限する信号が入ったソフトや放送番組は録画できません。
  例）●DVDビデオ
  　　●CS放送のペイパービュー（有料放送）など
- 本機の外部入力端子（L1、L2）につないだ機器の映像にコピーガード（録画禁止のコピー制御信号）が含まれている場合、正しく映らない場合があります。このような機器は、本機を通さず直接テレビに接続してください。
- 録画中の映像に途中から複製禁止信号が入っている場合、録画が一時停止状態になります。複製禁止信号がなくなると再び録画を開始します。

■ディスクの構成について

DVD-RW/-R・DVDビデオの場合

- **DVD-RW/-Rに録画した場合は**
  1回の録画が1タイトルとなり、オートチャプターを設定しておくと、自動で設定した時間ごとにチャプター（章）で区切られます。（VRフォーマットの場合、好みの場面にチャプターマークを入れられます。）
- **DVDビデオの映画などでは**
  ふつう1つの映画が1つのタイトルに対応し、複数のチャプター（章）で構成されています。

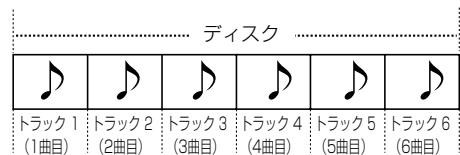
DVD-RW/-Rの例

音楽用CDの場合

音楽用CDでは
ディスクをトラックという単位で分けています。（一般的には、1曲が1つのトラックに対応しています。またさらに、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。）
本機はインデックスの表示、サーチには対応していません。

音楽用CDの例

ディスク

トラック1（1曲目）	トラック2（2曲目）	トラック3（3曲目）	トラック4（4曲目）	トラック5（5曲目）	トラック6（6曲目）

こんなときは、こんなディスクを（おすすめのディスク）

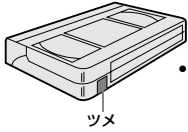
やりたいこと	DVD-RW（VRフォーマット）	DVD-RW（ビデオフォーマット）	DVD-R（ビデオフォーマット）	備考
●録画したディスクをほかのDVDプレーヤーやパソコンで再生する	○*1	○	○	ファイナライズが必要 [➡ 46ページ]
●本機で録画したディスクを編集して楽しむ	○			
●見たあとに、全部消して新しく録画する	○	○		
●「1回だけ録画可能」の番組を録画する	○*2			CPRM対応ディスクのみ可能
●長期保存や、消されては困る映像を録画する			○	

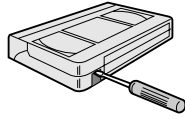
＊1 DVD-RW（VRフォーマット）対応DVDプレーヤー／レコーダーでのみ再生可能です。
＊2 CPRM対応機器でのみ再生可能です。

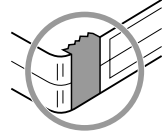
ビデオカセットテープについて

このビデオは、VHS 方式のビデオです。VHS マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

大切な録画テープを誤って消さないように…

誤消去防止用のツメ

• カセットテープには**誤消去防止用のツメ**がついています。

誤って消さないために…

• ドライバーなどでツメを折ります。**(ツメ折れテープは録画できません)**

ふたたび録画したいとき…

• セロハンテープを二重に貼りめくれないようにしてください。

テープの保管は…

■ 次のような場所に保管された場合、テープを傷める場合があります。
・湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ、直射日光が当たるところやストーブの近く、磁気の発生するところ

■ 落としたり衝撃を与えないでください。

■ ケースに入れて保管してください。

録画モードについて…

✐ 標準 ：画質優先の場合に使用する録画モードです。
テープに表示されている時間を録画することができます。

✐ 3倍 ：長時間録画の場合に使用する録画モードです。テープに表示されている時間の3倍の時間を録画することができます。

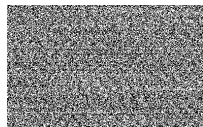
テープの種類	標準	3 倍
T- 60	60分	180分
T- 120	120分	360分
T- 160	160分	480分
T- 180	180分	540分

このようなテープは使わないでください！

■ ヘッドのよごれ・目詰まり、テープのからみなど、故障の原因になります。
・粘着物、ジュースなどがついたテープ
・つないだテープ
・カビが生えたテープ
・分解したテープ

映像が映らないとき…

■ 突然、画像が下記のようになった場合は、ビデオヘッドが汚れていることが考えられますので市販の「クリーニングテープ」で、ヘッドクリーニングを定期的に行ってください。

■ ヘッドクリーニングしても効果がない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

"ザラザラ"した映像

"ブルー"一色の映像

"ノイズ"が入った映像

オートヘッドクリーニングおよびビデオヘッドの寿命について

■ オートヘッドクリーニング機能について

カセットテープを入れたときや、出したときに自動的にビデオヘッドの汚れを取り除きます。上記画像になった場合には、ビデオヘッドのクリーニングが必要です。市販のクリーニングテープでヘッドクリーニングを行ってください。（ただし、取りきれない汚れもあります。）

■ ビデオヘッドの点検について

美しい画面をご覧いただくためには、使用環境(温度/湿度/ほこり)などによって異なりますが、ビデオヘッドはおよそ1000時間を目安に点検(清掃/注油/部品交換)されることをおすすめします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

■ ビデオヘッドの交換について

ビデオヘッドは磨耗するため、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合は、ヘッドの交換が必要になります。交換費用も含め、お買い求めの販売店にご相談ください。

市販テープ・レンタルテープのダビングについて

■ 市販のテープやレンタルテープをダビングされた場合、正常に録画できなかったり（画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする)、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。

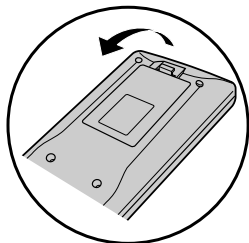
■ あなたがテレビ放送や音楽用CD、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

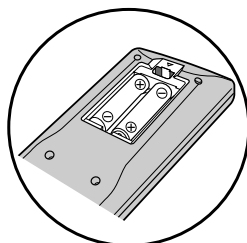
テープ内容補償・ご注意について

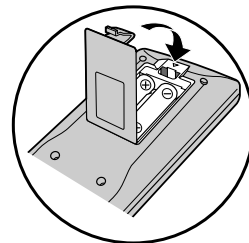
万一本機およびビデオカセット等の不具合により正常に録画されなかったり、再生できなくなった場合、その内容の補償についてはご容赦ください。

操作の前に

リモコン電池の入れかた

1

リモコン裏側のフタをはずす

2

乾電池（単3形）を入れる
●(＋)(－)を確かめる
●(－)側を先に入れる

3

フタをつける

リモコンの操作方法

リモコン受光部にむけて操作してください。

受信許容範囲
距離
本機正面より約7メートル以内
角度
本機正面より左右約30度以内5m以内、上約15度以内5m以内、下約30度以内3m以内

お知らせ

- リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。
（※付属の乾電池は動作確認用です。）
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- 本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。誤動作する場合があります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に入れないでください。
- 古い乾電池と新しい乾電池を一緒に入れないでください。

「アルカリ乾電池ご使用の注意」

アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっているために、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被覆（外枠の被覆がはがれている場合）に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート（短絡）状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。
アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

- 乾電池についての安全上のご注意もご覧ください。[➥ 8ページ]

この取扱説明書の見かた

本文見出し下部や注意書き部分に下記の用語が記されています。それぞれの意味は次の通りです。

DVD-RWディスク（ビデオフォーマット）で楽しめる機能を表します。

DVD-RWディスク（VRフォーマット）で楽しめる機能を表します。

DVD-Rディスク（ビデオフォーマット）で楽しめる機能を表します。

DVD+RWディスク（ビデオフォーマットでファイナライズ済み）で楽しめる機能を表します。

DVD+Rディスク（ビデオフォーマットでファイナライズ済み）で楽しめる機能を表します。

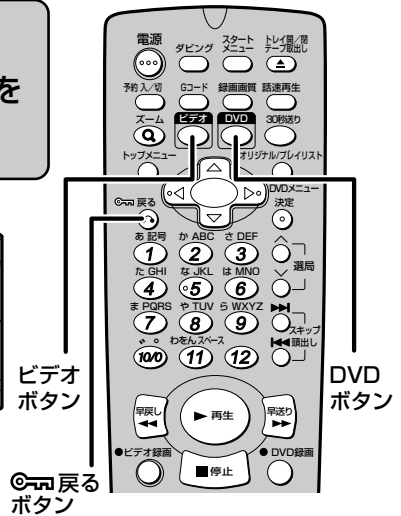
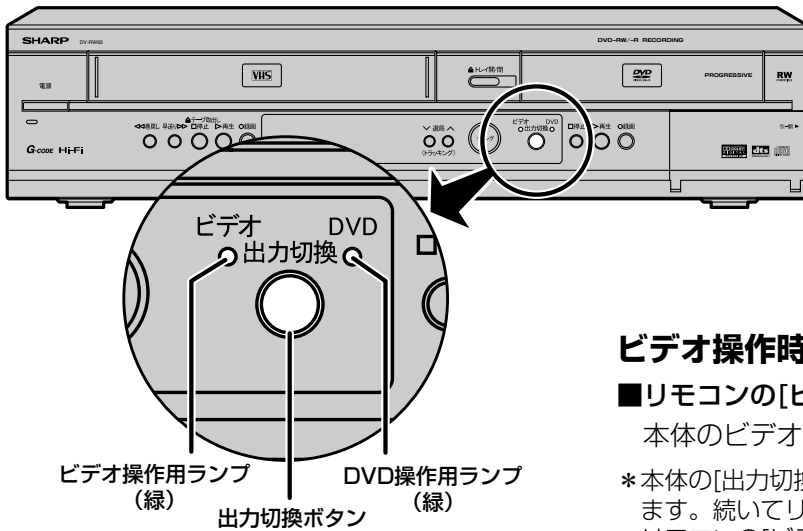
DVDビデオディスクで楽しめる機能を表します。

音楽用CDディスクで楽しめる機能を表します。

VHSビデオテープで楽しめる機能を表します。VHSマークのついているVHSビデオテープをお使いください。

この取扱説明書では操作の説明をリモコン主体で行っています。

ビデオとDVDの操作切り換えについて

本機はビデオデッキとDVDレコーダーの一体型です。
操作時はビデオとDVDを切り換える必要があります。電源を入れ、以下の操作を行ってから、各操作を行ってください。

ビデオ操作時

■リモコンの[ビデオ]ボタンを押します。
本体のビデオ操作用ランプが点灯します。

＊本体の[出力切換]ボタンは映像切り換えのみを行います。続いてリモコンでビデオ操作を行うときは、リモコンの[ビデオ]ボタンを押してください。

DVD操作時

■リモコンの[DVD]ボタンを押します。
本体のDVD操作用ランプが点灯します。

＊本体の[出力切換]ボタンは映像切り換えのみを行います。続いてリモコンでDVD操作を行うときは、リモコンの[DVD]ボタンを押してください。

お知らせ
- [DVD録画]ボタンを押すと本体およびリモコンはDVD操作モードに、[ビデオ録画]ボタンを押すとビデオ操作モードに切り換わります。
- ビデオ/DVD出力切換は、予約待機側へは切り換えることができません。（テレビ画面に赤または白の⊘が表示されます。）また、DVD、ビデオのどちらかが予約待機中に[電源]ボタンを押して本機の電源を入れた場合、ビデオとDVDの操作切り換えはできません。詳しくは55ページを参照してください。

チャイルドロックについて

大切な番組の録画中など、小さなお子さまのリモコン操作による、本機の誤作動を防ぎます。

1 [⊶/戻る]ボタンを5秒以上押す

本体表示部に「Loc」が表示され、チャイルドロックが有効になります。

- リモコンや本体のボタンを押すと、テレビ画面に白色または赤色の⊘マークが表示されます。

2 もう一度、[⊶/戻る]ボタンを5秒以上押す

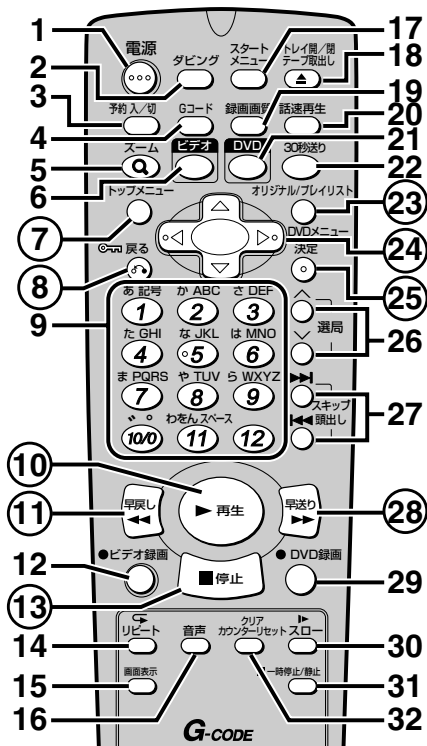
本体表示部が通常の表示に戻り、チャイルドロックが解除されます。

お知らせ
- 本機のチャイルドロック中に、録画予約やワンタッチタイマー録画が終了、または停電などで電源が切れると、チャイルドロック解除状態に戻ります。

禁止アイコンについて

■ テレビ画面に赤色の⊘が表示された場合は、本機またはディスクがDVDの操作を禁止しています。

■ テレビ画面に白色の⊘が表示された場合は、本機がビデオの操作を禁止しています。

リモコン

お知らせ

- ○印のボタンは、暗いところでも見やすい蓄光ラバーを採用しています。(蓄光ラバーの発光の強さは、時間の経過とともに低減します。)
- DVD操作モード状態で電源が切れているとき、リモコンの[再生]ボタン、[トレイ開/閉／テープ取出し]ボタンを押すと、電源が入ります。タイマースタンバイ中は動作しません。

1 **電源ボタン(DVD/ビデオ)**
電源の「入」「切」に使用します。

2 **ダビングボタン**(121ページ)
ダビング時に使用します。

3 **予約入/切ボタン(DVD/ビデオ)**(50ページ)
録画予約のスタンバイを実行、解除します。

4 **Gコードボタン(DVD/ビデオ)**(52ページ)
Gコード予約をします。
録画予約設定を表示するときに使います。

5 **ズームボタン(DVD)**(71ページ)
ズームメニュー画面を表示するときに使います。

6 **ビデオボタン**(110ページ)
リモコンでビデオ操作をするときに使用します。映像/音声出力をビデオに切り換えます。

7 **トップメニューボタン(DVD)**(65、67ページ)
最上層のDVDディスクメニュー画面を表示します。

8 **チャイルドロック/戻るボタン(DVD/ビデオ)**
(17、32ページ)
- 5秒以上長押しすると、チャイルドロックのセットと解除ができます。セットすると、リモコン・本体すべてのボタン操作が無効となります。
- 1つ前の設定画面に戻ります。

9 **数字ボタン(0〜12)(DVD/ビデオ)**
(43、85、114ページ)
- **DVD操作モード**
チャンネル選択や数字、文字入力をします。
- **ビデオ操作モード**
チャンネル選択します。

10 **►再生ボタン(DVD/ビデオ)**
ディスク/テープの再生やつづき再生をします。

11 **早戻し◄◄ボタン(DVD/ビデオ)**
- **DVD操作モード**
再生中は早戻し再生をします。
一時停止中は逆スロー再生をします。
- **ビデオ操作モード**
テープの巻戻しやスピードサーチをします。

12 **ビデオ録画ボタン(ビデオ)**(114、123ページ)
- ビデオに録画します。また、本体とリモコンがビデオ操作モードに切り換わります。
- 繰り返し押すとワンタッチタイマー録画を設定することができます。

13 **■停止ボタン(DVD/ビデオ)**
ディスク/テープの再生、録画を止めます。

14 **リピートボタン(DVD)**(74ページ)
リピートメニュー画面を表示するときに使います。

15 **画面表示ボタン**(29、117ページ)
ディスク/テープの情報と設定可能なアイコンを画面に表示します。

16 **音声ボタン**(76、117ページ)
二重音声放送(二カ国語放送)の受信時に主音声/副音声/主:副の切り換えをします。
- **DVD操作モード**
ディスク再生中に音声メニューを表示します。
- **ビデオ操作モード**
Hi-Fi録音されたテープの再生中に音声出力(ステレオ/左音声/右音声/モノラル)の切り換えをします。

17 **スタートメニューボタン(DVD/ビデオ)**(29ページ)
スタートメニュー画面を表示するときに使います。初期設定や、再生や録画など、本体で楽しむための設定が行えます。

18 **トレイ開/閉／テープ取出しボタン(DVD/ビデオ)**
(42、108ページ)
- **DVD操作モード**
ディスクトレイを開閉します。
- **ビデオ操作モード**
テープを取出します。

19 **録画画質ボタン(DVD/ビデオ)**
(42、121ページ)
- **DVD操作モード**
録画画質を選択するときに使います。
- **ビデオ操作モード**
録画モードを選択するときに使います。

20 **話速再生ボタン(DVD)**(68ページ)
×0.8または×1.3で早見早聴き(遅見遅聴き)視聴ができます。

21 **DVDボタン(DVD)**(42、121ページ)
リモコンでDVD操作をするときに使用します。映像/音声出力をDVDに切り換えます。

22 **30秒送りボタン(DVD/ビデオ)**(70ページ)
再生中に30秒早送りします。

23 **オリジナル/プレイリスト/DVDメニューボタン(DVD)**(65、66ページ)
プレイリストが存在する場合、オリジナルのタイトルとプレイリストのタイトルを切り換えます。
ディスクメニュー画面を表示するときに使います。

24 **カーソルボタン(4方向)(DVD/ビデオ)**
初期設定やプログラム再生、カーソルの移動や項目の切り換えに使用します。

25 **決定ボタン(DVD/ビデオ)**
設定を決定したり、メニュー画面で項目を選択します。

26 **選局ボタン(DVD/ビデオ)**(33、114ページ)
- **DVD操作モード**
チャンネルを変えます。

●ビデオ操作モード
チャンネルを変えます。再生中またはスロー再生中にトラッキングの調節を行います。
一時停止中に映像の縦ブレを調節します。

27 **スキップ/頭出し（DVD/ビデオ）**
●**DVD操作モード**
再生中はチャプター／トラックの頭出しをします。
一時停止中はコマ送り/逆コマ送りをします。
●**ビデオ操作モード**
録画テープの頭出しをします。

28 **早送り►►ボタン（DVD/ビデオ）**
●**DVD操作モード**
再生中は早送りをします。
一時停止中はスロー再生をします。
●**ビデオ操作モード**
テープの早送りやスピードサーチをします。

29 **DVD録画ボタン（DVD）**（43ページ）
●DVDに録画します。また本体とリモコンがDVD操作モードに切り換わります。
●繰り返し押すとワンタッチタイマー録画を設定することができます。

30 **I► スローボタン（ビデオ）**（111ページ）
スロー再生時に使用します。

31 **❚❚一時停止/静止ボタン（DVD/ビデオ）**
再生、録画の一時停止をします。

32 **クリア/カウンターリセットボタン（DVD/ビデオ）**（37ページ）
●**DVD操作モード**
入力した暗証番号を削除するとき、CDのプログラムを取り消すとき、マーカー設定画面で選択したマーカー番号を削除するとき、録画予約画面で入力した予約を取り消すときなどに使います。
●**ビデオ操作モード**
テープのカウント表示をリセットします。

前　面

（ ）内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

1 **カセットドア（ビデオ）**（108ページ）
テープをセットします。

2※ **▲トレイ開/閉ボタン（DVD）**（42ページ）
ディスクトレイを開閉します。

3 **トレイ（DVD）**（42ページ）
トレイがでている状態でディスクをセットします。

4 **音声入力2（L2）端子（DVD/ビデオ）**
外部機器との接続に使用します。

5 **映像入力2（L2）端子（DVD/ビデオ）**
外部機器との接続に使用します。

6 **S映像入力2（L2）端子（DVD/ビデオ）**
S端子つき外部機器との接続に使用します。

7 **●録画ボタン（DVD）**（43ページ）
●ディスクの録画を開始します。また、本機がDVD操作に切り換わります。
●繰り返し押すとワンタッチタイマー録画を設定することができます。

8※ **►再生ボタン（DVD）**（64ページ）
ディスクの再生を開始します。

9 **■停止ボタン（DVD）**（43ページ）
ディスクの再生／録画を止めます。

10 **DVD操作用ランプ**（17ページ）
このランプ点灯時はDVDの操作ができます。

11 **出力切換ボタン（DVD/ビデオ）**（17ページ）
DVD/ビデオの映像切り換えを行います。

12 **ビデオ操作用ランプ**（17ページ）
このランプ点灯時はビデオの操作ができます。

13 **ダビングボタン（DVD/ビデオ）**（121ページ）
DVDディスクからテープ（テープからDVDディスク）へのダビングを行います。どちらへダビングするかは、「スタートメニュー」で設定します。

14 **選局ボタン（DVD/ビデオ）**（33、123ページ）
チャンネルを変えます。
再生中またはスロー再生中にトラッキングの調整を行います。一時停止中に映像の縦ブレを調整します。（ビデオのみ）

15 **表示部（DVD/ビデオ）**

16 **リモコン受光部（DVD/ビデオ）**

17 **●録画ボタン（ビデオ）**（114ページ）
●ビデオに録画をします。また本機がビデオ操作モードに切り換わります。
●繰り返し押すとワンタッチタイマー録画を設定することができます。

18 **►再生ボタン（ビデオ）**（112ページ）
テープの再生を開始します。

19 **▲テープ取出し/■停止ボタン（ビデオ）**（108ページ）
ビデオの再生/録画を止めます。ビデオの停止中に押すと、テープの取り出しをします。
（電源が切れていてもテープの取り出しは行えます。）

20 **早送り►►ボタン（ビデオ）**（110ページ）
ビデオの早送りやスピードサーチをします。

21 **巻戻し◄◄ボタン（ビデオ）**（110ページ）
ビデオの巻戻しやスピードサーチをします。

22 **電源ランプ**
本機の電源が入っているときに点灯します。

23 **電源ボタン（DVD/ビデオ）**
電源の「入」「切」に使用します。

※電源が切れているときに押すと本体の電源が入ります。予約待機中は動作しません。

各部のなまえ つづき

後 面

1 **電源コード（DVD/ビデオ）**
プラグをAC100Vのコンセントに差し込みます。

2 **D1/D2映像出力端子（DVDのみ）**（25ページ）
D映像入力端子付きテレビと接続します。

3 **S映像入力1（L1）端子（DVD/ビデオ）**
S端子付き外部機器との接続に使用します。

4 **音声入力1（L1）端子（DVD/ビデオ）**
外部機器との接続に使用します。

5 **音声出力端子（DVD/ビデオ）**（24、27ページ）
アナログオーディオ機器やテレビを接続します。

6 **VHF/UHFアンテナ入力端子（DVD/ビデオ）**（22ページ）
アンテナ線を接続します。

7 **VHF/UHFアンテナ出力端子（DVD/ビデオ）**（22ページ）
付属の同軸ケーブルを接続します。

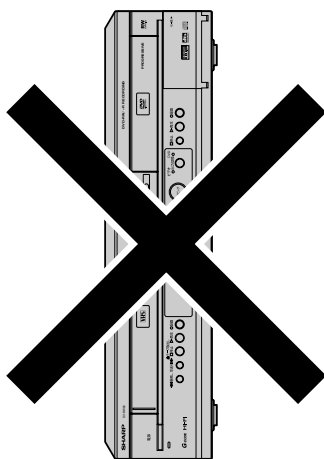
8 **映像出力端子（DVD/ビデオ）**（24ページ）
テレビと接続します。

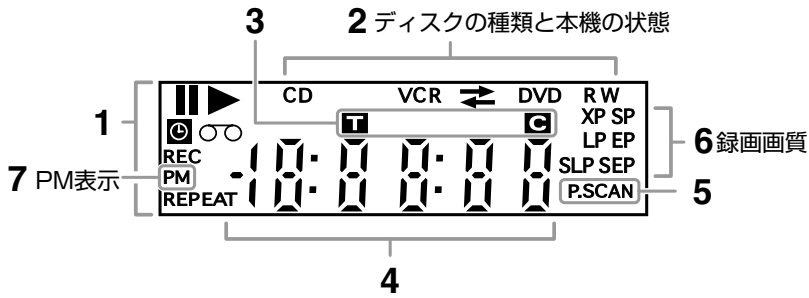
9 **映像入力1（L1）端子（DVD/ビデオ）**
外部機器との接続に使用します。

10 **S映像出力端子（DVDのみ）**（24ページ）
S端子付きテレビと接続します。

11 **音声出力端子（DVDのみ）**（24ページ）
アナログオーディオ機器やテレビを接続します。

12 **同軸デジタル音声出力端子（DVDのみ）**（27ページ）
市販のオーディオ用同軸デジタルケーブルを接続します。

13 **光デジタル音声出力端子（DVDのみ）**（27ページ）
市販のオーディオ用光デジタルケーブルを接続します。

タテ置きではご使用にならないでください

本体表示部について

1. 本機の状態

❚❚ ：ディスクまたはテープの再生が一時停止・コマ送り・スロー再生・逆スロー再生のときに点灯

▶ ：ディスクまたはテープを再生・早送り再生・早戻し再生・スロー再生・逆スロー再生しているときに点灯

🕒 ：録画予約/サテライト予約待機中、または録画予約/ワンタッチタイマー録画/サテライト予約動作中に点灯
録画予約終了後に点滅

REC ：録画中に点灯
一時停止しているときに点滅

REPEAT ：
リピート再生中に点灯

○○ ：本機にテープを挿入しているときに点灯

2. ディスクの種類と本機の状態

CD ：電源が入った状態で、本機に音楽用CDを挿入しているときに点灯

VCR ：
- ビデオが録画予約待機中、または録画予約動作中に点灯
- ビデオの録画予約ができない状態（ビデオが入っていないなど）で予約待機状態にしたときに点滅

VCR ← DVD ：
DVDディスクからテープへのダビング中に点灯

VCR → DVD ：
テープからDVDディスクへのダビング中に点灯

DVD ：
- 電源が入った状態で、本機にDVDディスクを挿入しているとき、またはDVDが録画予約待機中/録画予約動作中に点灯
- DVDの録画予約ができない状態（ディスクが入っていないなど）で予約待機状態にしたときに点滅

DVD RW ：
電源が入った状態で、本機にDVD-RW、DVD+RWディスクを挿入しているときに点灯

DVD R ：
電源が入った状態で、本機にDVD-R、DVD+Rディスクを挿入しているときに点灯

3. タイトル/トラック/チャプターマーク

T ：タイトル/トラック番号表示中に点灯

C ：チャプター番号表示中に点灯

4. 共通表示部（以下を表示します）

- 再生時間
- タイトル/チャプター/トラック番号
- 録画時間
- 時計
- チャンネル番号
- ワンタッチタイマー録画の残り時間
- テープカウンター

5. P.SCAN ：プログレッシブ出力が「入」のときに点灯

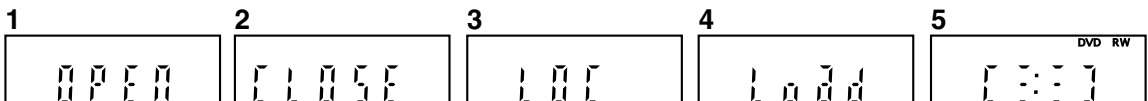
6. 録画画質

DVD操作モード：
録画画質を表示

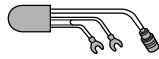
ビデオ操作モード：
録画および停止中はテープの録画モードを表示
再生中は、テープを記録したときの録画モードを表示

7. PM表示

時計表示が午後のときに点灯

■ディスプレイ表示について

1 ディスクトレイが開いているときに表示します。

2 ディスクトレイが閉じているときに表示します。

3 チャイルドロックがかけられているときに表示します。

4 ディスクを読み込んでいるときに表示します。

5 ディスクにデータを書き込んでいるときに表示します。

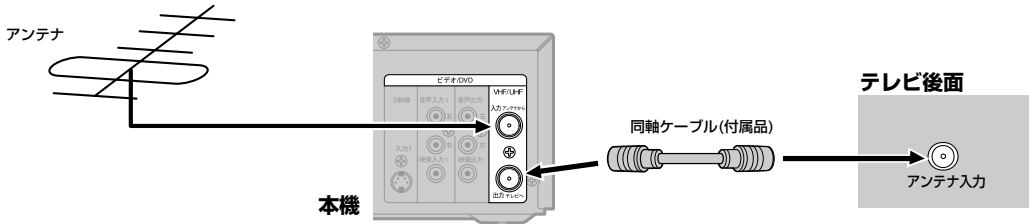
接続する

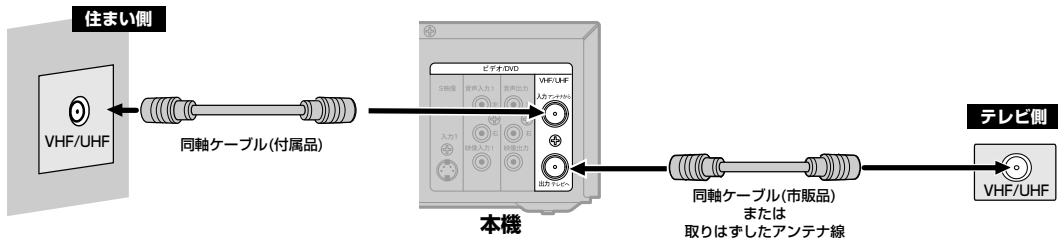
アンテナ線をつなぐ

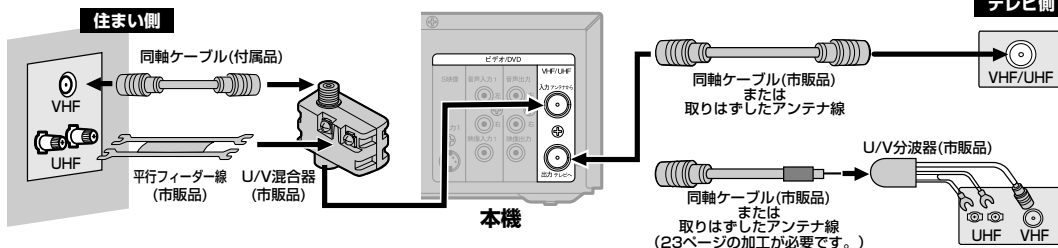
アンテナ線の接続をしないと、テレビ放送の録画はできません。
同軸ケーブルをU/V分波器(市販品)に取りつけるには加工が必要です。
詳しくは23ページをご覧ください。
壁にアンテナ端子がある場合はアンテナ線を取りはずしアンテナ～本機間に付属(または市販品）の同軸ケーブルを使用します。取りはずしたアンテナ線は本機～テレビ間に接続してください。

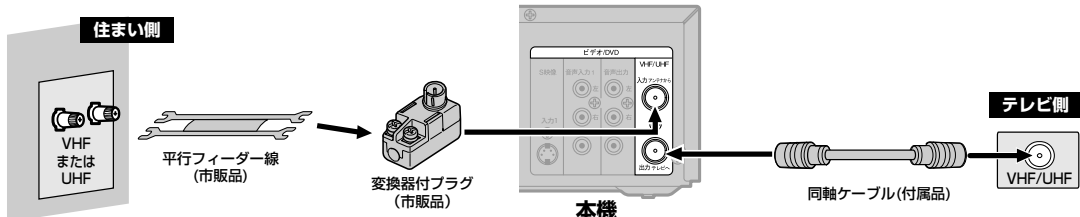
接続に使う部品（必要に応じて市販品または付属品、市販品をお使いください）

同軸ケーブル（付属品）	同軸ケーブル（市販品）	U/V混合器（市販品）	U/V分波器（市販品）	変換器付プラグ（市販品）

お使いのテレビに本機を接続する略図

住まい側にVHF/UHF混合アンテナ端子がついている場合

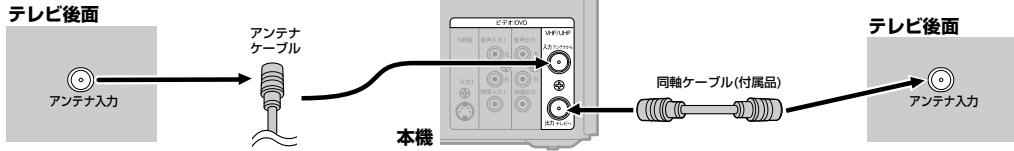
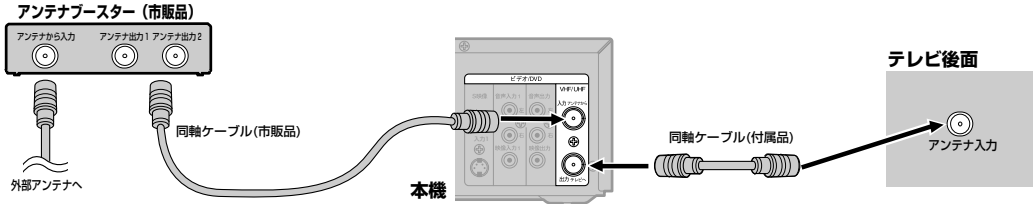
住まい側
VHF/UHF
同軸ケーブル(付属品)
本機
テレビ側
VHF/UHF
同軸ケーブル(市販品)
または
取りはずしたアンテナ線

住まい側にVHFとUHFアンテナ端子の両方がついている場合

住まい側
VHF
UHF
同軸ケーブル(付属品)
平行フィーダー線（市販品）
U/V混合器（市販品）
本機
テレビ側
VHF/UHF
同軸ケーブル(市販品)
または
取りはずしたアンテナ線
U/V分波器(市販品)
同軸ケーブル(市販品)
または
取りはずしたアンテナ線
（23ページの加工が必要です。）
UHF VHF

住まい側にVHFまたはUHFアンテナ端子がついている場合

住まい側
VHF
または
UHF
平行フィーダー線
（市販品）
変換器付プラグ
（市販品）
本機
テレビ側
VHF/UHF
同軸ケーブル(付属品)

現在お使いのテレビに本機を接続する場合

① テレビのアンテナ入力に接続している、アンテナケーブルをはずす。

② はずしたアンテナケーブルを、本機の「入力アンテナから」へ接続する。

③ 付属の同軸ケーブルを使い、本機の「出力テレビへ」とテレビのアンテナ入力を接続する。

現在お使いのテレビに本機を接続する場合（電波が弱い場合の接続方法）

お知らせ

アンテナ接続について…

- お手持ちのテレビやお住まいの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は違います。
- アンテナ線の種類により、変換器付プラグ(市販品)やU/V混合器(市販品)が必要です。
- 電波が弱い地域の場合、「アンテナブースター（市販品）」をご使用いただくことにより、電波の強さを全体に増幅させることはできますが、ノイズも同じく増幅されるために、テレビ画像にノイズが残る場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

アンテナ線の加工

アンテナ線がF型コネクターのついていない同軸ケーブルのときは、先端を加工してアンテナ線接続プラグ（別売品または市販品）を取り付けます。

同軸ケーブルの先端加工のしかた

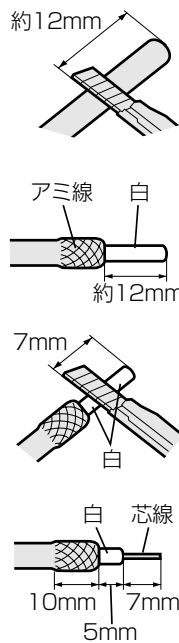
アミ線や芯線の長さは、取り付ける機器の説明書で確認してください。

1 黒い被覆にすじを入れ、切り取る。

約12mm

2 アミ線を折り返す。

3 芯線に傷が付かないように、白い被覆を切り取る。

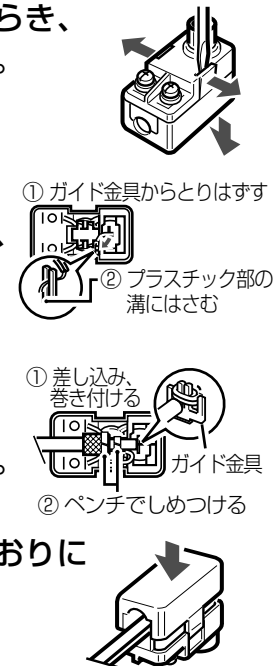
4 芯線を出す。

アンテナ線接続プラグの取り付け例

アンテナ線接続プラグ部品番号 ： QPLGF0129GEZZ
流通コード ： 003 524 0968

1 ツメを外側にひらき、カバーをはずす。

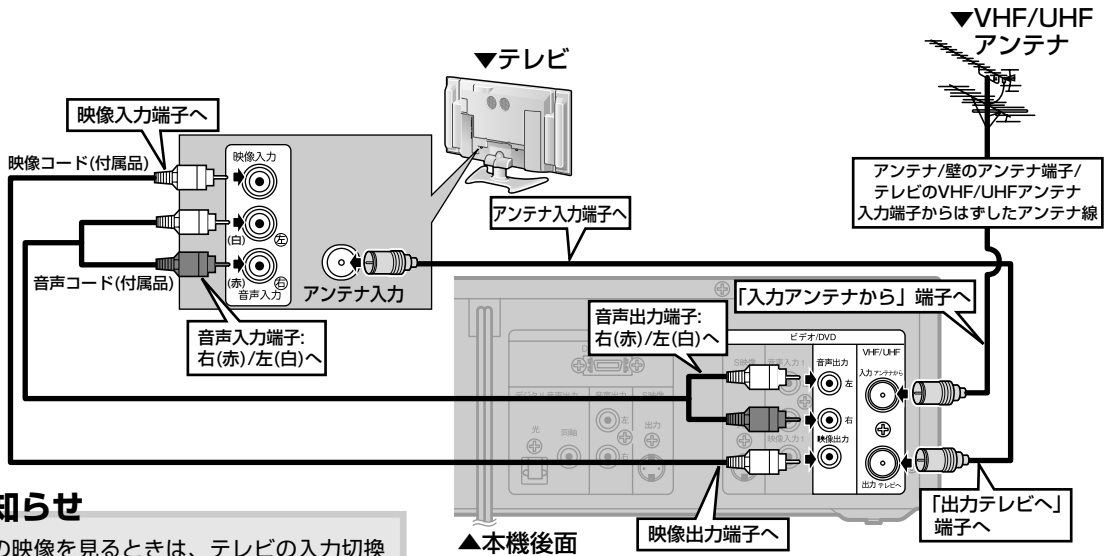
2 線をガイド金具から取りはずし、プラスチックにはさむ。

3 同軸ケーブルの先端をガイド金具に巻き付ける。

4 カバーをもとどおりにはめ込む。

本機とテレビをつなぐ

接続を始める前に

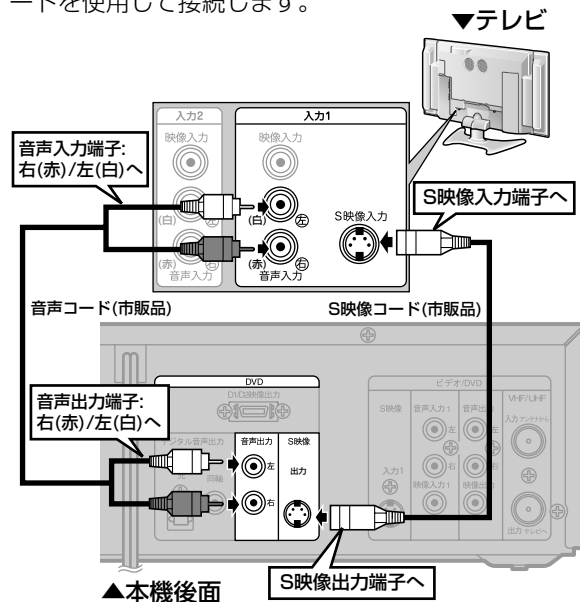
■ 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行ってください。
■ 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
■ 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

映像/音声入力端子付きテレビに本機を接続する場合（基本接続）

お知らせ

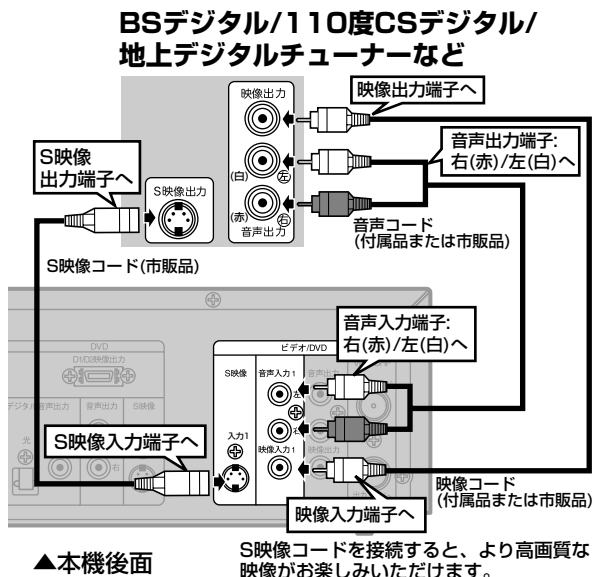
- 本機の映像を見るときは、テレビの入力切換を本機を接続した入力に切り換えてください。
- ワイドテレビ(16:9)に接続した場合は、本機の設定を変更する必要があります。[➡ 97ページ]

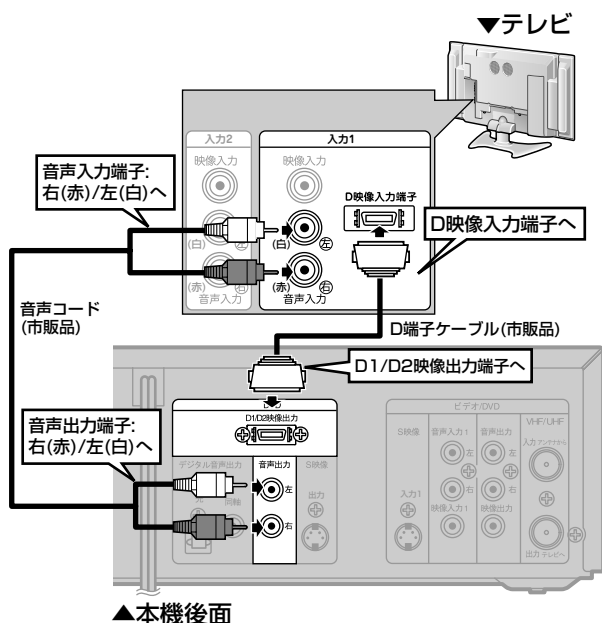
入力が2系統あるテレビをお持ちの場合、基本接続をしたうえで、S映像端子接続またはD映像端子接続をすると、より鮮明なDVD映像をお楽しみいただけます。

S映像入力端子付きテレビに本機を接続する場合

黄色の映像コードで接続する代わりに市販のS映像コードを使用して接続します。

BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーに本機を接続する場合

黄色の映像コードまたは市販のS映像コードを使用して接続します。

S映像コードを接続すると、より高画質な映像がお楽しみいただけます。

D映像入力端子付きテレビに本機を接続する場合

黄色の映像コードで接続する代わりに市販のD映像入力端子ケーブルを使用して接続します。

※接続するテレビがプログレッシブ対応テレビの場合のみ、本機の「プログレッシブ出力」を「入」にしてください。
プログレッシブ対応でないテレビの場合は、本機の「プログレッシブ出力」は必ず「切」にしてください。
(「スタートメニュー」-「再生設定」-「映像」で「プログレッシブ出力」の設定を「切」にし、本体表示部の「P.SCAN」を消灯させてください。) [➡ 100ページ]

プログレッシブ出力の設定（工場出荷時は[切]）

- 接続するテレビに合わせてプログレッシブ出力を正しく設定してください。
  プログレッシブスキャン方式（525p/480p）対応テレビに本機のD1/D2映像出力端子を使って接続している場合のみ、(「スタートメニュー」-「再生設定」-「映像」で「プログレッシブ出力」の設定を「入」にしてください。[➡ 100ページ] このとき、テレビをプログレッシブモードに設定してください。
  通常のテレビ（プログレッシブスキャン方式対応でないテレビ）をお使いの場合や、プログレッシブスキャン方式対応テレビに本機のD1/D2映像出力端子を使わずに接続している場合は、「プログレッシブ出力」の設定を「切」にしてください。[➡ 100ページ]
  ※テレビモニターの映像入力端子がBNCタイプの場合は、市販のアダプターを使用してください。

プログレッシブスキャン方式とは

※ プログレッシブスキャン方式では従来方式のインターレーススキャン方式に対して、よりちらつきの少ない高密度の画像をお楽しみいただけます。

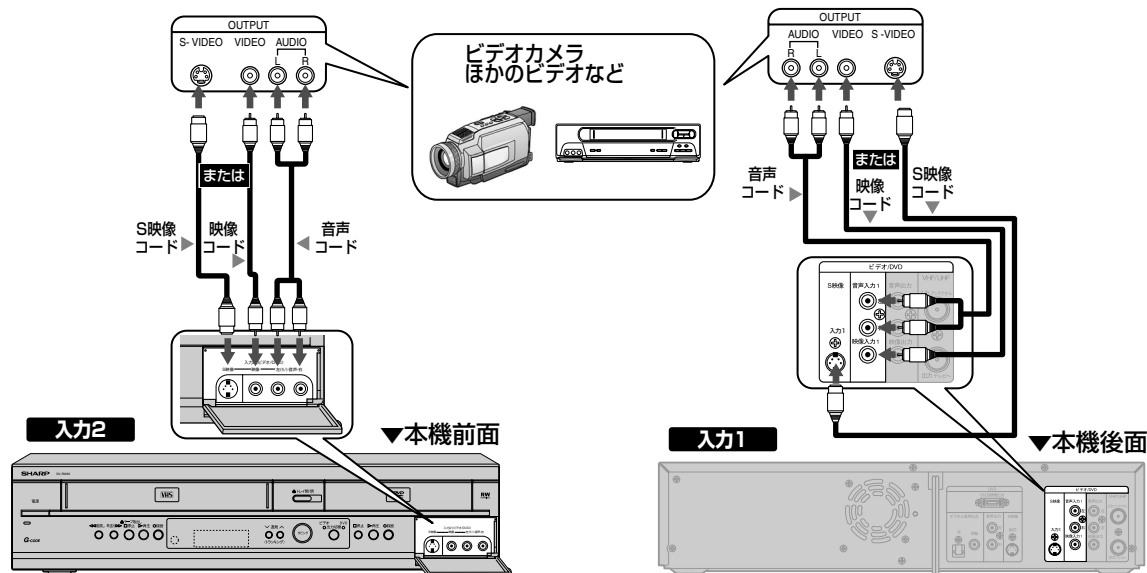
コンポーネント映像入力端子(D映像端子)とは

- コンポーネント映像入力端子(D映像端子)を備えたテレビやモニターとD映像端子ケーブル（市販品）を使って接続することで、さらに高品質の画像を楽しむことができます。
  D1/D2映像の信号に対応した入力端子を持つテレビにつなぐときは、D映像端子ケーブル(市販品)を使って、D映像入力端子につなぎます。ケーブル1本で簡単にコンポーネント映像の接続ができ、より高画質な映像を楽しめます。
  コンポーネント映像入力端子の名称はテレビメーカーごとに異なります。
  詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- テレビのコンポーネント（色差）入力端子がY、CB/PB、CR/PRのピンジャックタイプのときは、市販品のコンポーネントビデオケーブル（D-ピンプラグx3）をご使用ください。
- 本機はハイビジョン対応のコンポーネント(Y、PB、PR)映像入力端子には対応しておりませんので、接続しないでください。(映像は映りません。)

ビデオなど（外部入力）との接続

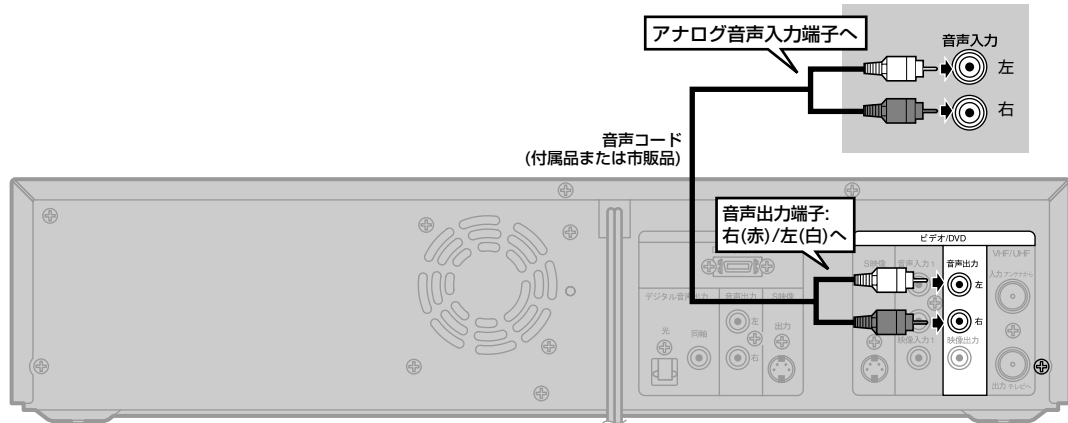
外部機器を本機外部入力端子L2（前面）またはL1（後面）へ適切に接続してください。

● S映像コードを使用し外部機器を接続したときは、96ページの「映像入力設定」で「S映像入力」を設定してください。お買い上げ時は「コンポジット入力」に設定されているため、S映像入力された映像は録画（ダビング）されません。外部入力の設定については122ページを参照ください。

お知らせ

・本機はテレビに直接接続してください。ビデオやビデオ内蔵テレビ経由でテレビに接続し、録画したディスクやテープを本機で再生するとコピーガード機能により、正常な再生画像にならない場合があります。

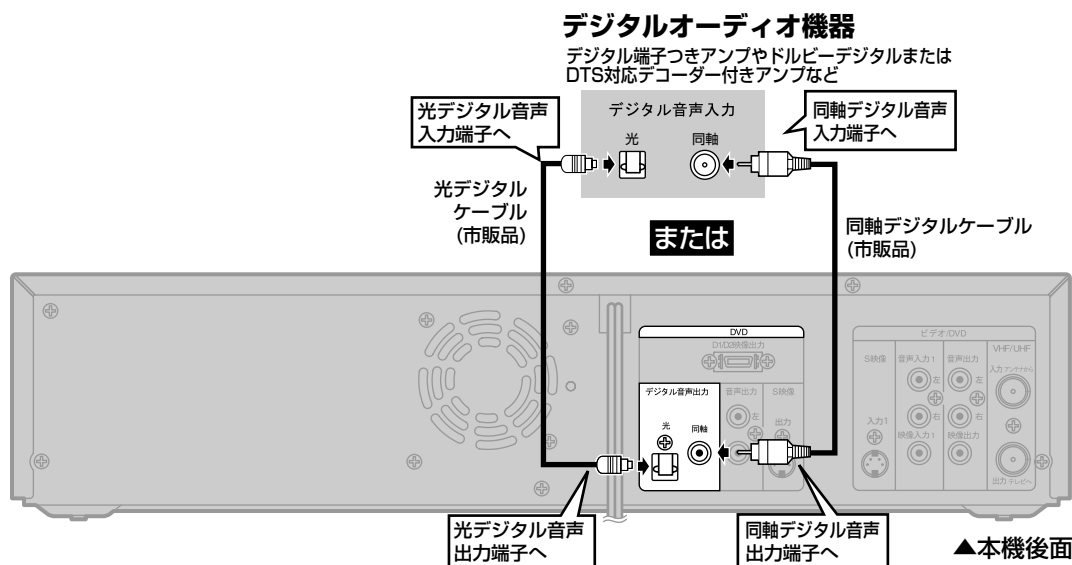
・著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

アナログオーディオ機器との接続

アナログオーディオ機器との接続には、音声コード（付属品または市販品）をご利用ください。

デジタル入力端子付きアンプやドルビーデジタルまたはDTS対応デコーダー付きアンプとの接続

デジタル入力端子付きアンプとの接続には、同軸デジタルケーブル(市販品)または光デジタルケーブル(市販品)をご利用ください。

また、ドルビーデジタルサラウンド、またはDTSデジタルサラウンドフォーマットのDVDディスクを再生するときには、ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーに本機を接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンドサウンド音声をお楽しみいただけます。

▲本機後面

光デジタル音声出力端子について

●光デジタル音声出力端子は、電気信号を光信号に変換してアンプへと送ります。このような光信号による通信は、外界の電気的影響を受けにくく、またほかの外部装置に悪影響を及ぼす恐れも少なくなります。

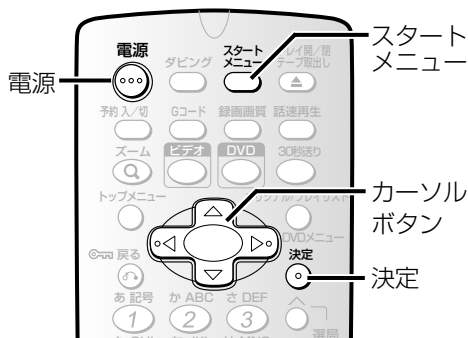
光デジタルケーブルについて

●光デジタルケーブルは、折り曲げると損傷することがあります。保管する際には、直径が15cm以上になるように巻いてください。
●ケーブルを接続するときには、しっかり奥まで差し込んでください。
●長さは3m以下のものを使用してください。
●プラグにほこりがある場合には、柔らかい布でふいてから接続してください。

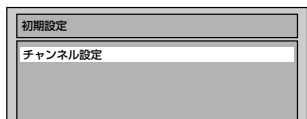
お知らせ

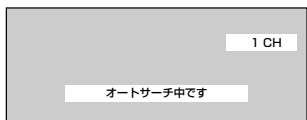
- ドルビーデジタルまたはDTSに対応していないアンプやデコーダーに接続する場合には、「スタートメニュー」-「再生設定」-「音声」-「デジタル出力」の「Dolby Digital」を「PCM」に、「DTS」を「切」にしてください。(工場出荷時は「Dolby Digital」は「ストリーム」、「DTS」は「切」) 正しくない設定でDVDディスクを再生すると音がひずみスピーカーが壊れることがあります。[➡ 98ページ]
- ドルビーデジタル方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDデッキやDATデッキでデジタル録音することはできません。
- ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続する場合には、「スタートメニュー」-「再生設定」-「音声」-「デジタル出力」の「Dolby Digital」を「ストリーム」にしてください。[➡ 98ページ]
- DTS対応のアンプやデコーダーに接続する場合には、「デジタル出力」の「DTS」を「入」してください。[➡ 98ページ]

お買い上げ後の初期設定について

本機をお買い上げいただいて最初に電源を入れたとき、画面にチャンネル設定を選ぶ初期設定画面が表示されます。そのまま[決定]ボタンを押すと、自動チャンネル設定が行われます。初期設定画面表示中は[トレイ開/閉]ボタンなど、一部のボタンが働かない場合があります。

初期設定

1 [電源]ボタンを押し本機の電源を入れる 次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

「チャンネル設定」画面が表示されます。

2 [決定]ボタンを押す

順次受信可能なチャンネルを検索していきます。検索が終了すると、「地域コード」設定画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[地域コード]を選び、[決定]ボタンを押す

34ページの受信チャンネル一覧表を確認のうえ、お住まいの地域コードを設定してください。

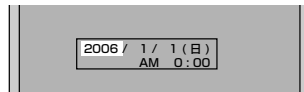
受信チャンネル一覧表以外の地域（都市）にお住まいの方は…

- お住まいの地域と同じ放送局が受信可能な地域コードを設定してください。
  または、地域コード**00**のまま**[スタートメニュー]ボタン**で終了することができます。この場合、Gコード予約時に異なるチャンネルが表示されることがあります。（52ページを参照して全てのチャンネルのGコード予約を行ってください。）

「時計合わせ」画面が表示されます。

4 [決定]ボタンを押す

「時計合わせ」設定画面が表示されます。

5 [決定]ボタンを押す

カーソルが[年]に移動します。

6 カーソルボタン[△/▽]で年を合わせ、カーソルボタン[▷]を押す

- カーソルボタン[◁/▷]でほかの設定項目へ移動します。
- 同様の操作で月、日を合わせます。曜日は自動入力されます。
- 同様の操作で時刻を入力します。時は[AM]（午前）または[PM]（午後）を選んだあと、0～11時にします。

7 [決定]ボタンを押す

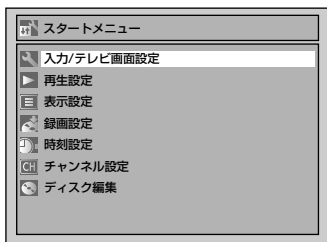
通常画面に戻ります。

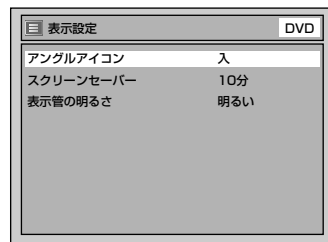
機能設定メニューとディスプレイメニュー画面について

設定メニュー画面

本機の操作（機能設定など）は、以下の設定画面から行います。画面表示で本機の主な機能の設定やディスクの編集、CD再生メニューの選択などを変更することができます。また、ディスクの状態を確認するためにディスク情報を見ることができます。

■設定画面について

[スタートメニュー]ボタンを押し、「スタートメニュー」画面を表示します。

〈表示例〉「表示設定」画面

カーソルボタン[△/▽]で各メニュー内の項目へ移動し、[決定]ボタンでそれぞれのメニューを表示します。

お知らせ

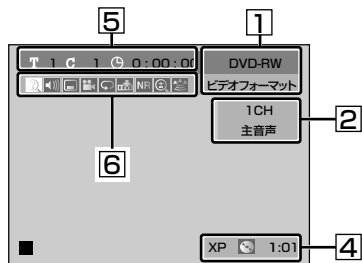
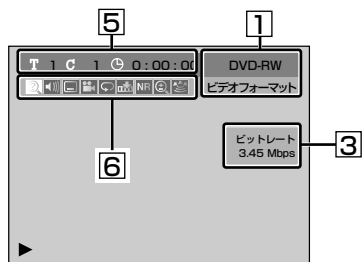
- DVDビデオやファイナライズされたビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクが挿入された状態で電源を入れ、設定画面を表示中にディスクの読み込みが完了すると、自動再生が始まり設定画面がキャンセルされる場合があります。設定画面に戻すには、リモコンの[DVD]ボタンを押し、[停止]ボタンを押して、ディスクを停止状態にしてから再度[スタートメニュー]ボタンを押してください。
- スタートメニュー画面で各設定を行っているときにディスクトレイを開閉すると、スタートメニュー画面が終了します。変更していた項目は保存されません。

■ディスク編集/CD再生メニュー画面について

DVD-RW/-Rディスクの場合は、設定メニューの最下段に「ディスク編集」と表示され、ディスク編集ができます。（「ディスク編集」画面は、挿入されているディスク（DVD-RW（ビデオフォーマットまたはVRフォーマット）またはDVD-R）によって表示される項目が変わります。）
音楽用CDの場合、最下段に「CD再生」と表示され、ランダム再生やプログラム再生ができます。
DVDビデオディスク（市販品）の場合は「ディスク編集」選択できません。また、未記録やファイナライズされたDVD-Rディスクでもディスク編集は選択できません。

ディスプレイメニュー画面

[画面表示]ボタンを押すとディスクに関する情報と設定可能なマークがテレビ画面に表示されます。

〈表示例〉

（停止中）

（再生中）

1 **ディスクの種類と録画方式を表示します。**

2 **停止時は現在のチャンネル番号や受信している音声などを表示します。**

3 **再生時には再生画像のビットレートを表示します。**

4 **録画画質とディスクの残量時間を表示します。**

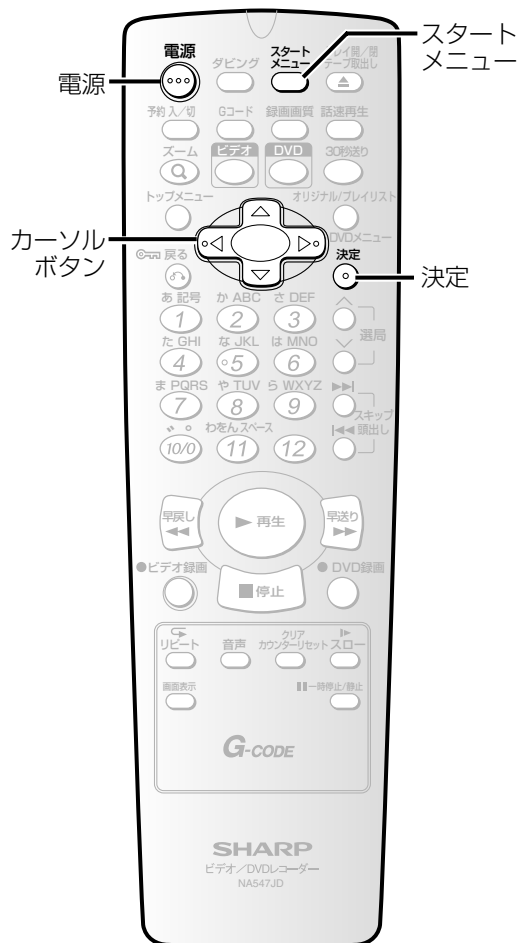
5 **タイトル番号、チャプター番号、ディスク再生の経過時間を表示します。**

6 **各マークの意味：**

- ：サーチ
- ：音声
- ：字幕
- ：アングル（VRフォーマットでは表示されません。）
- ：繰り返し（リピート）
- ：マーカー
- NR：ノイズリダクション/黒レベル
- ：ズーム
- ：ヴァーチャル3D

お知らせ

- ディスクが入っていない場合は、[画面表示]ボタンを押してもディスプレイメニュー画面は表示されません。

時刻を設定する

時計合わせ

録画予約をする前に時計を設定してください。

1 [電源]ボタンを押し本機の電源を入れる
次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

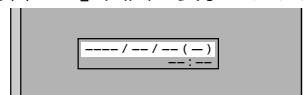
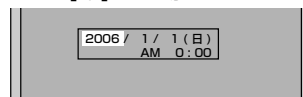
2 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➡ 29ページ]

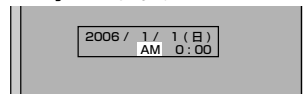
3 カーソルボタン[△/▽]で[時刻設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「時刻設定」画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[時計合わせ]を選び、[決定]ボタンを押す

「時計合わせ」画面が表示されます。

5 [決定]ボタンを押す

カーソルが[年]に移動します。

6 カーソルボタン[△/▽]で年を合わせ、カーソルボタン[▷]を押す

- カーソルボタン[◁/▷]でほかの設定項目へ移動します。
- 同様の操作で月、日を合わせます。曜日は自動入力されます。
- 同様の操作で時刻を入力します。時は[AM]（午前）または[PM]（午後）を選んだあと、0〜11時にします。

7 [決定]ボタンを押す

「時刻設定」画面に戻ります。

8 [スタートメニュー]ボタンを押す

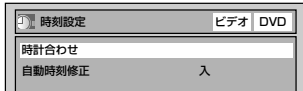
通常画面に戻ります。

自動時刻修正<ジャストクロック>

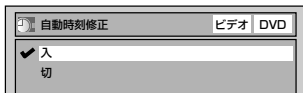
自動時刻修正（ジャストクロック）とはNHK教育テレビの時報に合わせて、時刻を自動修正する機能です。正午/午後7時に本機の電源が切れているとき、NHK教育テレビの「ポッポッポッポーン」（音楽なし）の時報が鳴った場合だけ、時刻を自動修正します。
お買い上げ時：入

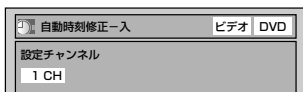
1 [スタートメニュー]ボタンを押す

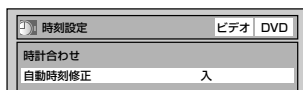
「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➡ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[時刻設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「時刻設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[自動時刻修正]を選び、[決定]ボタンを押す

「自動時刻修正」設定画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[入]を選び、[決定]ボタンを押す

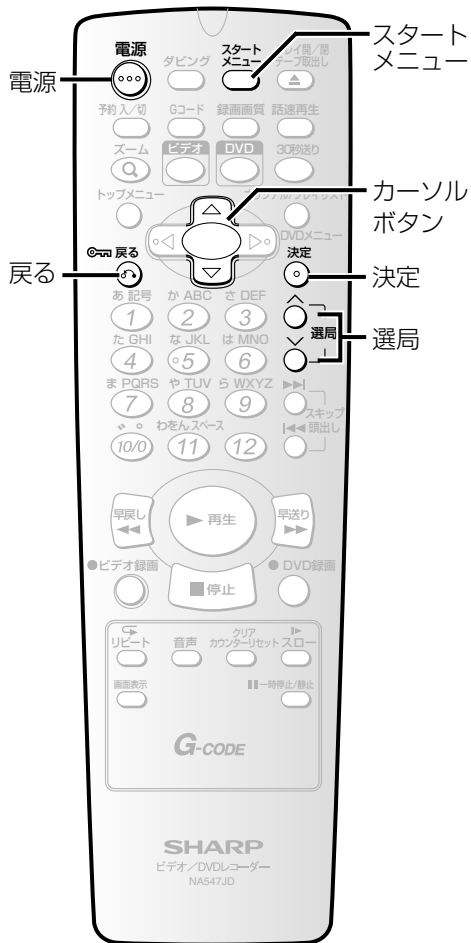
「設定チャンネル」画面が表示されます。

5 カーソルボタン[△/▽]でNHK教育テレビのチャンネルを選び、[決定]ボタン を押す

「時刻設定」画面が表示され、設定が有効になります。

6 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

お知らせ

- 次のようなときは、自動時刻修正機能は動作しません。
  - 「ポッポッポッポーン」以外の時報が鳴ったときや音楽入りの時報が鳴ったとき、時報が鳴らなかったとき。(NHK教育テレビの時報は曜日や時間によって時報のタイプが変わりますので、自動時刻修正機能が動作しないことがあります。また、高校野球シーズンや番組改編時期はNHKの都合で、通常とは時報のタイプが変わることがあります。)
  - 自動時刻修正チャンネルを、NHK教育テレビを受信しているチャンネルに合わせていないとき。
  - 実際の時刻と本機の時刻が5分以上ずれているとき。
  - 正午/午後7時に本機を使用している（本機の電源が入っている）とき。
- 電源プラグを抜いても約60分間は現在時刻を記憶しています。60分以上の停電があった場合や、60分以上電源プラグをコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので時刻設定を再度設定してください。
- 自動チャンネル設定および手動チャンネル設定でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 本機には2005年〜2055年まで設定可能なカレンダーが内蔵されています。
  (カレンダーは2006年1月1日から表示されます。)
- 時刻設定をしていない状態で録画予約またはサテライト予約を選択すると、自動的に[時計合わせ]画面が表示されます。
- 自動時刻修正が働いているときに動作音がしますが、故障ではありません。
- 表示を早く切り換えたいときは、カーソルボタンを押し続けてください。

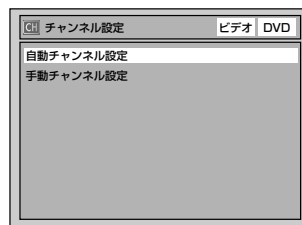
受信チャンネルを設定する

自動チャンネル設定

お買い上げ時や、お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、自動チャンネル設定を行ってください。

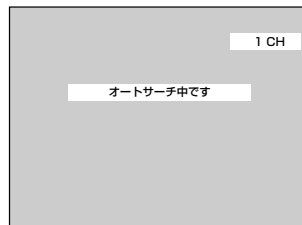
1 [電源]ボタンを押し本機の電源を入れる
次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

2 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➥ 29ページ]

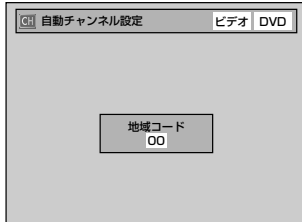
3 カーソルボタン[△/▽]で[チャンネル設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「チャンネル設定」画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[自動チャンネル設定]を選び、[決定]ボタンを押す

順次受信可能なチャンネルを検索していきます。

オートサーチ終了後、「地域コード設定」画面が表示されます。

オートサーチ中にキャンセルするには：

[戻る]ボタンまたは[スタートメニュー]ボタンを押す

5 カーソルボタン[△/▽]を押して受信チャンネル一覧表を参考に地域コードを選び、決定ボタンを押す[➡34ページ]

受信チャンネル一覧表以外の地域（都市）にお住まいの方は…
- お住まいの地域と同じ放送局が受信可能な地域コードを設定してください。
  または、地域コード00のまま[スタートメニュー]ボタンで終了することができます。この場合、Gコード予約時に異なるチャンネルが表示されることがあります。（52ページを参照してすべてのチャンネルのGコード予約を行ってください。）

6 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

受信可能なチャンネルを本機が設定します。
自動チャンネル設定が終わったあと、受信チャンネルの確認を行なってください。空チャンネルや電波が弱いチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

■チャンネル表示の確認

自動チャンネル設定後、[選局∧/∨]ボタンを押して、テレビに表示されるチャンネル表示と「受信チャンネル一覧表」の放送局が合っているか確認してください。**チャンネル表示の確認は、録画予約およびGコード予約時に、チャンネルが違うために起こる録画ミスを防ぐため、必ず確認してください。**

＊放送があるのに飛ばされるチャンネル、または追加したいチャンネルがあるときは
飛ばされている受信チャンネルを追加してください。[➡ 36ページ]
飛ばされたままですと、録画や録画予約時に選択しようとしても表示できません。

＊テレビに表示されるチャンネル表示と映っている放送局のチャンネルが違うときは
右上の表に、映っている放送局のなまえおよびチャンネル（受信チャンネル一覧表の表示チャンネル）と、テレビに表示されるチャンネルを記入します。
（例）の場合、お住まいの地域では○X放送の新聞の番組欄に載っている47チャンネルでは映らずに、実際は8チャンネルで映るようになります。このため、新聞の47チャンネルで録画予約しても、○X放送の番組は録画されません。この場合、Gコード予約ではテレビ画面に表示されるチャンネルに設定を変更してください。[➡ 52ページ]

放送局のなまえ	受信チャンネル一覧表の表示CH［➡34ページ］	テレビ画面に表示されるチャンネル
(例)○X放送	47	8

■自動チャンネル設定(受信ステップ)について

(1)【VHF】 1CH～12CH
↓
(2)【UHF】 13CH～62CH
↓
(3)【CATV】 C13CH～C63CH

- 上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
- 設定には多少時間がかかります。

※CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

お知らせ

- チャンネル設定を一度行えば本機に記憶されるため、停電などの場合でも設定をやり直す必要はありません。
- 本機の電源「入」のときに、電源コードの抜き差しまたは停電によって電源が切れた場合、前回正常に電源を切ったときに受信したチャンネルが表示されます。（電源コードを抜く前にディスプレイ画面表示入/切を行った場合は、そのときのチャンネルを表示します。）
- 引越などでお住まいの地域が変更になった場合は、再度自動チャンネルの設定を行ってください。
- オートサーチ中にほかの操作をすると、正常なチャンネルが設定されませんのでご注意ください。
- 本機は、36チャンネル分を記憶することができます。オートサーチ動作途中で、36チャンネル分がすべて記憶された場合、その時点でオートサーチは終了します。自動チャンネル設定された以外のチャンネルを記憶させるには、不要なチャンネルを削除し、新たに記憶させたいチャンネルを手動で設定する必要があります。この操作をするには、36ページの「手動チャンネル設定」をご覧ください。

二重音声放送（二カ国語放送）を受信したときは…
- [音声]ボタンを押して主音声、副音声、主:副（左に主音声、右に副音声）を切り換えることができます。（録画中も音声を切り換えることができますが、ディスクに記録される音声は変わりません。）
- ビデオフォーマットの場合は、39ページの「二カ国語音声設定（ビデオフォーマット）」で設定した音声で記録されます。ビデオについては117ページを参照ください。

受信チャンネルを設定する つづき

受信チャンネル一覧表

全国のおもな放送局の表示チャンネルと受信チャンネル番号の一覧表ですので、ご参考にしてください。32ページの手順で地域コードを設定すると、ガイドチャンネルにこの表の放送局が割り当てられます。

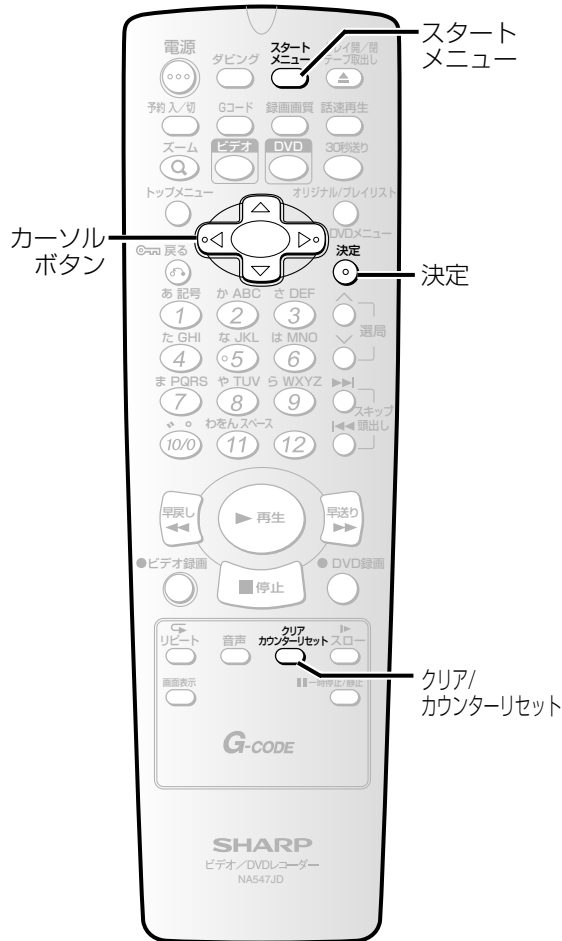
・地上デジタル放送の開始により、地域によっては受信チャンネルが変更されるところもありますので、地域コードを設定してもGコード予約時に異なったチャンネルが表示されたり「−−」表示となることがあります。この場合はテレビ画面に表示されるチャンネル（予約したいチャンネル）に変更してください。[➡ 36ページ]

都道府県	都市	地域コード	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH
北海道	札幌	01	北海道放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	札幌テレビ	5	5	5	NHK教育	12	12	90	テレビ北海道	17	17	17	北海道文化	27	27	27	北海道テレビ	35	35	35
	旭川	48	NHK教育	2	2	90	札幌テレビ	7	7	5	NHK総合	9	9	80	北海道放送	11	11	1	テレビ北海道	33	33	17	北海道文化	37	37	27	北海道テレビ	39	39	35
	北見	49	NHK教育	2	2	90	札幌テレビ	7	7	5	NHK総合	9	9	80	北海道放送	53	53	1	北海道文化	59	59	27	北海道テレビ	61	61	35				
	帯広	50	NHK総合	4	4	80	北海道放送	6	6	1	札幌テレビ	10	10	5	NHK教育	12	12	90	北海道文化	32	32	27	北海道テレビ	34	34	35				
	釧路(室蘭)	51	NHK教育	2	2	90	札幌テレビ	7	7	5	NHK総合	9	9	80	北海道放送	11	11	1	北海道テレビ	39	39	35	北海道文化	41	41	27	テレビ北海道	43	43	17
	函館	52	NHK総合	4	4	80	北海道放送	6	6	1	NHK教育	10	10	90	札幌テレビ	12	12	5	テレビ北海道	21	21	17	北海道文化	27	27	27	北海道テレビ	35	35	35
青森	青森	02	青森放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	5	5	90	札幌テレビ	12	12	5	北海道文化	27	27	27	青森朝日	34	34	34	北海道テレビ	35	35	35
	八戸	53	岩手放送	2	2	6	NHK教育	7	7	90	NHK総合	9	9	80	青森放送	11	11	1	札幌テレビ	12	12	5	岩手朝日テレビ	27	27	20	めんこい	29	29	33
岩手	盛岡	03	東北放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	岩手放送	6	6	6	NHK教育	8	8	90	仙台放送	12	12	12	岩手朝日テレビ	31	31	20	東日本放送	32	32	32
宮城	仙台	04	東北放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	5	5	90	岩手放送	6	6	6	仙台放送	12	12	12	東日本放送	32	32	32	宮城テレビ	34	34	34
秋田	秋田	05	NHK教育	2	2	90	NHK総合	9	9	80	秋田放送	11	11	11	秋田朝日	31	31	31	青森朝日放送	34	34	34	秋田テレビ	37	37	37				
	大館	54	青森放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	秋田放送	6	6	11	NHK教育	8	8	90	秋田テレビ	57	57	37	秋田朝日	59	59	31				
山形	山形	06	NHK教育	4	4	90	NHK総合	8	8	80	山形放送	10	10	10	さくらんぼ	30	30	30	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	36	36	36	山形テレビ	38	38	38				
	鶴岡	55	山形放送	1	1	10	NHK総合	3	3	80	NHK教育	6	6	90	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	22	22	36	さくらんぼ	24	24	30	山形テレビ	39	39	38				
福島	福島	07	東北放送	1	1	1	NHK教育	2	2	90	NHK総合	9	9	80	福島テレビ	11	11	11	仙台放送	12	12	12	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島	31	31	31	東日本放送	32	32	32
	会津若松	56	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	福島テレビ	6	6	11	仙台放送	12	12	12	東日本放送	32	32	32	宮城テレビ	34	34	34	福島中央	37	37	33
	いわき	57	東北放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	福島テレビ	8	8	11	NHK教育	10	10	90	仙台放送	12	12	12	東日本放送	32	32	32	福島中央	34	34	33
茨城	水戸	08	放送大学	16	16	16	テレビ東京	32	32	12	テレビ朝日	36	36	10	フジテレビ	38	38	8	千葉テレビ	39	39	46	TBS	40	40	6	日本テレビ	42	42	4
栃木	宇都宮	09	放送大学	16	16	16	テレビ東京	44	44	12	テレビ朝日	41	41	10	フジテレビ	57	57	8	TBS	55	55	6	日本テレビ	53	53	4	NHK教育	49	49	90
群馬	前橋	10	テレビ埼玉	38	38	38	放送大学	40	40	16	千葉テレビ	46	46	46	群馬テレビ	48	48	48	NHK教育	50	50	90	NHK総合	52	52	80	日本テレビ	54	54	4
埼玉	さいたま	11	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
千葉	千葉	12	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
東京	東京	13	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
神奈川	横浜	14	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
新潟	新潟	15	新潟放送	5	5	5	NHK総合	8	8	80	NHK教育	12	12	90	新潟テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	新潟総合	35	35	35				
富山	富山	16	北日本放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	北陸放送	6	6	6	NHK教育	10	10	90	北陸朝日	25	25	25	チューリップテレビ	32	32	32	富山テレビ	34	34	34
石川	金沢	17	北日本放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	北陸放送	6	6	6	NHK教育	8	8	90	福井放送	11	11	11	北陸朝日	25	25	25	チューリップテレビ	32	32	32
福井	福井	18	NHK教育	3	3	90	北陸放送	6	6	6	NHK総合	9	9	80	福井放送	11	11	11	北陸朝日	25	25	25	テレビ金沢	33	33	33	石川テレビ	37	37	37
山梨	甲府	19	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10
長野	長野	20	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	2	2	80	中部日本放送	5	5	5	NHK教育	9	9	90	信越放送	11	11	11	長野朝日	20	20	20	テレビ信州	30	30	30
	飯田	58	東海テレビ	1	1	1	NHK教育	3	3	90	NHK総合	4	4	80	中部日本放送	5	5	5	信越放送	6	6	11	中京テレビ	35	35	35	長野放送	40	40	38
岐阜	岐阜	21	東海テレビ	1	1	1	中部日本放送	5	5	5	NHK教育	9	9	90	名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	三重テレビ	33	33	33	中京テレビ	35	35	35
静岡	静岡	22	東海テレビ	1	1	1	NHK教育	2	2	90	中部日本放送	5	5	5	NHK総合	9	9	80	静岡放送	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	静岡第一	31	31	31
	浜松	59	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	4	4	80	中部日本放送	5	5	5	静岡放送	6	6	11	NHK教育	8	8	90	テレビ愛知	25	25	25	静岡朝日	28	28	33
愛知	名古屋	23	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	3	3	80	中部日本放送	5	5	5	NHK教育	9	9	90	名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	三重テレビ	33	33	33
三重	津	24	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	31	31	80	毎日放送	4	4	4	中部日本放送	5	5	5	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	NHK教育	9	9	90
滋賀	大津	25	NHK総合	28	28	80	びわ湖放送	30	30	30	KBS京都	34	34	34	毎日放送	36	36	4	朝日放送	38	38	6	関西テレビ	40	40	8	読売テレビ	42	42	10
京都	京都	26	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ大阪	19	19	19	奈良テレビ	26	26	55
大阪	大阪	27	NHK総合	2	2	80	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ大阪	19	19	19
兵庫	神戸	28	毎日放送	31	31	4	テレビ大阪	19	19	19	朝日放送	41	41	6	関西テレビ	43	43	8	読売テレビ	47	47	10	NHK教育	45	45	90	NHK総合	28	28	80
奈良	奈良	29	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ大阪	19	19	19	KBS京都	34	34	34
和歌山	和歌山	30	NHK教育	25	25	90	テレビ和歌山	30	30	30	NHK総合	32	32	80	毎日放送	42	42	4	朝日放送	44	44	6	関西テレビ	46	46	8	読売テレビ	48	48	10
鳥取	鳥取	31	日本海テレビ	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	4	4	90	山陰放送	22	22	10	山陰中央	24	24	34								
島根	松江	32	NHK総合	6	6	80	山陰放送	10	10	10	NHK教育	12	12	90	日本海テレビ	30	30	1	山陰中央	34	34	34								
	浜田	61	NHK総合	2	2	80	山陰放送	5	5	10	NHK教育	9	9	90	日本海テレビ	54	54	1	山陰中央	58	58	34								
岡山	岡山	33	NHK教育	3	3	90	NHK総合	5	5	80	西日本放送	9	9	9	山陽放送	11	11	11	テレビせとうち	23	23	23	瀬戸内海	25	25	33	岡山放送	35	35	35
広島	広島	34	NHK総合	3	3	80	中国放送	4	4	4	NHK教育	7	7	90	南海放送	10	10	10	広島テレビ	12	12	12	あいテレビ	29	29	29	テレビ新広島	31	31	31
	福山	60	NHK教育	3	3	90	NHK総合	5	5	80	中国放送	7	7	4	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	広島テレビ	11	11	12	あいテレビ	29	29	29
山口	山口	35	NHK教育	1	1	90	九州朝日	2	2	1	大分放送	5	5	5	RKB毎日	8	8	4	NHK総合	9	9	80	テレビ西日本	10	10	9	山口放送	11	11	11
徳島	徳島	36	四国放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	西日本放送	9	9	9	読売テレビ	10	10	10
香川	高松	37	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	テレビせとうち	19	19	23	山陽放送	29	29	11	岡山放送	31	31	35
愛媛	松山	38	NHK教育	2	2	90	中国放送	4	4	4	NHK総合	6	6	80	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	広島テレビ	12	12	12	テレビせとうち	23	23	23
	新居浜	62	NHK総合	2	2	80	NHK教育	4	4	90	南海放送	6	6	10	西日本放送	9	9	9	山陽放送	11	11	11	広島テレビ	12	12	12	愛媛朝日	14	14	25
高知	高知	39	四国放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	NHK教育	6	6	90	高知放送	8	8	8	テレビ高知	38	38	38	高知さんさん	40	40	40	西日本放送	41	41	9
福岡	福岡	40	九州朝日	1	1	1	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	NHK教育	6	6	90	テレビ西日本	9	9	9	熊本放送	11	11	11	TVQ九州	19	19	19
	北九州	63	九州朝日	2	2	1	山口放送	4	4	11	NHK総合	6	6	80	RKB毎日	8	8	4	テレビ西日本	10	10	9					NHK教育	12	12	90
佐賀	佐賀	41	長崎放送	5	5	5	熊本放送	11	11	11	TVQ九州	14	14	19	テレビ熊本	34	34	34	サガテレビ	36	36	36					NHK総合	38	38	80
長崎	長崎	42	NHK教育	1	1	90	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	長崎放送	5	5	5	テレビ西日本	9	9	9	熊本放送	11	11	11	熊本朝日	16	16	16
熊本	熊本	43	九州朝日	1	1	1	NHK教育	2	2	90	RKB毎日	4	4	4	長崎放送	5	5	5	NHK総合	9	9	80	熊本放送	11	11	11	熊本朝日	16	16	16
大分	大分	44	九州朝日	1	1	1	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	大分放送	5	5	5	宮崎放送	6	6	10	テレビ西日本	9	9	9	熊本放送	11	11	11
宮崎	宮崎	45	NHK総合	8	8	80	宮崎放送	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ宮崎	35	35	35	鹿児島読売	42	42	30	鹿児島放送	48	48	32	鹿児島テレビ	52	52	38
	延岡	64	NHK教育	2	2	90	NHK総合	4	4	80	宮崎放送	6	6	10	テレビ宮崎	39	39	35	鹿児島放送	48	48	32	鹿児島テレビ	52	52	38	南日本放送	62	62	1
鹿児島	鹿児島	46	南日本放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	5	5	90	宮崎放送	10	10	10	熊本放送	11	11	11	鹿児島読売	30	30	30	鹿児島放送	32	32	32
	阿久根	65	熊本放送	6	6	11	NHK総合	8	8	80	南日本放送	10	10	1	NHK教育	12	12	90	鹿児島読売	17	17	30	鹿児島放送	23	23	32	熊本朝日	32	32	16
沖縄	那覇	47	NHK総合	2	2	80	沖縄テレビ	8	8	8	琉球放送	10	10	10	NHK教育	12	12	90	琉球朝日	28	28	28								

- 一覧表に掲載されている地域コードはおもな放送局と地域になっているため、中継局などの受信地域では受信チャンネルが異なっている場合があります。
- 地域コードとは、お住まいの地域に割り当てられたコードをいい、ガイドチャンネルとは、その地域の放送局につけられた番号です。自動チャンネル設定時に地域コードを入力すると、本機にあらかじめ登録されているガイドチャンネルにその地域の放送局が割り当てられます。正しくGコード予約を行うためには、自動チャンネル設定後にチャンネル表示の確認をしてください。[➥ 33ページ]

地域コード	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH
01																												
48																												
49																												
50																												
51																												
52																												
02	青森テレビ	38	38	38																								
53	青森朝日	31	31	34	青森テレビ	33	33	38	テレビ岩手	37	37	35																
03	めんこい	33	33	33	宮城テレビ	34	34	34	テレビ岩手	35	35	35	青森テレビ	38	38	38												
04																												
05																												
54																												
06																												
55																												
07	福島中央	33	33	33	宮城テレビ	34	34	34	福島放送	35	35	35																
56	福島放送	41	41	35	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島	47	47	31																				
57	福島放送	36	36	35	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島	62	62	31																				
08	NHK総合	44	44	80	NHK教育	46	46	90																				
09	NHK総合	51	51	80	テレビ埼玉	38	38	38	千葉テレビ	46	46	46	群馬テレビ	48	48	48	とちぎTV	31	31	23								
10	TBS	56	56	6	フジテレビ	58	58	8	テレビ朝日	60	60	10	テレビ東京	62	62	12												
11	MXテレビ	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	千葉テレビ	46	46	46	群馬テレビ	48	48	48								
12	MXテレビ	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	TVKテレビ	42	42	42	千葉テレビ	46	46	46								
13	MXテレビ	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	TVKテレビ	42	42	42	千葉テレビ	46	46	46								
14	MXテレビ	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	TVKテレビ	42	42	42	千葉テレビ	46	46	46								
15																												
16	石川テレビ	37	37	37																								
17	テレビ金沢	33	33	33	富山テレビ	34	34	34	石川テレビ	37	37	37	福井テレビ	39	39	39												
18	KBS京都	34	34	34	福井テレビ	39	39	39																				
19	信越放送	11	11	11	テレビ東京	12	12	12	静岡第一	31	31	31	静岡朝日	33	33	33	テレビ静岡	35	35	35	テレビ山梨	37	37	37				
20	中京テレビ	35	35	35	長野放送	38	38	38																				
58	テレビ信州	42	42	30	長野朝日	44	44	20																				
21	岐阜放送	37	37	37	NHK総合	39	39	80																				
22	静岡朝日	33	33	33	テレビ静岡	35	35	35																				
59	静岡第一	30	30	31	テレビ静岡	34	34	35																				
23	中京テレビ	35	35	35	岐阜放送	37	37	37																				
24	読売テレビ	10	10	10	名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	三重テレビ	33	33	33	中京テレビ	35	35	35								
25	NHK教育	46	46	90																								
26	NHK総合	32	32	80	KBS京都	34	34	34	サンテレビ	36	36	36																
27	KBS京都	34	34	34	サンテレビ	36	36	36																				
28	サンテレビ	36	36	36																								
29	サンテレビ	36	36	36	NHK総合	51	51	80	奈良テレビ	55	55	55																
30	奈良テレビ	55	55	55																								
31																												
32																												
61																												
33																												
34	広島ホームテレビ	35	35	35	テレビ愛媛	37	37	37																				
60	テレビ愛媛	37	37	37	テレビ新広島	54	54	31	広島ホームテレビ	57	57	35																
35	TVQ九州	23	23	19	テレビ新広島	31	31	31	福岡放送	35	35	37	テレビ山口	38	38	38	山口朝日	28	28	28								
36	山陽放送	11	11	11	テレビ大阪	19	19	19	サンテレビ	36	36	36	NHK教育	38	38	90	テレビ和歌山	55	55	30								
37	瀬戸内海	33	33	33	NHK総合	37	37	80	NHK教育	39	39	90	西日本放送	41	41	9												
38	愛媛朝日	25	25	25	あいテレビ	29	29	29	テレビ新広島	31	31	31	広島ホームテレビ	35	35	35	テレビ愛媛	37	37	37								
62	テレビせとうち	23	23	23	あいテレビ	27	27	29	テレビ新広島	31	31	31	広島ホームテレビ	35	35	35	テレビ愛媛	36	36	37								
39																												
40	サガテレビ	36	36	36	福岡放送	37	37	37																				
63	山口朝日	21	21	28	TVQ九州	23	23	19	テレビ山口	33	33	38	福岡放送	35	35	37	サガテレビ	36	36	36								
41	NHK教育	40	40	90	RKB毎日	48	48	4	福岡放送	52	52	37	九州朝日	57	57	1	テレビ西日本	60	60	9								
42	TVQ九州	19	19	19	熊本県民	22	22	22	長崎国際	25	25	25	長崎文化	27	27	27	テレビ熊本	34	34	34	テレビ長崎	37	37	37	九州朝日	57	57	1
43	TVQ九州	19	19	19	熊本県民	22	22	22	テレビ熊本	34	34	34	サガテレビ	36	36	36	テレビ長崎	37	37	37								
44	NHK教育	12	12	90	TVQ九州	19	19	19	大分朝日	24	24	24	テレビ大分	36	36	36	福岡放送	37	37	37								
45	南日本放送	62	62	1																								
64																												
46	熊本朝日	36	36	16	鹿児島テレビ	38	38	38	熊本県民	40	40	22	テレビ熊本	42	42	34												
65	鹿児島テレビ	35	35	38	熊本県民	36	36	22	テレビ熊本	38	38	34																
47																												

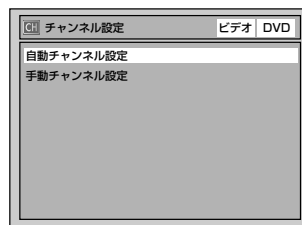
設定

受信チャンネルを設定する つづき

手動チャンネル設定

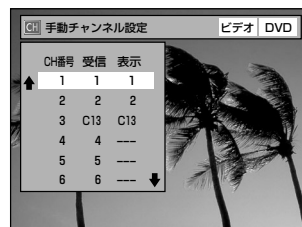
空チャンネルや電波が弱いチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

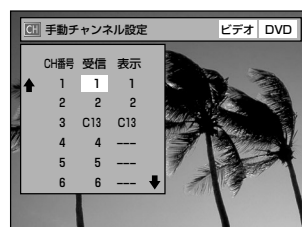
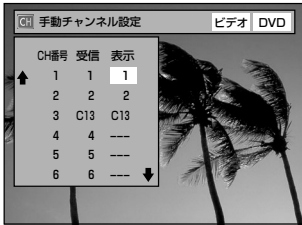
1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➥ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[チャンネル設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「チャンネル設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[手動チャンネル設定]を選び、[決定]ボタンを押す

画面の左半分に「手動チャンネル設定」画面が表示され、右側には現在受信されている放送局の映像が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽/◁/▷]でCH番号を選び、[決定]ボタンを押す

カーソルが受信項目に移動します。

5 カーソルボタン[△/▽]で受信チャンネルを選び、カーソルボタン[▷]を押す

同様の操作で表示番号を入力します。

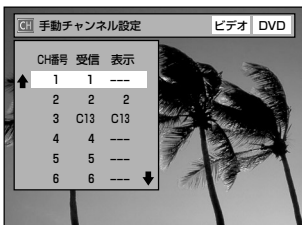
追加するには：

カーソルボタン[◁/▷]で[受信]または[表示]を選び、カーソルボタン[△/▽]で受信番号または表示番号を入力したあと、[決定]ボタンを押す

削除する（飛び越す）には：

[クリア/カウンターリセット]ボタンを押す
「---」が表示されます。

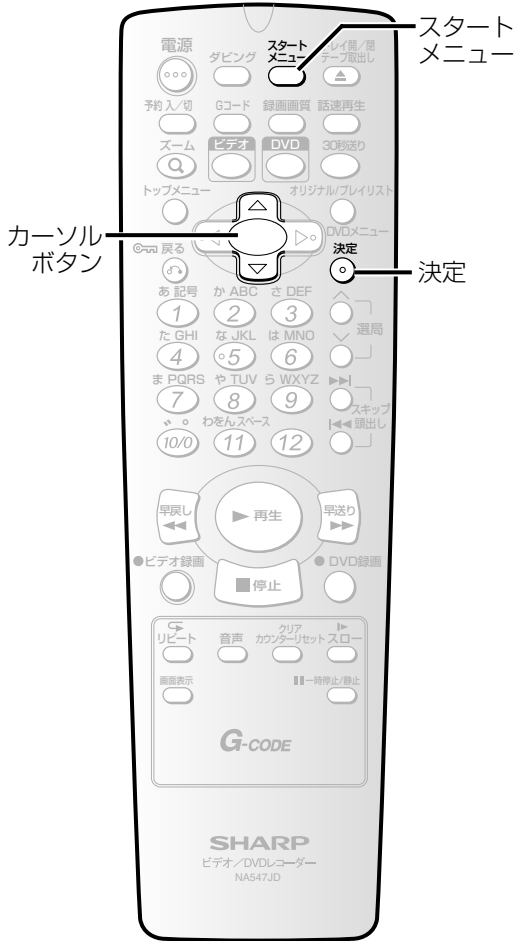
6 [決定]ボタンを押す

「手動チャンネル設定」画面に戻ります。

- ほかのチャンネルを変更したい場合は、手順4、5の操作を繰り返してください。

7 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

設定

音声を設定する

ビデオフォーマットのディスクに記録される音声について

二カ国語音声（ビデオフォーマット）	放送信号	ディスクに記録される音声
主音声に設定したとき	ステレオ放送	ステレオ
	モノラル放送	モノラル
	二重音声放送	**主音声**
副音声に設定したとき	ステレオ放送	ステレオ
	モノラル放送	モノラル
	二重音声放送	**副音声**

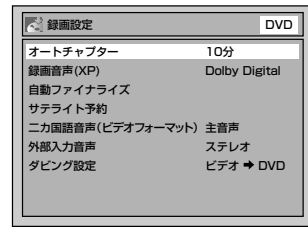
※ DVD-RやDVD-RWビデオフォーマットのディスクに二重音声放送の番組を録画したときは、主音声か副音声のどちらかが記録されます。（録画設定の「二カ国語音声（ビデオフォーマット）」で設定されている内容にしたがって記録されます。）

録画音声設定

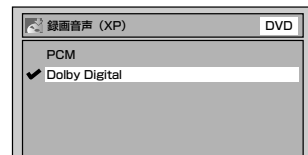
録画画質をXPにして録画する場合、録画する音声をPCM、Dolby Digitalのどちらかに設定することができます。XP以外の場合、Dolby Digitalで録画します。

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。[➥ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[録画設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「録画設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[録画音声(XP)]を選び、[決定]ボタンを押す

「録画音声（XP)」設定画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[PCM]または[Dolby Digital]を選び、[決定]ボタンを押す

PCM：　録画時、PCM（ドルビーデジタルよりも高音質）で音声を記録します。

Dolby Digital：　ドルビーデジタルで音声を記録します。

5 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

二カ国語音声設定（ﾋﾞﾃﾞｵﾌｫｰﾏｯﾄ）

ビデオフォーマットで二カ国語放送を録画する場合、録画する音声を主音声、副音声のどちらかに設定することができます。

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。[➥ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[録画設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「録画設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[二カ国語音声（ビデオフォーマット）]を選び、[決定]ボタンを押す

「二カ国語音声（ビデオフォーマット）」設定画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[主音声]または[副音声]を選び、[決定]ボタンを押す

ビデオフォーマットで録画される音声が設定されます。

5 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

- 「ビデオフォーマットのディスクに記録される音声について」もご覧ください。[➥ 38ページ]

お知らせ

- ビデオフォーマットでは主音声と副音声を同時に記録することはできません。
- VRフォーマットでは、主音声と副音声が同時に記録されます。再生時に音声を切り換える方法についての詳細は、「音声（言語）を切り換える」を参照してください。[➥ 76ページ]
- VRフォーマットで録画画質をXPにして録画する場合、「録画音声（XP）」を「PCM」に設定すると主音声と副音声の両方を記録することはできません。あらかじめ録画する前に「録画設定」の「二カ国語音声（ビデオフォーマット）」で一方の音声を選んでから録画してください（再生時に音声を切り換えることはできません）。

外部入力音声設定

外部入力から録画をする場合、録画する音声をステレオ、二カ国語のどちらかに設定することができます。また、本機のビデオからDVDへダビングするときの録画音声の設定にも使用します。

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。[➥ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[録画設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「録画設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[外部入力音声]を選び、[決定]ボタンを押す

「外部入力音声」設定画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[ステレオ]または[二カ国語]を選び、[決定]ボタンを押す

ステレオを選択した場合：

使用するディスク	記録される音声
ビデオフォーマット	ステレオ（L+R ch入力）で記録されます。
VRフォーマット	

二カ国語を選択した場合：

- 主音声（Lch）/副音声（Rch）

使用するディスク	記録される音声
ビデオフォーマット	二カ国語音声設定（ﾋﾞﾃﾞｵﾌｫｰﾏｯﾄ）で選択した音声が記録されます。
VRフォーマット	主音声と副音声が同時に記録されます。

5 [スタートメニュー]ボタンを押す

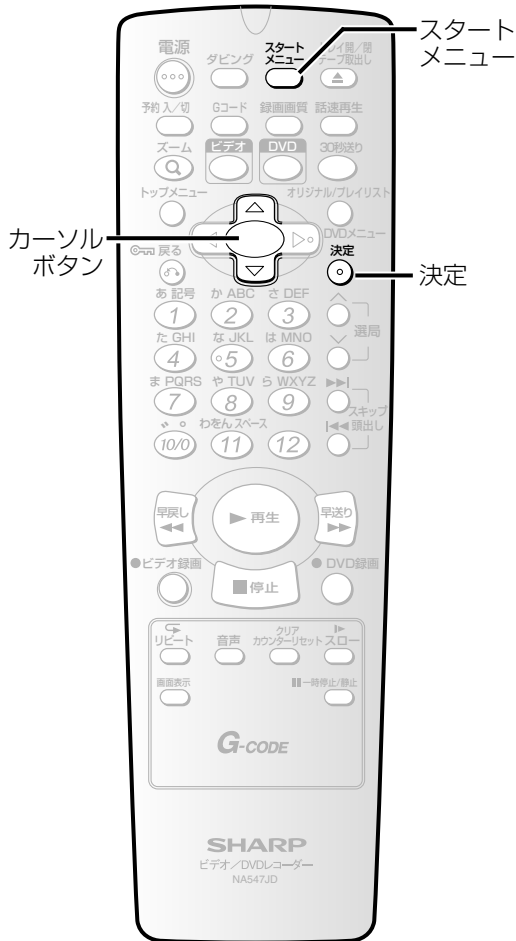
通常画面に戻ります。

設定

ディスクの初期化

スタートメニュー
カーソルボタン
決定

未使用ディスクの自動初期化

DVD -RW VIDEOフォーマット　DVD -RW VRフォーマット

お買い上げ時：VRフォーマット

本機では、未使用のDVD-RWディスクを挿入すると「VRフォーマット」に、DVD-Rディスクを挿入すると、「ビデオフォーマット」に自動初期化が始まり、録画の準備を行うように設定されております。未使用のDVD-RWディスクを挿入したときの、自動初期化される録画フォーマットを変更したいときは、以下の操作を行ってください。

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➥ 29ページ]

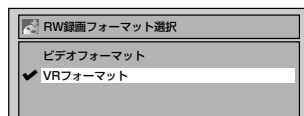
2 カーソルボタン[△/▽]で[ディスク編集]を選び、[決定]ボタンを押す

「ディスク編集」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[初期化]を選び、[決定]ボタンを押す

「初期化」画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[RW録画フォーマット選択]を選び、[決定]ボタンを押す

「RW録画フォーマット選択」画面が表示されます。

5 カーソルボタン[△/▽]で「ビデオフォーマット」または「VRフォーマット」を選び、[決定]ボタンを押す

「初期化」画面に戻ります。

6 [スタートメニュー]ボタンを押す

- 通常画面に戻ります。
- 次回より未使用品のDVD-RWディスクを挿入すると、設定した[VRフォーマット]または[ビデオフォーマット]の録画フォーマットで自動的に初期化を行います。

お知らせ

- 一度記録したディスクは、「RW録画フォーマット選択」で選んだフォーマットで録画するのではなく、あらかじめ設定されている録画フォーマット（VRまたはビデオ）で録画されます。
- 本機の電源「入」のときに電源コード抜き差しまたは停電によって電源が切れると、前回正常に電源を切ったときの録画フォーマットを記憶しています。
- 未使用のDVD+RWまたはDVD+Rディスクを挿入すると、エラーメッセージ（非対応ディスク）が表示されます。本機はDVD+RW/+Rディスクの録画には対応していません。（DVD+RW/+Rは再生のみ可能です。）
- 未使用品（新品）のDVD-Rディスクでは、挿入するたびに自動的にビデオフォーマットで初期化されます。

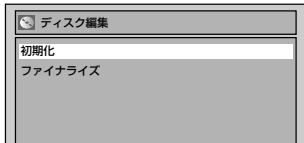
ディスクの再初期化

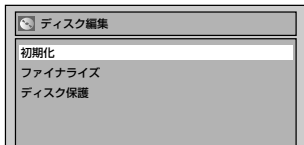
DVD-RWディスクの場合は、再度初期化しなおすことができます。再度初期化を行うと、記録されているすべての内容が消去されます。

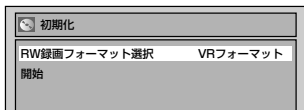
1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➥ 29ページ]

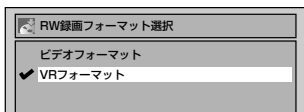
2 カーソルボタン[△/▽]で[ディスク編集]を選び、[決定]ボタンを押す

「ディスク編集」画面が表示されます。

〈ビデオフォーマットディスクの場合〉

〈VRフォーマットディスクの場合〉

- ディスクが挿入されていないときや、ディスクに録画されたタイトルがないときは、[ファイナライズ]、「ディスク保護」は選択できません。

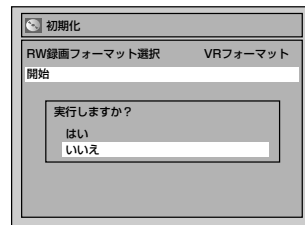
3 カーソルボタン[△/▽]で[初期化]を選び、[決定]ボタンを押す

「初期化」画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[RW録画フォーマット選択]を選び、[決定]ボタンを押す

「RW録画フォーマット選択」画面が表示されます。

5 カーソルボタン[△/▽]で「ビデオフォーマット」または「VRフォーマット」を選び、[決定]ボタンを押す

「初期化」画面に戻ります。

6 カーソルボタン[△/▽]で[開始]を選び、[決定]ボタンを押す

確認メッセージが表示されます。

7 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

初期化が始まります。

この操作は時間がかかる場合があります。

8 初期化が完了する

お知らせ

- 手順3で「RW録画フォーマット選択」を選ぶと、お好みの録画フォーマット（VRまたはビデオ）に変更して再初期化することができます。
- 初期化のみを行ったディスクは、本機以外のDVDビデオレコーダーではそのまま使用することはできません。ほかのDVDレコーダーで使用するときは、そのレコーダーでディスクの初期化を再度行ってください。
- VRフォーマットで録画した場合、「オリジナル」とともに「プレイリスト」が自動的に作成されます。
- 一度初期化が始まると、途中でキャンセルすることはできません。

テレビ番組の録画

DVD録画画質について

画質/音質　　録画時間

高 → 低　　短い → 長い

録画画質	録画時間
XP （高画質）	約1時間
SP （標準）	約2時間
LP （2倍長時間）	約4時間
EP （3倍長時間）	約6時間
SLP（4倍長時間）	約8時間
SEP（5倍長時間）	約10時間

テレビ番組の録画

DVD -R　DVD -RW VIDEOフォーマット　DVD -RW VRフォーマット

1 [電源]ボタンを押す

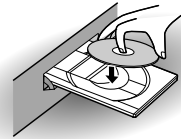
録画するときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

2 [トレイ開/閉]ボタンでディスクトレイを開ける

ディスクトレイが開きます。

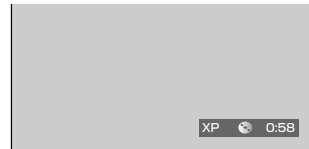
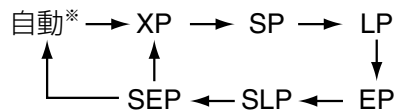
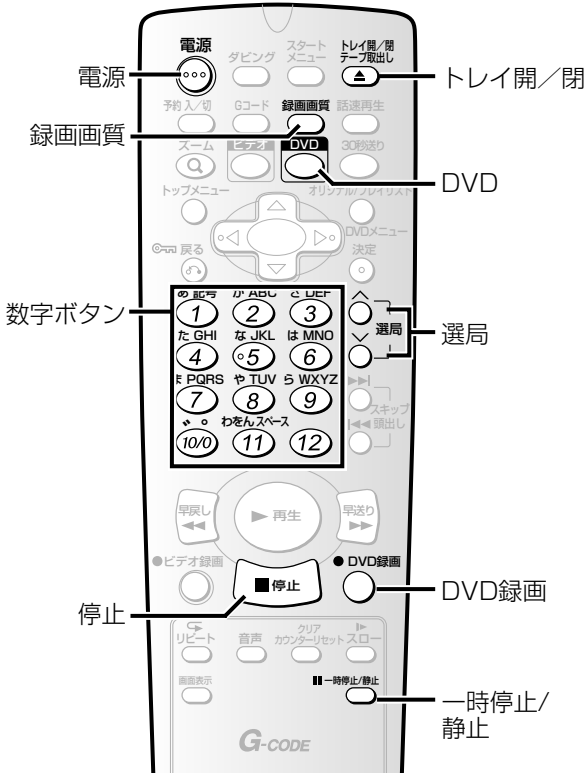
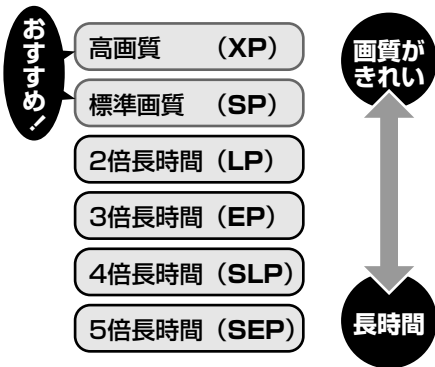
3 録画できるディスクをトレイにのせる

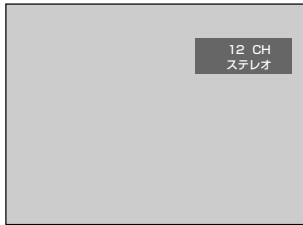
ディスクの印刷されている面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。

4 [トレイ開/閉]ボタンでディスクトレイを閉じる

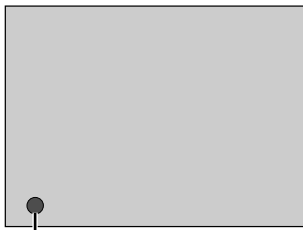
本機がディスク情報を確認します。

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

5 [録画画質]ボタンで録画画質を選ぶ

録画画質とディスク残量時間が表示されます。

[録画画質]ボタンを押すごとに下記のように変わります。

※ 録画先を「DVD」にし、毎週毎日予約でない場合に選択可能です。

詳しくは、13ページの「録画画質」を参照してください。

6 [選局∧/∨]ボタンまたは数字ボタンで録画したいチャンネルを選ぶ

7 [DVD録画]ボタンを押す

録画が始まります。
録画マークが約5秒間表示されます。

録画マーク

一時停止をするには：

[一時停止/静止]ボタンを押す

[DVD録画]ボタンまたは再度[一時停止/静止]ボタンを押すと録画を再開します。

8 [停止]ボタンを押す

録画を停止します。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

お知らせ

- DVD-RWのディスクの場合、初期化後に録画を始めると、「RW録画フォーマット選択」で設定されている「ビデオフォーマット」または「VRフォーマット」で録画されます。録画フォーマットの設定方法は40ページ「ディスクの初期化」をご覧ください。
- DVD-R DL（2層）ディスクには録画できません。
- 録画するチャンネルが同じであれば、DVDとビデオの両方に録画することができます。
- 録画中に[電源]ボタンを押すと録画が停止し、ディスクに書き込み終了後電源が切れます。このときビデオに録画中の場合は、ビデオに切り換わり、ビデオの録画は継続されます。

録画中にテレビ/ビデオを見るには…
- テレビを見るときは、テレビ側のチャンネルで番組を選択してください。
- ビデオを見るときは、[ビデオ]ボタンを押してください。

録画時間セットについて

- 本体の[録画](DVD側)を押すごとに、30分単位最大8時間まで、録画時間をセットできます。
- 画面表示は次のように変わります。

ワンタッチタイマー録画

DVD -R　DVD -RW VIDEOフォーマット　DVD -RW VRフォーマット

簡単・手軽に録画を始めることができ、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できます。
テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。ワンタッチタイマー録画を始める前に録画するディスクに設定した録画予約時間分の空きがあるかどうか確認してください。

1 電源を入れ、録画できるディスクを入れる

- テレビの入力切換を、本機がつながれている入力に切り換えてください。

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

- 本機がディスク情報を確認します。

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

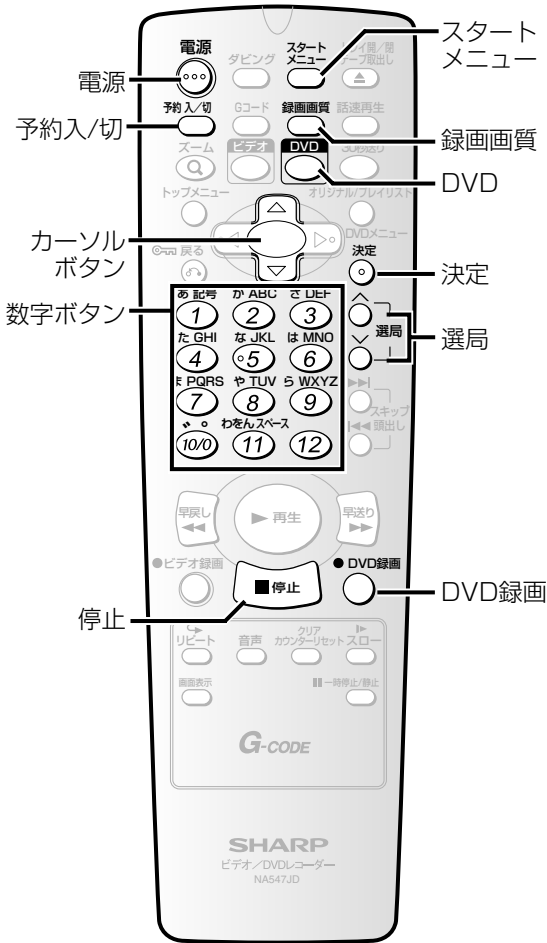
2 [録画画質]ボタンで録画画質を選ぶ

詳しくは、13ページの「録画画質」を参照してください。

3 [選局∧/∨]ボタンまたは数字ボタンで録画したいチャンネルを選ぶ

4 テレビ画面にお好みの録画時間（30分〜8時間）が表示されるまで、[DVD録画]ボタンを繰り返し押す

録画が始まります。

- 録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。そのあと本機を使用する場合は、[電源]ボタンを押してください。
- 録画予約が入っている場合は、録画時間が終了すると自動的に予約待機状態になります。DVDの予約待機中に引き続きDVD側を使用する場合は、[予約入/切]ボタンを押し、予約待機状態を解除してください。ビデオ側を使用する場合は、[電源]ボタンを押してください。
- 操作終了後は[予約入/切]ボタンを押し、予約待機状態にしてください。

ワンタッチタイマー録画中に録画時間を変更するには：

[DVD録画]ボタンを押す

指定した時間より前にワンタッチタイマーを停止するには：

[停止]ボタンを押す

オートチャプターを設定する

お買い上げ時：10分

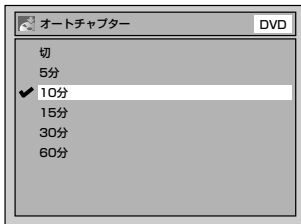
設定時間ごとにマークをつけて、録画を区分することができます。

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。[➡ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[録画設定]を選び、[決定]ボタンを押す

3 カーソルボタン[△/▽]で[オートチャプター]を選び、[決定]ボタンを押す

「オートチャプター」設定画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]でお好みの時間を選び、[決定]ボタンを押す

設定が有効になり、「録画設定」画面に戻ります。

設定した時間ごとにチャプターマークが設定されます。

5 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

お知らせ

ワンタッチタイマー録画中は

- ビデオの再生または録画中にDVDでのワンタッチタイマー録画が終わると、DVDは録画停止しますが、ビデオは再生または録画を続けます。
- 本機の[録画]ボタン（録画時間変更）、[停止]ボタン（録画停止）、[電源]ボタン（録画停止後に電源オフ）、[画面表示]ボタン、リモコンの[DVD録画]ボタン以外は働きません。一時停止などもできません。
- 空きディスク容量がなくなると、自動的に録画を停止し、電源が切れます。
- 停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。
- [電源]ボタンを押すと録画が停止し、電源が切れます。

録画時間表示について

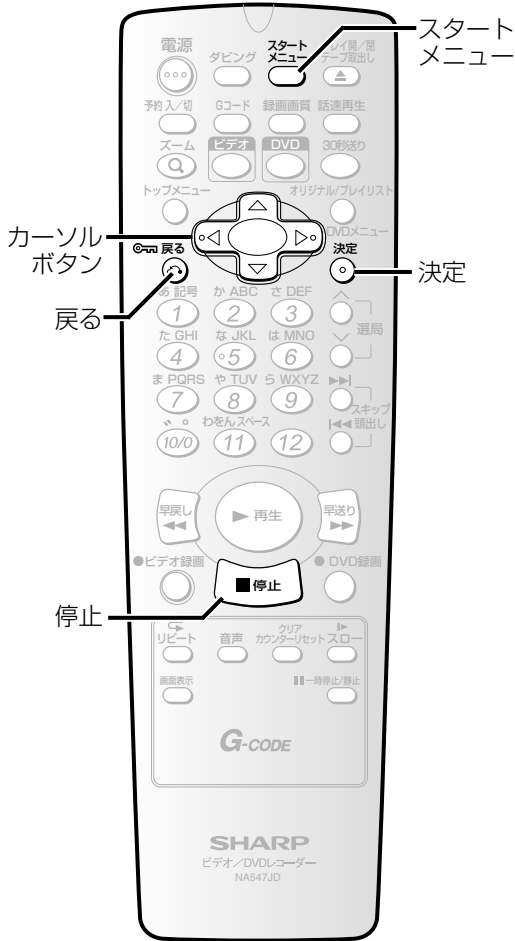
- ワンタッチタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。(残りの録画時間を確認するには[画面表示]ボタンを押してください。)
- ワンタッチタイマー録画中は、本機表示部にワンタッチタイマー録画の残り時間が表示されます。

オートチャプターについて

- ビデオフォーマットでは選択したチャプターマークの時間と、実際にチャプターマークが設定される時間とは異なる場合があります。
- 録画時間によっては、最後に映像のないチャプターが作成される場合があります。
- チャプターマークは、オートチャプターで設定された時間ごとに自動的に設定されます。(録画一時停止では、チャプターマークが設定されません。) VRフォーマットのDVD-RWディスクでは、タイトルに任意の場所にチャプターマークを追加できます。86ページの「チャプターマークを追加/消去する」をご覧ください。ビデオフォーマットのDVD-RWディスクでは、ひとつのタイトルに一定時間ごとにチャプターマークを設定できます。94ページの「チャプターマークを設定/消去する」をご覧ください。
- DVD-Rは、チャプターマークの設定/消去はできません。

ディスクをファイナライズする

ファイナライズ

DVD -R　DVD -RW VIDEOフォーマット　DVD -RW VRフォーマット

本機で録画したディスクをほかのDVDプレーヤー/レコーダーで再生するためには、録画したディスクをファイナライズする必要があります。

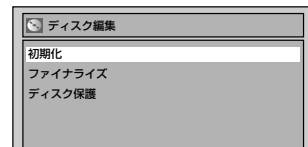
1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➥ 29ページ]

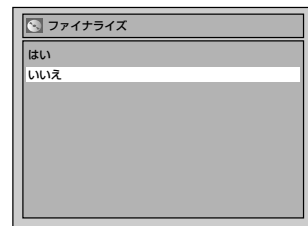
2 カーソルボタン[△/▽]で[ディスク編集]を選び、[決定]ボタンを押す

「ディスク編集」画面が表示されます。

〈ビデオフォーマットディスクの場合〉

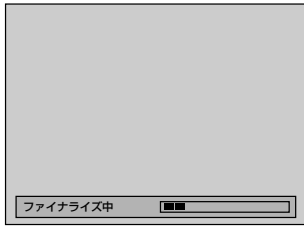
〈VRフォーマットディスクの場合〉

- ディスクが挿入されていないときや、ディスクに録画されたタイトルがないときは、[ファイナライズ]、「ディスク保護」は選択できません。

3 カーソルボタン[△/▽]で[ファイナライズ]を選び、[決定]ボタンを押す

[はい]、[いいえ] の選択画面が表示されます。

お知らせ

- ビデオフォーマットで録画されたディスクは、ファイナライズすると、編集や録画はできなくなります。
VRフォーマットで録画されたディスクはファイナライズ後でも本機で録画と編集ができます。
- DVD-Rディスクをファイナライズすると、編集や録画はできません。

4 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

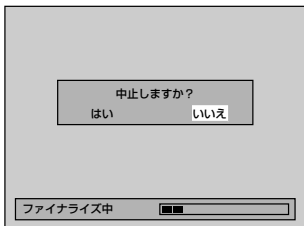
ファイナライズが始まります。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

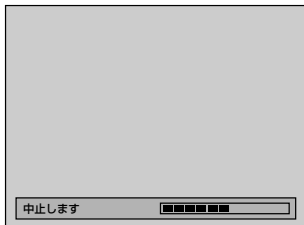
5 ファイナライズが完了する

- ファイナライズが完了したあと、本機は停止状態になり通常画面に戻ります。
- ビデオフォーマットで録画したディスクをファイナライズした場合、完了したあと自動的に「タイトルメニュー」画面が表示されます。

■ファイナライズを止めたいとき

1 ファイナライズ中に[停止]ボタンを押す

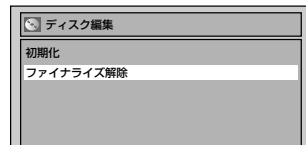
DVD-Rディスクのファイナライズは一度開始すると、中止することができません。

2 カーソルボタン[◁/▷]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

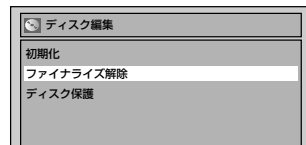
ファイナライズを中止し、本機は停止します。

- [停止]ボタンを押したときに⦸が表示された場合、ファイナライズは中止できません。
- [いいえ]を選択して決定または[戻る]ボタンを押した場合、ファイナライズは継続されます。
- ファイナライズの中止は、ディスクの状態により行うことができない場合があります。

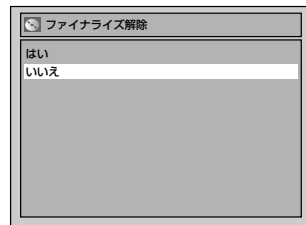
■ファイナライズの解除

本機でファイナライズしたDVD-RWディスクを挿入した場合、「ファイナライズ」のかわりに「ファイナライズ解除」が表示されます。

1 P.46の手順1～2を行う

「ディスク編集」画面が表示されます。

〈ビデオフォーマットディスクの場合〉

〈VRフォーマットディスクの場合〉

- ディスクが挿入されていないときや、ディスクに録画されたタイトルがないときは、[ファイナライズ解除]、「ディスク保護」は選択できません。

2 カーソルボタン[△/▽]で[ファイナライズ解除]を選び、[決定]ボタンを押す

3 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

ファイナライズ解除が始まります。

通常画面に戻ります。

録画

お知らせ

- DVD-RW/-Rのビデオフォーマットの場合、「録画予約全終了時」を[入]にすると、録画予約が終了したあと自動的にファイナライズ動作を行い、ファイナライズ完了後に録画スタンバイ状態となります。
  - DVD側の録画予約の終了時刻とビデオ側の録画予約の開始時刻を同じ時刻に設定した場合、ビデオの録画予約は開始しますが、自動ファイナライズが行われている間にビデオ側の録画予約の開始時間が設定されている場合、ファイナライズ完了までビデオの録画予約は開始しません。
  - ファイナライズ中に、次のビデオ録画予約の終了時刻が過ぎた場合は録画予約動作は行いません。この場合、予約リスト欄右にE40が表示されます。その後、録画予約画面を再表示すると、エラーとなった予約は消去されます。
- DVD-RW（ビデオフォーマット）/DVD-Rディスクは、ファイナライズを行うとディスクに空き容量があっても追加録画ができなくなります。
- 本機で録画したDVD-RW（ビデオフォーマット）ディスクはファイナライズを解除すると追加録画が行えます。

自動ファイナライズ

DVD -R　DVD -RW VIDEOフォーマット

録画しているディスクに空きがなくなったり、録画予約が終わったら、自動的にファイナライズをすることができます。VRフォーマットで録画されたディスクは、自動ファイナライズを行いません。

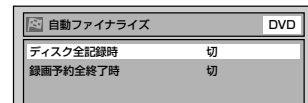
1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➥ 29ページ]

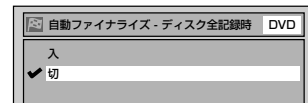
2 カーソルボタン[△/▽]で[録画設定]を選び、[決定]ボタンを押す

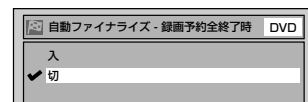
「録画設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[自動ファイナライズ]を選び、[決定]ボタンを押す

「自動ファイナライズ」画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]でお好みの項目を選び、[決定]ボタンを押す

[ディスク全記録時]の場合：

録画しているディスクに空きがなくなったときに行います。

[録画予約全終了時]の場合：

DVD録画予約が終了し、ディスクに書き込みが終わったときに行います。

5 カーソルボタン[△/▽]で[入]を選び、[決定]ボタンを押す

設定が有効になります。

録画予約全終了時では、DVD予約に毎週、毎日予約がある場合は、自動ファイナライズは行いません。（ビデオ予約に毎週、毎日予約があっても自動ファイナライズします。）

6 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

ディスク保護設定

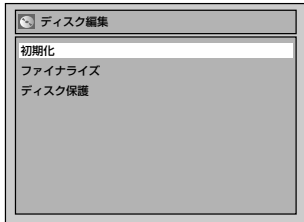
DVD -RW VRフォーマット

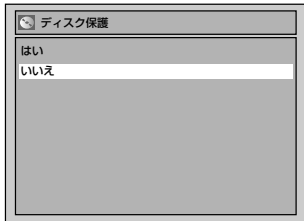
誤ってディスクの上書きや編集、消去をしないよう、保護することができます。

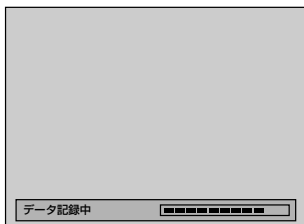
1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➡ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[ディスク編集]を選び、[決定]ボタンを押す

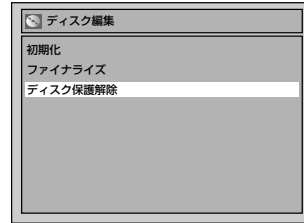
「ディスク編集」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[ディスク保護]を選び、[決定]ボタンを押す

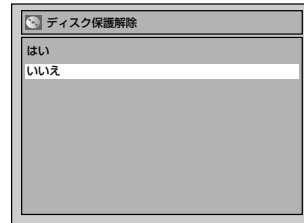
[はい]、[いいえ]の選択画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

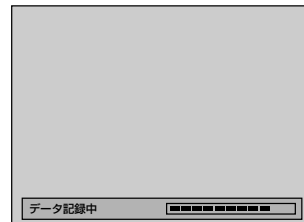
ディスクが保護されます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

■ディスク保護の解除

本機でディスク保護設定をしたDVD-RWディスクを挿入している場合、「ディスク保護解除」が表示されます。

1 左記の手順1～2を行う

2 カーソルボタン[△/▽]で[ディスク保護解除]を選び、[決定]ボタンを押す

[はい]、[いいえ]の選択画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

ディスクの保護が解除されます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

お知らせ

- VRフォーマットで記録されたDVD-RWディスクのみディスク保護設定をすることができます。

録画予約

録画予約する

予約入/切
Gコード
カーソルボタン
決定

日時を指定して録画予約する

DVD -R　DVD -RW VIDEOフォーマット　DVD -RW VRフォーマット

本機では1カ月先までの8つの録画プログラムを設定することができます。さらに、毎日または毎週のプログラム録画の設定が可能です。

- 録画予約を行う前に必ず時計合わせをしてください。[➡ 30ページ]
- 録画可能なディスクを挿入してください。

1 停止状態で[Gコード]ボタンを2回押す

「録画予約」画面が表示されます。

録画予約　ビデオ　DVD

	録画日	開始	終了	CH	DVD/ビデオ	モード
1.	1/ 1	AM 0:00	AM 1:00	10	DVD	自動
2.	1/10	AM11:00	AM11:30	23	DVD	LP
3.	毎日	AM 9:00	AM 9:30	C60	ビデオ	標準
4.	毎週水	PM 9:00	PM 9:30	C50	DVD	LP
5.	--					
6.	--					
7.	--					
8.	--					

2 カーソルボタン[△/▽]で設定されていないプログラム欄を選び、[決定]ボタンを押す

録画予約　ビデオ　DVD

	録画日	開始	終了	CH	DVD/ビデオ	モード
1.	1/ 1	AM 0:00	AM 1:00	10	DVD	自動
2.	1/10	AM11:00	AM11:30	23	DVD	LP
3.	毎日	AM 9:00	AM 9:30	C60	ビデオ	標準
4.	毎週水	PM 9:00	PM 9:30	C50	DVD	LP
5.	1/ 1	--:--	--:--	8	DVD	
6.	--					
7.	--					
8.	--					

3 カーソルボタン[△/▽]で日付を入力し、カーソルボタン[▷]を押す

録画予約　ビデオ　DVD

	録画日	開始	終了	CH	DVD/ビデオ	モード
1.	1/ 1	AM 0:00	AM 1:00	10	DVD	自動
2.	1/10	AM11:00	AM11:30	23	DVD	LP
3.	毎日	AM 9:00	AM 9:30	C60	ビデオ	標準
4.	毎週水	PM 9:00	PM 9:30	C50	DVD	LP
5.	1/ 2	PM 0:00	--:--	8	DVD	
6.	--					
7.	--					
8.	--					

- 開始時刻と終了時刻に過ぎた時刻を入力した場合、日付けを再度入力する必要があります。

お知らせ

- ディスクが本機に挿入されていない場合や録画できないディスクが挿入されている場合、予約待機状態にすると本体表示部の「DVD」が点滅し、録画予約は実行されません。録画可能なディスクを挿入しなおしてください。
- DVDビデオやファイナライズされたビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクが挿入された状態で電源を入れ、録画予約を設定中にディスクの読み込みが完了すると、自動再生が始まり「録画予約」画面がキャンセルされる場合があります。「録画予約」画面に戻すには、リモコンの［DVD］ボタンを押したあと、［停止］ボタンを押してディスクの再生を停止し、手順1から再度、録画予約の設定を行ってください。
- DVD-R DL（2層）ディスクには録画できません。
- 録画予約の設定中にディスクトレイを開閉すると、「録画予約」画面がキャンセルされます。録画できるディスクをあらかじめ挿入しておいてください。
- 開始時刻と終了時刻が同じ場合、録画時間は24時間となります。
- 開始時刻に過ぎた時刻を入力した場合、[予約入/切]ボタンを押すとすぐに録画が開始されます。
- 午後11時から午前1時までなど、日にちをまたぐ予約設定をするには、録画開始日を入力し、録画開始時刻をPM11時、終了時刻をAM1時に設定してください。
- DVDの予約録画終了後、DVD側の録画予約の終了時刻とビデオ側の録画予約の開始時刻を同じ時刻に設定した場合、本体表示部の◷、RECや録画時間が表示されない場合があります。本体の[出力切換]ボタンまたはリモコンの[ビデオ]ボタンを押して表示の切り換えを行ってください。

まだ時計を設定していないときは：
手順1で時計を設定する画面が「録画予約」画面のかわりに現れます。録画予約をする前に30ページの「時計合わせ」の手順5以降を行ってください。

■現在の日付けでカーソルボタン[△/▽]を押す

「録画日」は以下のように変わります。

例　1月1日の場合

カーソルボタン[△]	1/2→ 1/3 ……（1日ずつすすむ） ※カーソルボタン[▽]で前の設定へ戻ることができます。
カーソルボタン[▽]	毎日→月～土→月～金→毎週土→毎週金…毎週日→1/31 ※カーソルボタン[△]で前の設定へ戻ることができます。

4 カーソルボタン[△/▽/◁/▷]で開始時刻と終了時刻を入力し、カーソルボタン[▷]を押す

- 同様の操作で時は[AM](午前)または[PM](午後)を選んだあと、0～11時を設定します。

5 カーソルボタン[△/▽]で録画するチャンネル番号を選び、カーソルボタン[▷]を押す

外部入力端子から録画する場合：

L1またはL2を選択してください。

L1：後面入力端子のとき選択

L2：前面入力端子のとき選択

6 カーソルボタン[△/▽]で録画先の[DVD]を選び、カーソルボタン[▷]を押す

7 カーソルボタン[△/▽]で録画画質を選ぶ

詳しくは、13ページの「録画画質」を参照してください。

8 すべての項目にお好みの設定を入力後、[決定]ボタンを押す

予約設定が確定されます。

続けてほかの予約をするには：

手順2～8を繰り返す

終了するには：

[Gコード]ボタンを押す

9 [予約入/切]ボタンを押す

予約をセットします。

ランプと「DVD」または「VCR」が本体表示部に表示され予約待機状態になります。

- **録画予約実行中に停止したいときは本体側の[停止]ボタンを押してください。**

お知らせ

- 手順3～7で[戻る]ボタンを押すと入力したすべての項目の設定が消去されます。
- 録画開始時刻の約2分前になっても電源が入っている場合は、「録画予約時刻になりますのでタイマースタンバイにしてください」とメッセージが表示されますので、[予約入/切]ボタンを押して本機を予約待機状態にしてください。
- 録画予約が重なった場合、「予約時刻が重なっています。」のメッセージと重なっているプログラム番号が表示されます。
- 録画予約したいチャンネルが表示されないときは、手動チャンネル設定で設定が正しいかご確認ください。

録画画質の自動選択機能

予約設定時のディスクの残量と録画時間から、最後まで録画できる一番高画質の録画画質に設定されて録画できます。（録画途中での録画画質の自動切り換えはできません。）

設定方法：

手順 7 でモードを「自動」に設定する。
録画予約番号1でDVDに録画する場合のみ設定可能です。
※ディスクの残量によっては、番組の最後まで録画できないことがあります。

Gコード® 予約

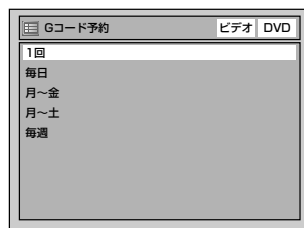
1 停止状態で[Gコード]ボタンを押す

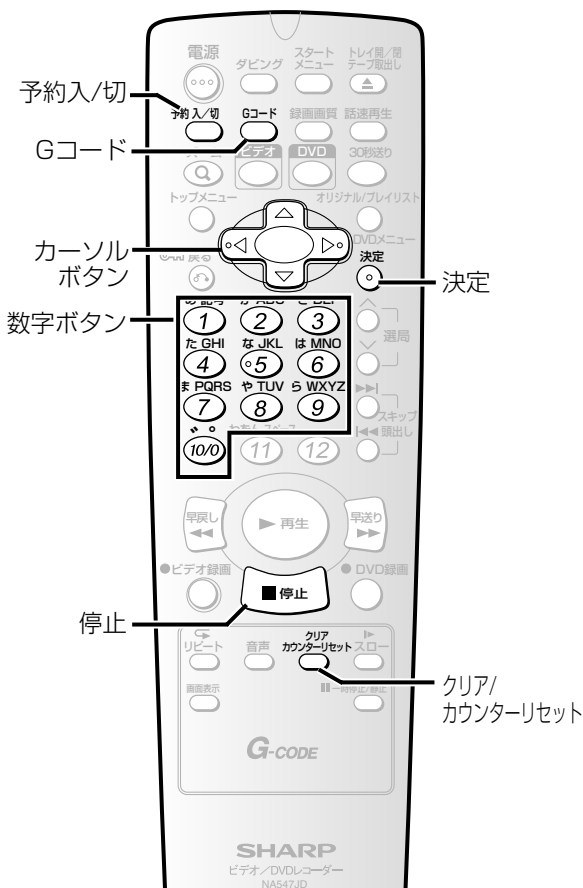
「Gコード予約」画面が表示されます。

2 数字ボタンを押してご希望のGコード予約番号を入力する

- カーソルボタン[◁]を押すと1桁ずつ戻ることができます。
- [クリア/カウンターリセット]ボタンを押すと入力したすべての桁を消すことができます。

3 [決定]ボタンを押す

「録画回数」画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で録画回数を選び、[決定]ボタンを押す

- コードエラーまたは予約エラーが表示された場合、手順1に戻ります。詳しくは53ページをご参照ください。

お知らせ

- DVDビデオやファイナライズされたビデオフォーマットのDVD-RW、DVD-Rディスクが挿入された状態で電源を入れ、Gコード予約を設定中にディスクの読み込みが完了すると、自動再生が始まり「Gコード予約」画面がキャンセルされる場合があります。「Gコード予約」画面に戻すには、リモコンの［DVD］ボタンを押したあと、［停止］ボタンを押してディスクの再生を停止し、手順1から再度、Gコード予約の設定を行ってください。
- Gコード予約の設定中にディスクトレイを開閉すると、「Gコード予約」画面がキャンセルされます。録画できるディスクをあらかじめ挿入しておいてください。
- 手順5で予約内容を確認する際、テレビ画面に表示されるチャンネルが設定されているか確認してください。テレビ画面に表示されるチャンネルと映っている放送局のチャンネルが違うときは、Gコード予約時に異なったチャンネルが表示されることがあります。[➡33ページ]
例えば、新聞などの番組欄では「47」チャンネルと掲載されていてもテレビ画面に表示されるチャンネルが「8」の場合は、「8」に設定し直してください。一度変更するとそのチャンネルを記憶しますので、次回のGコード予約からは変更不要です。

5 予約内容を確認し、[決定]ボタンを押す

- 「テレビ画面に表示されるチャンネルと違っている」または「－－」が表示されている場合は、カーソルボタン[△/▽]を押してチャンネルを設定し直してください。（一度変更すると、次回からは変更されたチャンネルが設定されます。）
- 手順4で[決定]ボタンを押したときは、録画先は「DVD」に設定されます。
  - 「録画先（DVDまたはビデオ)」や「録画画質」「録画モード」などを変更する場合は、カーソルボタン[▷]を押し、変更したい項目にカーソルを移動し、カーソルボタン[△/▽]で変更します。
  - 録画先を変更したいときは、カーソルを「DVD/ビデオ」に合わせます。録画画質を変更したいときは、カーソルを[モード]に合わせます。

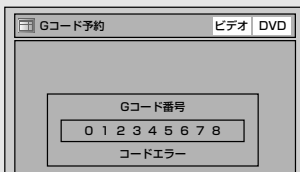
そのほか、日付や時刻も同様に変更できます。すべての項目を確認、入力後、[決定]ボタンを押してください。

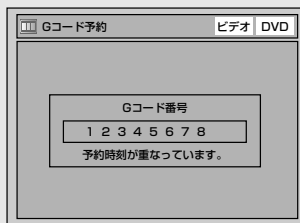
6 [Gコード]ボタンを押す

- 通常画面に戻ります。

7 [予約入/切]ボタンを押す

- **録画予約実行中に停止したいときは本体側の[停止]ボタンを押してください。**

■手順4でエラー表示がでた場合

「コードエラー」が表示された場合

- 入力したGコード予約番号が間違っていませんか？
- 入力したGコード予約番号の番組がすでに終了していませんか？

「予約時刻が重なっています。」が表示された場合

- 入力したGコード予約番号が、すでに入力した録画予約と**重複**していませんか？

重複とは…

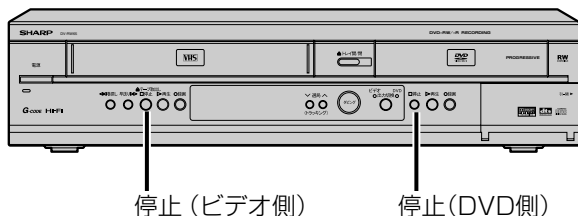
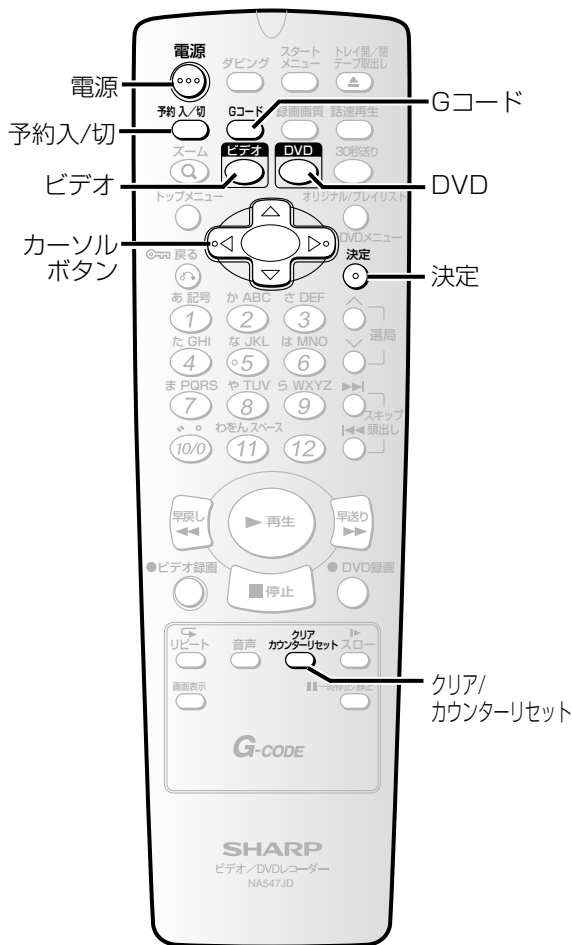
- 曜日/予約時間が重なっていて、放送局(チャンネル)が違う場合。

例えば…

午後8:30～午後9:30に、**6チャンネル**の番組を予約
午後8:00～午後9:00に、**8チャンネル**の番組を予約

5秒後、画面表示はGコード予約番号入力画面に戻りますので、手順2から再度設定をやり直してください。

お知らせ

- Gコード予約は、時計を合わせていないと設定できません。
- 時刻設定がされていない場合、[Gコード]ボタンを押すと自動的に時刻設定の画面になります。
- 0の入力は数字ボタンの[10/0]を利用してください。
- Gコード予約の有効期限は当日から28日前後です。
- 本機は自動チャンネル設定機能がついておりますが、お住まいの地域により受信チャンネルが受信チャンネル一覧表と異なる場合は、Gコード予約ができない場合があります。[➡ 34ページ]
  このような場合は受信チャンネルの設定を変更してください。
- 本機は、自動受信チャンネル設定時に自動的に地域に応じたGコード予約のチャンネル設定を行ないますが、地域によっては違うチャンネルまたは「－－」が表示され、Gコード予約が正しく行なわれない場合があります。チャンネル表示が合っているか手順5で確認してください。
- 録画予約の設定後、予約待機状態になっているときの本機の状態については、56ページをご覧ください。
- 録画開始時刻の2分前になっても電源が入っている場合は、「録画予約時刻になりますのでタイマースタンバイにしてください」とメッセージが表示されますので、[予約入/切]ボタンを押して本機を予約待機状態にしてください。
- 録画予約が重なった場合、「予約時刻が重なっています。」とメッセージが表示されます。

録画予約の確認、キャンセル、訂正

■録画予約の確認をする

1 [予約入/切]ボタンを押す

🕒ランプと録画先表示ランプ（「DVD」、「VCR」または両方）が消灯し、電源が入ります。

2 [Gコード]を2回押す

「録画予約」画面が表示され予約の確認ができます。

録画予約　ビデオ　DVD

	録画日	開始	終了	CH	DVD/ビデオ	モード
1.	1/ 1	AM 0:00	AM 1:00	10	DVD	自動
2.	1/10	AM11:00	AM11:30	23	DVD	LP
3.	毎日	AM 9:00	AM 9:30	C60	ビデオ	標準
4.	毎週水	PM 9:00	PM 9:30	C50	DVD	LP

3 [Gコード]を押す

通常画面に戻ります。

4 [予約入/切]ボタンを押す

🕒ランプと録画先表示ランプ（「DVD」、「VCR」または両方）が点灯し、予約待機状態になります。

■予約を修正する

1 [予約入/切]ボタンを押す

🕒ランプと録画先表示ランプ（「DVD」、「VCR」または両方）が消灯し、電源が入ります。

2 [Gコード]を2回押す

「録画予約」画面が表示され予約の確認ができます。

録画予約　ビデオ　DVD

	録画日	開始	終了	CH	DVD/ビデオ	モード
1.	1/ 1	AM 0:00	AM 1:00	10	DVD	自動
2.	1/10	AM11:00	AM11:30	23	DVD	LP
3.	毎日	AM 9:00	AM 9:30	C60	ビデオ	標準
4.	毎週水	PM 9:00	PM 9:30	C50	DVD	LP

3 カーソルボタン[△/▽]で修正したい予約を選び、[決定]ボタンを押す

4 カーソルボタン[△/▽/◁/▷]で録画予約を修正する

5 [決定]ボタンを押す

修正内容が確定されます。

6 [Gコード]を押す

通常画面に戻ります。

7 [予約入/切]ボタンを押す

◷ ランプと録画先表示ランプ（「DVD」、「VCR」または両方）が点灯し、予約待機状態になります。

予約を取り消すには：

手順2のあと、カーソルボタン[△/▽]で消去したい予約を選び、[クリア/カウンターリセット]ボタンを押す

予約は消去されます。

実行中の録画予約を止めるには：

本体の[停止]ボタン（DVD側）または[テープ取出し/停止]ボタン（ビデオ側）を押す

リモコンの[停止]ボタンでは止めることはできません。

お知らせ

- 録画予約で設定したとおりに録画されなかった場合は、エラー番号が表示されます。[➡ 128ページ]
- DVDとビデオの両方に録画予約されている場合に録画予約の確認を行うときは、[予約入/切]ボタンを押して電源を入れたあと、[Gコード]ボタンを2回押してください。予約内容の確認後は、必ず[予約入/切]ボタンを押し、予約待機状態にしてください。
- 録画予約動作中、実行しているプログラムは赤色で表示されます。この場合、ほかのプログラムを選択することはできません。
- 予約待機中または録画予約の録画実行中は、録画予約の修正および追加は行うことができません。
- 録画予約はDVDとビデオで同時に実行することはできません。同じ時間とチャンネルの録画予約がDVDとビデオで同時に設定されている場合、優先される予約だけが実行されます。[➡ 62ページ]

録画予約動作終了後の本機のご使用について

- 録画予約動作が終了すると、本体の◷ランプが点滅します。このとき本機の操作はできませんので、再び本機をご使用になるには、[予約入/切]ボタンまたは[電源]ボタンを押し、◷ランプの点滅が解除されたことを確認してください。

予約待機中や録画予約実行中にビデオまたはDVDを使いたいとき

予約待機中や録画予約実行中のとき、予約の入っていない側の操作は可能です。

■予約待機中のとき

1 [電源]ボタンを押す

映像出力が切り換わり、◷ ランプと「DVD」および「VCR」が消灯します。このとき、録画予約をしていない側の操作ができます。

2 操作を行う

3 操作終了後、[電源]ボタンを押す

◷ ランプと録画先表示ランプ（「DVD」または「VCR」）が点灯し、予約待機状態になります。

■録画予約実行中のとき

1 [電源]ボタンを押す

映像出力が切り換わり、◷ ランプと「DVD」または「VCR」が消灯します。このとき、操作切り換えができます。

2 [DVD]ボタンまたは[ビデオ]ボタンを押し、操作を行う

録画予約終了後：

予約の入っていない側が停止状態のときは、録画予約が終了すると自動的に電源が切れます。（通常録画や再生中など本機を使用中のときは電源は切れません。）引き続き使用したい場合は[電源]ボタンを押して電源を入れてください。

お知らせ

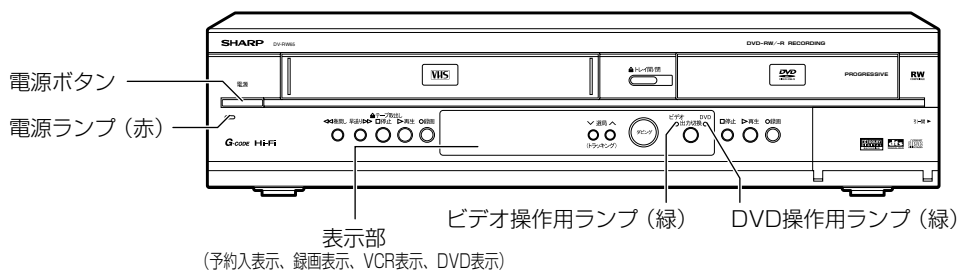
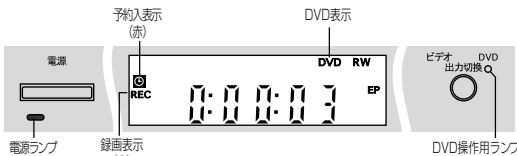
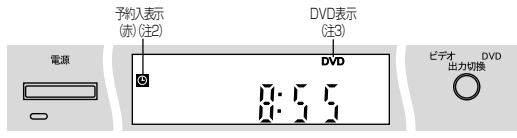
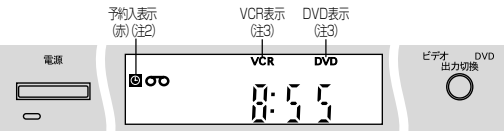
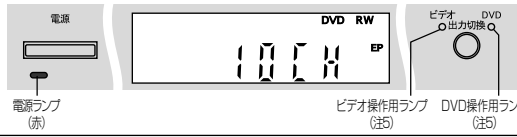
- 録画予約が終了した場合、[予約入/切]ボタンと[電源]ボタンの両方で予約待機状態を解除することができます。録画予約が残っている場合は、[電源]ボタンでは予約待機状態を解除することはできません。

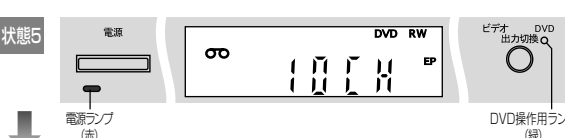
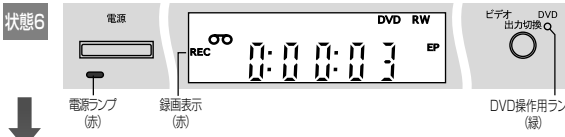
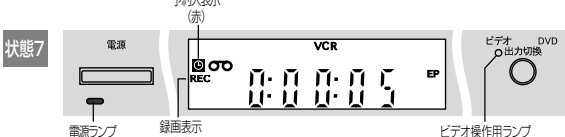
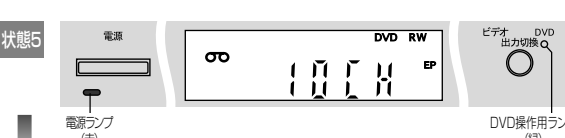
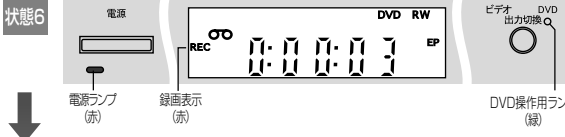
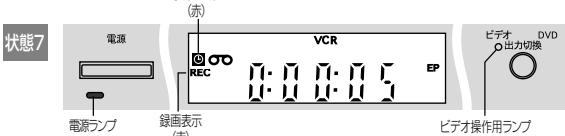
DVDまたはビデオのどちらかが予約待機中に[電源]ボタンを押し、予約していない側の操作で録画を開始した場合 [➡ 58ページ]

- 録画開始したチャンネルが予約待機中のチャンネルと異なるチャンネルのとき、録画予約開始の4分前に「録画予約時刻になりますのでまもなく録画を停止します」とメッセージが表示され、2分前に録画中の録画が停止します。録画を中止するか、[予約入/切]ボタンを押して予約待機状態を解除し録画予約内容をキャンセルしてください。

DVDまたはビデオのどちらかが予約待機中に[電源]ボタンを押して本機の電源を入れた場合 [➡ 58ページ]

- 映像出力が切り換わり、◷ ランプが消灯します。そのとき、ビデオとDVDの操作切り換えはできません。（本体の[出力切換]ボタン、リモコンの[ビデオ]ボタン、[DVD]ボタンは効きません。）
- [スタートメニュー]ボタンによる設定変更、ディスク編集はできません。

予約待機中や録画予約中の動作について

本機の状態	ビデオのみの録画予約設定後、[予約入/切]ボタンで予約待機状態にした場合（本機電源「入」「切」に関係なく）
予約待機状態	[予約入/切]ボタンで予約待機状態にします。（電源「入」のとき、電源「切」に） 状態1　予約入表示（赤）　VCR表示（注1）　VCR　8:00
録画予約実行中	状態2　予約入表示（赤）　VCR表示　VCR　REC　0:00:03　EP 電源ランプ（赤）　録画表示（赤）　ビデオ操作用ランプ（緑）
録画終了後、予約待機状態	状態3　予約入表示（赤）（注2）　VCR表示（注3）　VCR　8:55
通常操作状態	[予約入/切]ボタンで予約待機状態を解除した場合（予約がある/なしに関係なく） （例）ビデオの表示部 状態4　0:00:00　EP 電源ランプ（赤）　ビデオ操作用ランプ（注5）　DVD操作用ランプ（注5）
（録画予約ある側）予約待機状態維持（録画予約ない側）通常操作状態	予約待機状態、録画予約実行中に[電源]ボタンを押した場合 状態5　10CH　EP 電源ランプ（赤）　DVD操作用ランプ（緑） ・録画予約が終了すると、本機の電源は切れます。 ・予約待機中に、再度[電源]ボタンを押した場合は（状態1）になります。 ・録画予約実行中に、再度[電源]ボタンを押した場合は（状態2）になります。

お知らせ

- 録画予約実行中は本体またはリモコンの[電源]ボタンで本機の電源を切ることはできません。

（注1） ツメ折れビデオテープ挿入またはテープなしなど、録画予約実行不可状態の場合は点滅します。
（注2） ほかに予約がない場合は点滅し、ほかに予約がある場合やサテライト予約待機中の場合は点灯します。
（注3） ほかに予約がない場合は消灯し、ほかに予約がある場合やサテライト予約待機中は点灯します。
（注4） 市販DVDビデオディスクなどの録画不可ディスク挿入時、ディスク未挿入時など、録画予約実行不可状態の場合は点滅します。
（注5） 前回の電源「入」時の出力にしたがい、点灯または消灯します。

本機の状態	・DVD予約待機中に、ビデオに手動録画を行なった場合 ・DVDサテライト予約待機中に、ビデオに手動録画を行なった場合 （本機電源「入」「切」に関係なく）
電源 入	予約待機中に[電源]ボタンを押します。 状態1 0:00:00 EP 電源ランプ（赤） ビデオ操作用ランプ（緑）
ビデオ側に 録画予約と 同じチャンネル を録画	同じチャンネルを録画した場合 状態2 REC 0:00:03 EP 電源ランプ（赤） 録画表示（赤） ビデオ操作用ランプ（緑）
録画予約中に DVD側に 操作を切り 換えた場合	[DVD]ボタンで操作を切り換えます。 状態3 予約入表示（赤） DVD表示 DVD RW REC 0:01:05 EP 電源ランプ（赤） 録画表示（赤） DVD操作用ランプ（緑）

本機の状態	・DVD予約待機中に、ビデオに手動録画を行なった場合 ・DVDサテライト予約待機中に、ビデオに手動録画を行なった場合 （本機電源「入」「切」に関係なく）
電源 入	予約待機中に[電源]ボタンを押します。 状態1 0:00:00 EP 電源ランプ（赤） ビデオ操作用ランプ（緑）
ビデオ側に 録画予約と 違うチャンネル を録画	違うチャンネルを録画した場合 録画予約時刻の4分前に「録画予約時刻になりますのでまもなく録画を停止します」と画面表示し、2分前になると録画を停止しチャンネルを予約のチャンネルに切り換えます。それ以降、違うチャンネルの録画はできません。 状態2 REC 0:00:03 EP 電源ランプ（赤） 録画表示（赤） ビデオ操作用ランプ（緑）
録画予約中に DVD側に 操作を切り 換えた場合	[DVD]ボタンで操作を切り換えます。 状態3 予約入表示（赤） DVD表示 DVD RW REC 0:01:05 EP 電源ランプ（赤） 録画表示（赤） DVD操作用ランプ（緑）

本機の状態	・ビデオ予約待機中に、DVDに手動録画を行なった場合 ・ビデオサテライト予約待機中に、DVDに手動録画を行なった場合 （本機電源「入」「切」に関係なく）
電源 入	予約待機中に[電源]ボタンを押します。 状態5
DVD側に 録画予約と 同じチャンネル を録画	同じチャンネルを録画した場合 状態6
録画予約中に ビデオ側に 操作を切り 換えた場合	[ビデオ]ボタンで操作を切り換えます。 状態7

本機の状態	・ビデオ予約待機中に、DVDに手動録画を行なった場合 ・ビデオサテライト予約待機中に、DVDに手動録画を行なった場合 （本機電源「入」「切」に関係なく）
電源 入	予約待機中に[電源]ボタンを押します。 状態5
DVD側に 録画予約と 違うチャンネル を録画	違うチャンネルを録画した場合 録画予約時刻の4分前に「録画予約時刻になりますのでまもなく録画を停止します」と画面表示し、2分前になると録画を停止しチャンネルを予約のチャンネルに切り換えます。それ以降、違うチャンネルの録画はできません。 状態6
録画予約中に ビデオ側に 操作を切り 換えた場合	[ビデオ]ボタンで操作を切り換えます。 状態7

録画予約

サテライト予約

サテライト予約

24時間以内に始まるBSデジタル／110度CSデジタル／地上デジタル放送などの外部入力に連動して録画するときに便利です。後面入力端子（映像入力）に接続してください。
サテライト予約の設定をする前に本機とBSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーなどを接続してください。[➡ 25ページ]

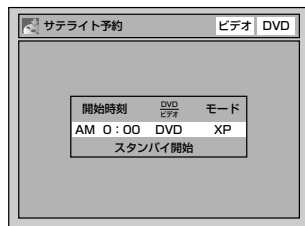
1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。[➡ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[録画設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「録画設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[サテライト予約]を選び、[決定]ボタンを押す

「サテライト予約」設定画面が表示されます。

4 [決定]ボタンを押す

- カーソルが「AM」または「PM」に移動します。

お知らせ

- DVDビデオやファイナライズされたビデオフォーマットのDVD-RW、DVD-Rディスクが挿入された状態で電源を入れ、サテライト予約を設定中にディスクの読み込みが完了すると、自動再生が始まり「サテライト予約」画面がキャンセルされる場合があります。「サテライト予約」画面に戻すには、リモコンの［DVD］ボタンを押したあと、［停止］ボタンを押してディスクの再生を停止し、手順1から再度、サテライト予約の設定を行ってください。
- サテライト予約の設定中にディスクトレイを開閉すると、「サテライト予約」画面がキャンセルされます。録画できるディスクをあらかじめ挿入しておいてください。
- 24時間以上先の予約については、通常の録画予約を行ってください。
- サテライト予約録画終了後、引き続きサテライト予約録画を行わない場合や、本機の操作をするときは録画[予約入/切]ボタンを押して予約待機状態を解除してください。
- 「1回だけ録画可能」番組を録画するときは、DVD-RW（CPRM対応）ディスクのVRフォーマットのみに録画できます。[➡ 14ページ]

5 カーソルボタン[△/▽]で[AM]または[PM]を選び、カーソルボタン[▷]を押す

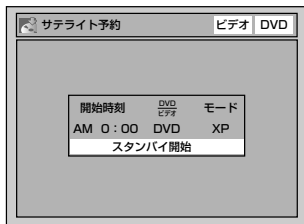
- 時、分についても同様の操作で合わせます。時は0〜11で設定します。
- カーソルボタン[◁]を押すとカーソルが左へ移動します。

6 カーソルボタン[△/▽]で[DVD]または[ビデオ]を選び、カーソルボタン[▷]を押す

7 カーソルボタン[△/▽]で録画画質または録画モードを選ぶ

詳しくは、13ページの「録画画質」または15ページの「録画モードについて…」を参照してください。

8 すべての設定後、[決定]ボタンを押す

カーソルが「スタンバイ開始」に移動します。

9 [決定]ボタンを押す

- 自動的にサテライト予約待機状態になります。
- Ⓒ ランプが点灯し電源が切れます。

サテライト予約を解除するには：

サテライト予約待機中に、[予約入/切]ボタンを押す

お知らせ

DVDまたはビデオのどちらかがサテライト予約待機中に、[電源]ボタンを押し、予約していない側の操作で録画を開始した場合

- 録画開始したチャンネルがL1以外のチャンネルのとき、録画予約開始の4分前に「録画予約時刻になりますのでまもなく録画を停止します」とメッセージが表示され、2分前に録画中の録画が停止します。録画を中止するか[予約入/切]ボタンを押して、サテライト予約待機状態を解除し録画予約内容をキャンセルしてください。

DVDまたはビデオのどちらかがサテライト予約待機中に、[電源]ボタンを押して本機の電源を入れた場合

- 映像出力と本体表示部の表示出力が切り換わり、Ⓒ ランプが消灯します。ビデオとDVDの操作切り換えはできません。
- [スタートメニュー]ボタンによる設定変更、ディスク編集はできません。

サテライト予約、録画予約の両方に予約があり一方がDVD、もう一方がビデオの場合

- 予約待機状態では、[予約入/切]ボタンのみ使用できます。
- [予約入/切]ボタンで予約待機状態を解除し通常の操作を行った場合、「VCR」または「DVD」が消灯します。

録画予約のヒント

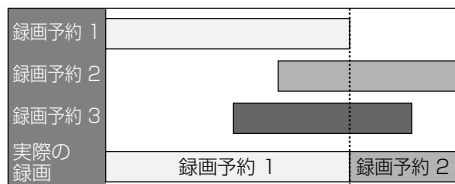
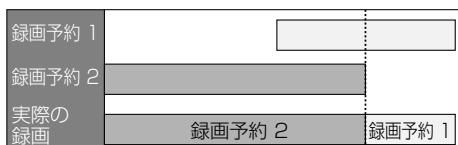
予約が重なったとき

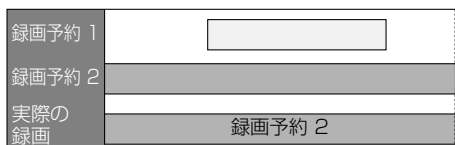
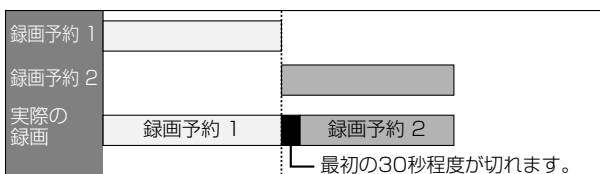
録画予約が重なった場合、本機は優先順位をつけて録画を実行します。
録画予約が重なっていないかチェックしてください。

■開始時刻が同じ場合：
録画予約番号の小さい録画予約1が優先されます。

例1

■現在録画されている予約が終了時刻になったときに複数の予約がある場合：
録画予約番号の小さい録画予約2が優先されます。

例 2

■録画時刻が部分的に重なった場合：
録画予約2の録画が終了してから録画予約1が始まります。

■録画時刻が完全に重なった場合：
録画予約1は録画されません。

録画予約 1
録画予約 2
実際の
録画
録画予約 2

■現在録画されている予約の終了時刻が続けて録画される予約の開始時刻と同じかまたは予約時間と重なる場合：
DVDへの録画では、前の予約番組の終了と次の予約番組の開始が重なった場合、次の番組の頭が最大で30秒程度録画されません。

お知らせ

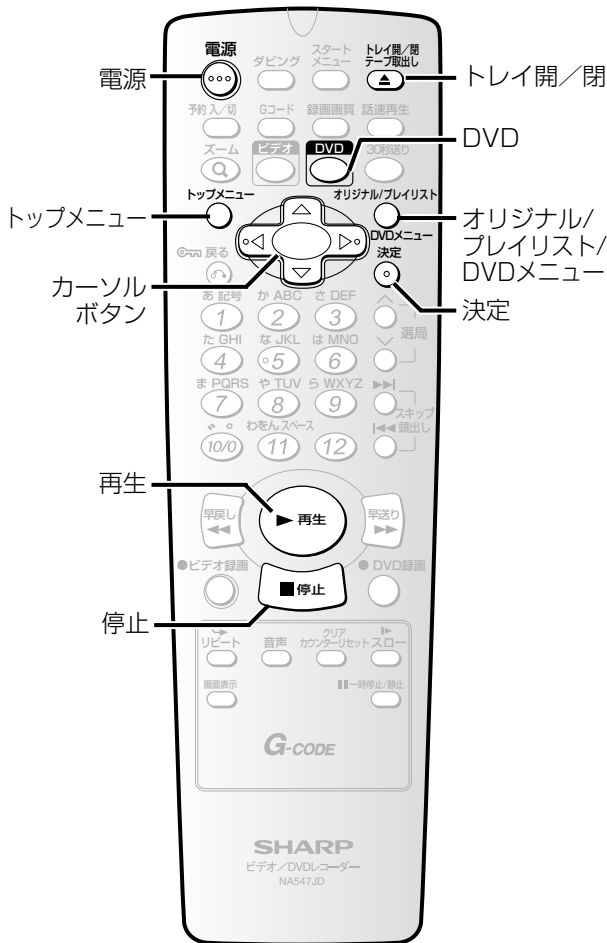
• 複数の予約がある場合、録画予約番号の小さい予約が優先されます。

■録画予約とサテライト予約が重なった場合：
録画予約を優先して録画します。

	例1	例2	例3
録画予約 サテライト予約			
実際の録画			

お知らせ

- サテライト予約は前面入力端子(L2)では動作しません。
- BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーの信号を感知してから本機が動作を開始するため、録画開始時間に数秒間の遅れが生じる場合があります。
- BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナー側で予約を設定する場合、本機の録画準備のために番組の開始時刻の2分前に録画予約開始時刻を設定してください。
- 本機の録画予約とCS番組のサテライト予約が同時刻または重なった場合、録画予約のほうが優先されます。
- 番組によってはコピーガード機能により正しく録画されない場合もあります。
- サテライト予約の録画中に録画を止めるには、本体の[停止]ボタンを押します。
- 例2の場合、サテライト予約が終わったら録画予約へ移行します。
- 後面S映像入力端子に接続して実行することもできます。S映像入力端子で実行したい場合は、サテライト予約設定前に、L1の接続設定を[S映像入力]に変更してください。
- 停電または本機の電源プラグを60分以上抜いた場合、時計設定とすべての録画予約は消去されます。
- 録画予約実行中に空きディスク容量がなくなると自動的に録画を停止し、電源が切れます。
- 設定したDVD録画の開始時刻が2分以内の場合、電源を切るとすぐにまた電源が入り、録画開始の準備をします。ビデオ録画の場合、電源は開始時刻の少し前になると入ります。

再生

ディスクの再生

1 [電源]ボタンを押す

ディスクを再生するときは、テレビの電源を入れ、本体が接続されている入力を必ず選んでください。

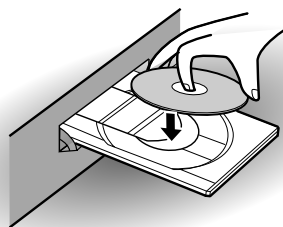
リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

2 [トレイ開/閉]ボタンでディスクトレイを開ける

ディスクトレイが開きます。

- 初めてお使いになる場合、[トレイ開/閉]ボタンを押してもディスクトレイが開かない場合があります。28ページの「初期設定」の手順2以降を行ってください。

3 再生するディスクをトレイにのせる

ディスクの印刷されている面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。

4 [トレイ開/閉]ボタンでディスクトレイを閉じる

5 [再生]ボタンを押す

再生が始まります。

DVDビデオディスクを再生しているときは、メニュー画面が表示される場合があります。ディスクメニューについて詳しくは66ページをご参照ください。

再生を停止するには：

[停止]ボタンを押す
再生が止まります。

- ディスクを取り出すときは、[トレイ開/閉]ボタンを押してください。また、本機の電源を切る前にディスクを取り出してください。

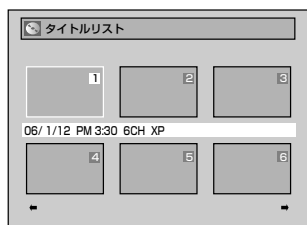
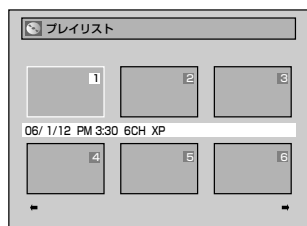
■記録したDVDディスクの再生

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 左記の手順2～4を行う

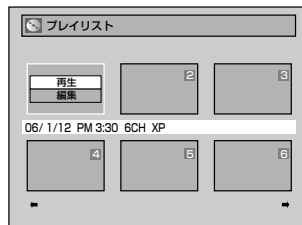
2 [トップメニュー]ボタンで「タイトルリスト」を表示する

VRフォーマットの場合は[オリジナル/プレイリスト/DVDメニュー]ボタンを押して「オリジナル」と「プレイリスト」を変えることができます。プレイリストがあるVRフォーマットディスクの初期設定では、「プレイリスト」が表示されます。

〈ビデオフォーマットディスクの場合〉

〈VRフォーマットディスクの場合〉

[オリジナル/プレイリスト/DVDメニュー]ボタンを押す

- タイトルが7つ以上ある場合、画面下に矢印が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽/◁/▷]でお好みのタイトルを選び、[決定]ボタンを押す

「再生/編集」選択画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[再生]を選び、[決定]ボタンを押す

再生が始まります。

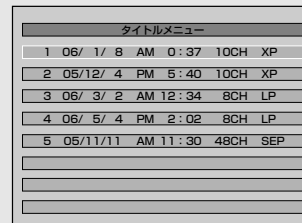
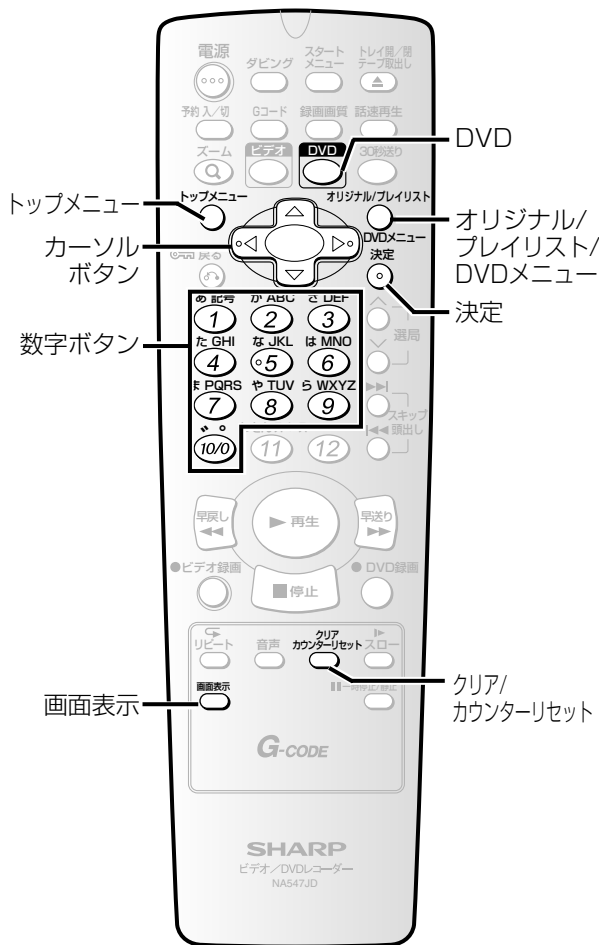
再生を停止するには：

[停止]ボタンを押す

再生が止まります。

- ディスクを取り出すときは、[トレイ開/閉]ボタンを押してください。また、本機の電源を切る前にディスクを取り出してください。

お知らせ

- すでにファイナライズされたDVD-RW（ビデオフォーマット）やDVD-Rの場合、ディスクの読み込みが完了すると、自動再生したり「タイトルメニュー」が表示されます（サムネイル画面は表示されません）。

- プレイリストを編集したディスクを再生する場合は、「タイトルメニュー」でプレイリストを選択してください。
- ディスクの再生を停止したところから再び再生することができます。（つづき再生（リジューム再生））つづき再生について詳しくは67ページをご参照ください。
- ディスクによっては自動的に再生が始まるものがあります。
- ほかのDVDレコーダーなどで録画したディスクでは、表示できない文字は「＊＊＊＊・・・」表示となります。本機が表示できる文字はひらがな、カタカナ、英字、数字、記号です。表示できる文字の種類は85ページをご覧ください。

ディスクメニューから再生する

DVD

DVDディスクには、内容についての記述や再生方法の設定を変更するためのディスクメニューが含まれているものがあります。字幕言語、特典映像、チャプター選択に関する選択画面などが表示されます。また、ディスクメニューには再生を始めると自動的に表示されるものもあります。

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 [オリジナル/プレイリスト/DVDメニュー]ボタンを押す

「DVDディスクメニュー」画面が表示されます。

DVDディスクにディスクメニューが含まれていない場合は、⃠がテレビ画面に表示されます。

2 カーソルボタン[△/▽/◁/▷]で項目を選択し、[決定]ボタンを押して確認する

お好みの機能をすべて設定するか、メニューからディスクを再生し始めるまでこの手順を続けます。

[オリジナル/プレイリスト/DVDメニュー]ボタン：

DVDディスクメニューを表示します。表示される内容はディスクによって異なります。

カーソルボタン[△/▽/◁/▷]：

画面でカーソルを動かします。

[決定]ボタン：

メニュー項目で強調されているものを選択します。

数字ボタン：

番号のついたメニュー項目を選択します。（一部のディスクのみ有効）続けて [決定]ボタンを押します。

3 [オリジナル/プレイリスト/DVDメニュー]ボタンを押す

メニューを終了します。

お知らせ

- 市販のDVDビデオによっては、テレビ放映当時の音声をそのまま収録しているものがあります。そのため、吹き替えの音源がない部分は、オリジナルの音源になりますので、日本語と外国語が交互に切り換わる動作をする場合があります。

タイトルメニューから再生する

DVD

DVDによっては、タイトルメニューを含んでいるものがあります。タイトルメニューの中から希望するタイトルを選択することができます。

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 [トップメニュー]ボタンを押す

「タイトルメニュー」画面が表示されます。

ディスクにタイトルメニューが含まれていない場合は、⊘がテレビ画面に表示されます。

2 カーソルボタン[△/▽/◁/▷]で再生するタイトルを選び、[決定]ボタンを押して確認する

選択したタイトルの再生が始まります。

[トップメニュー]ボタン：

ディスクに含まれるDVDディスクの「タイトルメニュー」を表示します。

カーソルボタン[△/▽/◁/▷]：

画面でカーソルを動かします。

[決定]ボタン：

メニュー項目で強調されているものを選択します。

数字ボタン：

番号のついたメニュー項目を選択します。(一部のディスクのみ有効) 続けて[決定]ボタンを押します。

3 [トップメニュー]ボタンを押す

メニューを終了します。

お知らせ

- 一部のDVDディスクでは[トップメニュー]ボタンが使えない場合があります。
- メニューはディスクによって変わります。詳しくは、ディスクに付属の解説をご覧ください。

マーカー設定

DVD +RW　DVD +R

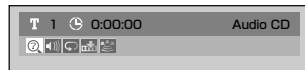
マーカー機能を使って、指定した箇所をすばやく頭出しすることができます。

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[画面表示]ボタンを押す

「ディスプレイメニュー」が表示されます。

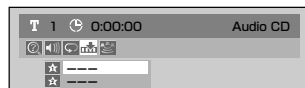
〈DVDビデオ〉

T 1 C 1 0:00:00 DVD-Video

〈音楽用CD〉

2 カーソルボタン[◁/▷]で を選び、[決定]ボタンを押す

「マーカー設定」画面が表示されます。

〈DVDビデオ〉

〈音楽用CD〉

3 カーソルボタン[△/▽]でお好みのマーカー番号を選び、[決定]ボタンを押す

マーカーが設定されます。

設定したマーカーのシーンを再生するには：

「マーカー設定」画面で、カーソルボタン[△/▽]で頭出ししたいマーカー番号を選び、[決定]ボタンを押す

マーカーを消去するには：

消去したいマーカー番号を選び、[クリア/カウンターリセット]ボタンを押す

- 以下の操作をすると、すべてのマーカーが消去されます。

ーディスクトレイを開く。
ー電源を切る。
ー録画のできるディスクに録画する。
ーオリジナルとプレイリストのモードを切り換える。(VRフォーマット)

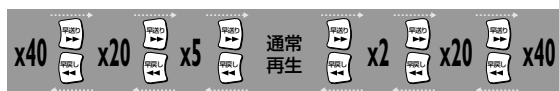
お知らせ

- マーカーは6個まで設定することができます。

■早送り/早戻し

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[早送り]ボタンまたは[早戻し]ボタンを押す

- DVDディスクでは[早送り]ボタンまたは[早戻し]ボタンを押すたびに、再生速度が以下のように変わります。

- 音楽用CDでは、再生速度は8倍に固定され音声がでます。
- タイトルをまたぐ早送り/早戻しはできません。

2 通常の再生に戻すときは、[再生]ボタンを押す

通常の再生速度に戻ります。

■話速再生

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[話速再生]ボタンを押す

- **1回押すと：**画面に「▶ ♪」が表示され、0.8倍速の再生とともに音声が出ます。
- **2回押すと：**画面に「▶ ♪ ♪」が表示され、1.3倍速の再生とともに音声が出ます。

2 通常の再生に戻すときは、画面に「▶」が表示されるまで[話速再生]ボタンを繰り返し押す

通常の再生速度に戻ります。

お知らせ

- 早送り/早戻しの再生速度は、以下のようなアイコンで表示されます。

早送り（目安の速度）		早戻し（目安の速度）	
×2	▶▸	×5	▶◂
×20	▶▸▸	×20	▶◂◂
×40	▶▸▸▸	×40	▶◂◂◂

- スロー送り/スロー戻しの再生速度は、以下のようなアイコンで表示されます。

スロー送り（目安の速度）		スロー戻し（目安の速度）	
×1/16	▮▶▸	×1/16	▮▶◂
×1/8	▮▶▸▸	×1/8	▮▶◂◂
×1/3	▮▶▸▸▸	×1/4	▮▶◂◂◂

- つづき（リジューム）再生情報は次の操作をすると解除されます。
  - ディスクトレイを開/閉したとき
  - DVD-RW（VRフォーマット）のディスクにて、[オリジナル/メニューリスト/DVDメニュー]ボタンを押してオリジナルとプレイリストを切り換えたとき

■一時停止

DVD+RW DVD+R

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[一時停止/静止]ボタンを押す

再生が一時停止し、消音されます。

II

2 通常の再生に戻すときは、[再生]ボタンを押す

通常の再生速度に戻ります。

■スロー再生

DVD+RW DVD+R

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[一時停止/静止]ボタンを押す

再生が一時停止し、消音されます。

II

2 [早送り]ボタンまたは[早戻し]ボタンを押す

[早送り]ボタンまたは[早戻し]ボタンを押すたびに、再生速度は以下のように変わります。（音声はでません。）

x1/4　x1/8　x1/16　一時停止　x1/16　x1/8　x1/3

3 通常の再生に戻すときは、[再生]ボタンを押す

通常の再生速度に戻ります。

■コマ送り/コマ戻し再生

DVD+RW DVD+R

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[一時停止/静止]ボタンを押す

再生が一時停止し、消音されます。

II

2 [スキップ/頭出し]ボタン[►►I]を繰り返し押す

再生は音声がでないまま[スキップ/頭出し]ボタン[►►I]を押すごとに1コマ（または1ステップ）前に進みます。

コマ戻しするには：

[スキップ/頭出し]ボタン[I◄◄]を押すごとに、再生は1コマずつ戻ります。

3 通常の再生に戻すときは、[再生]ボタンを押す

通常の再生速度に戻ります。

■つづき再生（リジューム再生）

DVD DVD-R DVD-RW VIDEOフォーマット DVD-RW VRフォーマット CD DVD+RW DVD+R

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

最後にディスクの再生を停止したところから続けて再生することができます。

1 再生中に[停止]ボタンを押す

リジュームメッセージが表示されます。

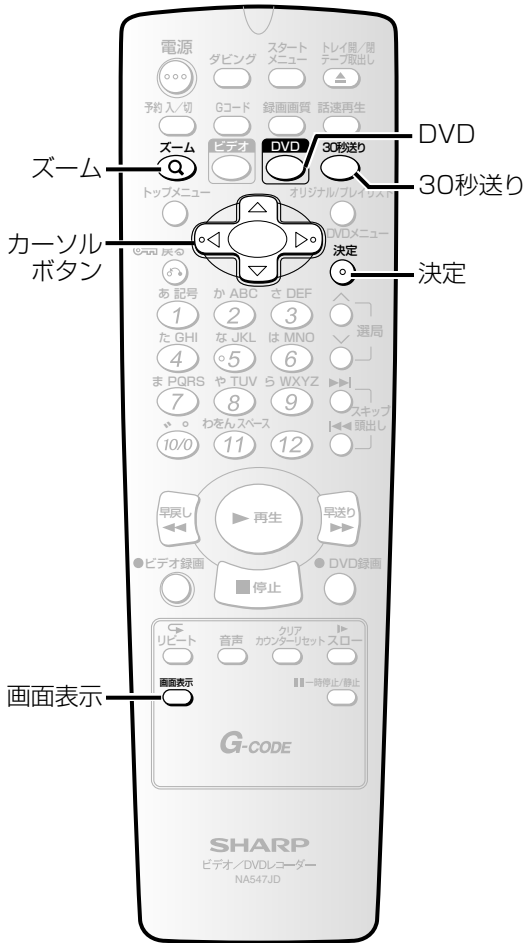
リジューム入

2 [再生]ボタンを押す

数秒後、最後に停止したポイントから続けて再生します。本機の電源を切っても同じポイントから続けて再生することができます。

つづき（リジューム）再生をキャンセルするには：

再生停止中にもう一度[停止]ボタンを押す

応用再生

■再生中にテレビコマーシャルなどを早送りする

30秒単位でテレビコマーシャルなどを早送りすることができ、中断することなく録画された番組を楽しむことができます。

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[30秒送り]ボタンを押す

- 押したところから30秒後の再生が始まります。
- 繰り返し押すと30秒ずつ180秒まで早送りする間隔をのばすことができます。

例： 1回押す

（30秒進みます）

再生が自動的に再開されます。

再生

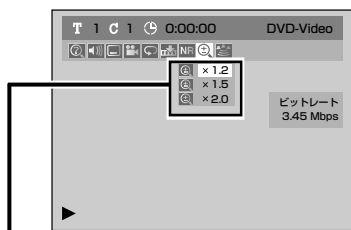
■ズーム再生

DVD +RW DVD +R

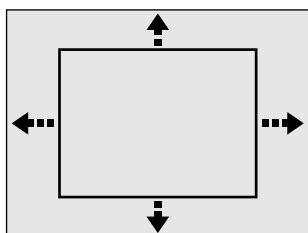
リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[ズーム]ボタンを押す

「ズームメニュー」画面が表示されます。

- [画面表示]ボタンを押し、カーソルボタン[◁/▷]で を選び、[決定]ボタンを押しても「ズームメニュー」画面が表示されます。

4つの選択肢（×1.0、×1.2、×1.5、×2.0）から、現在の設定以外のズーム率が表示されます。

2 カーソルボタン[△/▽]でお好みのズーム率を選び、[決定]ボタンを押す

ズーム領域が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽/◁/▷]でお好みのズーム位置を選び、[決定]ボタンを押す

ズーム再生が始まります。

ズーム機能をキャンセルするには：

[決定]ボタンを押し、カーソルボタン[△/▽]で[X1.0]を選び、[決定]ボタンを押す

お知らせ

- 現在の画面サイズよりも小さい倍率を選んだ場合、ズーム領域は表示されません。
- ズームメニュー画面を消すには、手順1でもう一度[ズーム]ボタンを押してください。

サーチ

お知らせ

[数字ボタン]を使う場合…

- [10/0]ボタンを押すと「0」が入力されます。「10」を入力するには[1]ボタンを押したあと、続けて[10/0]ボタンを押します。
- 「ディスプレイメニュー」画面からのタイトルサーチ/チャプターサーチ/トラックサーチは停止状態でも操作が行えます。

ディスプレイメニューの説明

（例）DVDディスクの場合

タイトル／チャプターサーチ

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

[スキップ/頭出し]ボタン[⏮ / ⏭]を使う場合：

1 再生中に[スキップ/頭出し]ボタン[⏭]を押す

現在のタイトルまたはチャプターを飛び越し、次へ移動します。

- 1回押すごとにタイトルまたはチャプターがひとつ先に進みます。

[スキップ/頭出し]ボタン[⏮]：
1回押すと、現在のタイトルまたはチャプターの先頭に戻ります。さらに押すと前のタイトルまたはチャプターに戻ります。

[画面表示]ボタンを使う場合：

1 再生中に[画面表示]ボタンを押す

「ディスプレイメニュー」画面が表示されます。

2 カーソルボタン[◁/▷]で を選び、[決定]ボタンを押す

T（タイトル）の[番号]が選択されています。このとき（タイトル番号選択中）再生しているチャプター番号は更新されません。

T（タイトル）：
カーソルボタン[△/▽]または数字ボタンでサーチするタイトル番号を入力し、[決定]ボタンを押す
タイトルサーチが始まります。

T 01/01 C 001/028 00:00:00/02:18:33

C（チャプター）：
カーソルボタン[▷]でカーソルをCの[番号]に移動する
カーソルボタン[△/▽]または数字ボタンでサーチするチャプター番号を入力し、[決定]ボタンを押す
チャプターサーチが始まります。

T 01/01 C 001/028 00:00:00/02:18:33

再生

トラックサーチ

CD

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

[スキップ/頭出し]ボタン[⏮ / ⏭]を使う場合：

1 再生中に[スキップ/頭出し]ボタン[⏭]を押す

現在のトラックを飛び越し、次へ移動します。

- 1回押すごとにトラックがひとつ先に進みます。

[スキップ/頭出し]ボタン[⏮]：

1回押すと、現在のトラックの先頭に戻ります。さらに押すと前のトラックに戻ります。

[画面表示]ボタンを使う場合：

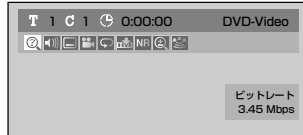
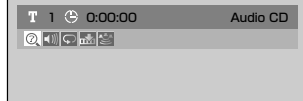
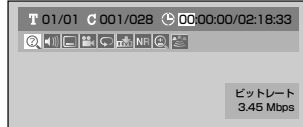
1 再生中に[画面表示]ボタンを押す

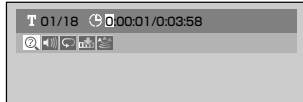
「ディスプレイメニュー」画面が表示されます。

2 カーソルボタン[◁/▷]で 🔍 を選び、[決定]ボタンを押す

T（トラック）の[番号]が選択されています。

3 カーソルボタン[△/▽]または数字ボタンでサーチするトラック番号を入力し、[決定]ボタンを押す

トラックサーチが始まります。

■ダイレクトサーチを使う場合：

1 再生中に数字ボタンでトラック番号を選ぶ

選んだトラックがサーチされます。ただし、画面表示中はダイレクトサーチはできません。

タイムサーチ

DVD +RW　DVD +R

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[画面表示]ボタンを押す

「ディスプレイメニュー」画面が表示されます。

〈DVDビデオの場合〉

〈音楽用CDの場合〉

2 カーソルボタン[◁/▷]で 🔍 を選び[決定]ボタンを押す

- T（タイトルまたはトラック）の[番号]が選択されています。
- カーソルボタン[▷]で時間を入力したい桁へカーソルを移動させます。

〈DVDビデオの場合〉

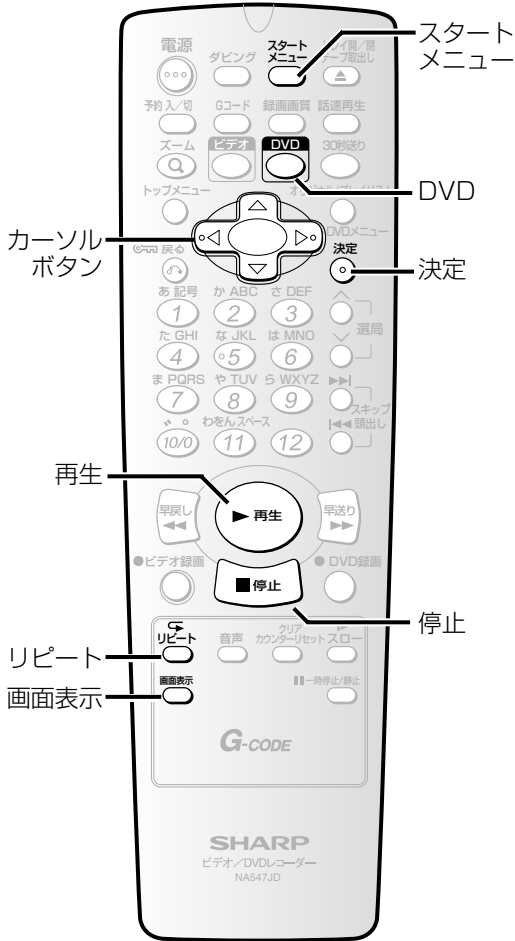
〈音楽用CDの場合〉

3 カーソルボタン[△/▽]または数字ボタンを押してサーチする時間を入力し、[決定]ボタンを押す

タイムサーチが始まります。

お知らせ

- タイムサーチ機能は同じトラックおよびタイトルの中でのみ可能です。
- リジューム再生[入]のときは、停止状態からでもタイムサーチすることができます。[➡ 69ページ]

再生

リピート再生

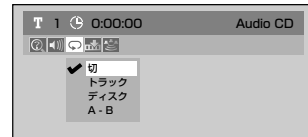
リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[リピート]ボタンを押す

「リピートメニュー」画面が表示されます。

- [画面表示]ボタンを押し、カーソルボタン[◁/▷]で を選び、[決定]ボタンを押しても「リピートメニュー」画面が表示されます。

〈DVDビデオ〉

〈音楽用CD〉

2 カーソルボタン[△/▽]でリピートの項目を選び、[決定]ボタンを押す

選択したリピート再生が始まります。

タイトル：
現在のタイトルが繰り返し再生されます。(DVDディスクのみ)

チャプター：
現在のチャプターが繰り返し再生されます。(DVDディスクのみ)

ディスク：
現在のディスクが繰り返し再生されます。(CD、DVD-RW(VRフォーマットのみ))

A-B：
A-B間が繰り返し再生されます。
A-Bが強調されている間に[決定]ボタンを押すと点(A)入力待ちになります。再度[決定]ボタンを押すと開始点(A)が決まります。もう一度[決定]ボタンを押すと、終了点(B)が決まります。

トラック：
現在のトラックが繰り返し再生されます。(CDのみ)

リピート再生をキャンセルするには：
[停止]ボタンまたは手順2で[切]を選ぶ

お知らせ

- ディスクによっては、再生の繰り返しができないものがあります。
- A-Bリピート再生は現在のタイトル（DVDディスクの場合）および現在のトラック（音楽用CDの場合）の中でのみ設定することができます。

再生

ランダム再生

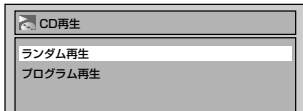
CD

この機能ではオリジナルの順番で再生するのではなく、ディスクを順不同に再生することができます。ランダム再生を行うには、ディスクを停止して、設定を行ってください。

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➥ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[CD再生]を選び、[決定]ボタンを押す

「CD再生」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[ランダム再生]を選び、[決定]ボタンを押す

ランダム再生が始まります。

ランダム再生をキャンセルするには：

ランダム再生中に、[停止]ボタンを2回押す

画面右上に「再生モードオフ」 が表示され、ランダム再生は解除されます。

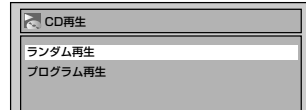
プログラム再生

CD

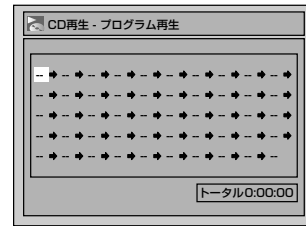
お好みの順番で再生するために、ディスクをプログラムすることができます。プログラム再生を行うには、ディスクを停止して設定を行ってください。

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

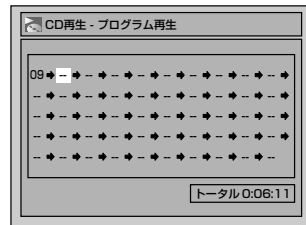
「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➥ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[CD再生]を選び、[決定]ボタンを押す

「CD再生」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[プログラム再生]を選び、[決定]ボタンを押す

「プログラム再生」画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]または数字ボタンでトラックを選び、[決定]ボタンまたはカーソルボタン[▷]を押す

カーソルが次に移動します。

- この操作を繰り返して、2曲目以降を設定します。

5 [再生]ボタンを押す

プログラム再生が始まります。

プログラム再生を解除するには：

プログラム再生中に、[停止]ボタンを2回押す

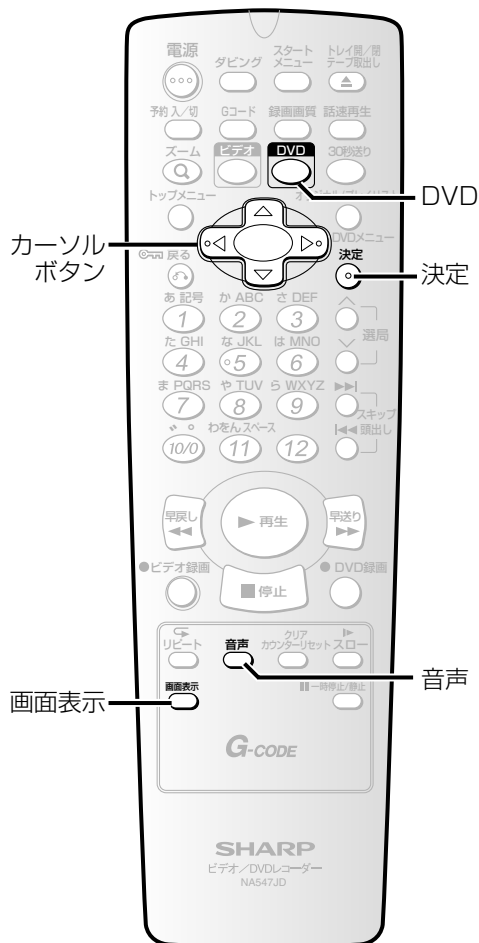
画面右上に「再生モードオフ」と表示されます。

お知らせ

- 選択したトラックを削除するには、[クリア/カウンターリセット]ボタンを押します。
- プログラムは50個まで設定できます。

再生

設定を変更する

再生しているディスクの内容によっては、お好みに応じて音声と映像の設定を選択することができます。

お知らせ

- ディスクによっては音声（言語）の変更は「ディスクメニュー」からしかできない場合があります。「ディスクメニュー」を表示するには[トップメニュー]ボタンまたは[オリジナル/プレイリスト/DVDメニュー]ボタンを押してください。
- VRフォーマットで記録されたDVD-RWの中には主音声と副音声の両方が入っているものがあります。このとき、[主音声]、[副音声]、[主：副]（左に主音声、右に副音声）を切り換えることができます。
- ビデオフォーマットでは主音声と副音声を同時に記録することはできません。ディスクに記録したい音声は、39ページの二カ国語音声設定（ビデオフォーマット）で設定してください。
- 音声（言語）には、「日本語」や「英語」のほかに、4桁の言語コードで表示される場合があります。詳しくは102ページを参照してください。

音声（言語）を切り換える

DVD　DVD -RW VRフォーマット

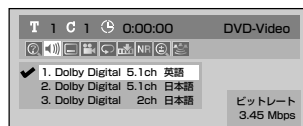
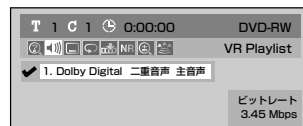
2つ以上の音声（言語：異なる言語の場合があります）が記録されたDVDビデオディスクを再生している場合、再生中に音声（言語）を切り換えることができます。

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させせます。

[音声]ボタンを使う場合：

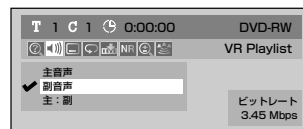
1 再生中に[音声]ボタンを押す

「音声メニュー」画面が表示されます。

〈DVDビデオの場合〉

〈DVD-RW VRフォーマットの場合〉

2 カーソルボタン[△/▽]でお好みの音声（言語）を選び、[決定]ボタンを押す

<DVDビデオの場合>

音声（言語）が切り換わります。

DVD-RW VRフォーマット
(二重音声記録の場合):

カーソルボタン[△/▽]でお好みの音声チャンネルを選び、[決定]ボタンを押す

音声チャンネルが切り換わります。

[画面表示]ボタンを使う場合：

1 再生中に[画面表示]ボタンを押す

「ディスプレイメニュー」画面が表示されます。

2 カーソルボタン[◁/▷]で🔊を選び、[決定]ボタンを押す

「音声メニュー」画面が表示されます。

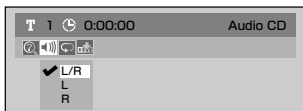
3 左記の手順2を行う

■音楽用CDを再生しているとき

CD

ステレオ（L/R）、左チャンネル（L）のみ、右チャンネル（R）のみを切り換えることができます。

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

[音声]ボタンを使う場合：

1 再生中に[音声]ボタンを押す

「音声メニュー」画面が表示されます。

2 カーソルボタン[△/▽]でお好みの音声チャンネルを選び、[決定]ボタンを押す

音声チャンネルが切り換わります。

[画面表示]ボタンを使う場合：

1 再生中に[画面表示]ボタンを押す

「ディスプレイメニュー」画面が表示されます。

2 カーソルボタン[◁/▷]で🔊を選び、[決定]ボタンを押す

「音声メニュー」画面が表示されます。

3 [音声]ボタンを使う場合の手順2を行う

ヴァーチャル3D

DVD　DVD-R　DVD-RW VIDEOフォーマット　DVD-RW VRフォーマット　CD

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に、[画面表示]ボタンを押す

「ディスプレイメニュー」画面が表示されます。

2 カーソルボタン[◁/▷]を押してアイコンを選択し、[決定]ボタンを押す

「ヴァーチャル3D」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[入]を選択し、[決定]ボタンを押す

ヴァーチャル3D設定が切り換わります。
切：オリジナルの音声を再生します。
タイプ1：サラウンド（標準）
タイプ2：サラウンド（強）
話速再生中は、ヴァーチャル3Dの設定は変更できません。

お知らせ

- ディスクによってはサラウンド効果がでにくいものや、でないものがあります。
- 音がひずむ場合は、ヴァーチャル3D設定を[切]にしてください。

再生

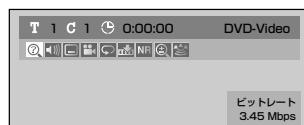
字幕を切り換える

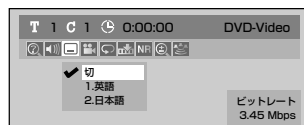
DVD

DVDビデオディスクの中には、複数の言語の字幕が記録されているものがあります。通常切り換え可能な字幕言語についてはディスクのパッケージに記載されています。また、字幕言語は再生中に切り換えることができます。

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[画面表示]ボタンを押す

「ディスプレイメニュー」画面が表示されます。

2 カーソルボタン[◁/▷]で を選び、[決定]ボタンを押す

「字幕メニュー」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]でお好みの字幕言語を選び、[決定]ボタンを押す

選択された字幕言語に切り換わります。

- [切]を選択すると、字幕は表示されません。

お知らせ

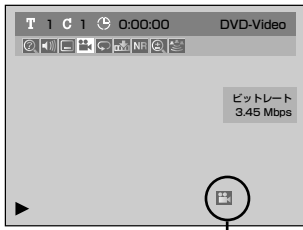
- ディスクによっては字幕の変更は「ディスクメニュー」からしかできない場合があります。「ディスクメニュー」を表示するには[トップメニュー]ボタンまたは[オリジナル/プレイリスト/DVDメニュー]ボタンを押してください。
- 字幕言語には、「日本語」や「英語」のほかに、4桁の言語コードで表示される場合があります。詳しくは102ページを参照してください。
- 変更した字幕が表示されるまで多少時間がかかる場合があります。

カメラアングルを切り換える

DVDビデオディスクには、2つ以上のアングルから場面を撮影したものがあります。詳しくはディスクのパッケージをご確認ください。マルチアングル場面が含まれている場合、パッケージにアングルマーク（ ）がつけられています。

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[画面表示]ボタンを押す

「ディスプレイメニュー」画面が表示されます。

カメラアングルが切り換えできる場合は、アングルマークが表示されます。

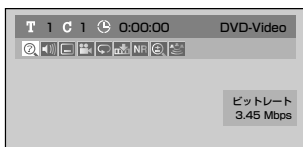
2 カーソルボタン[◁/▷]で を選び、[決定]ボタンを押す

[決定]ボタンを押すたびにアングルが切り換わります。

ノイズリダクション/黒レベルを設定する

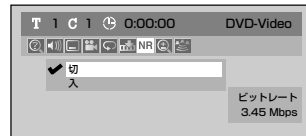
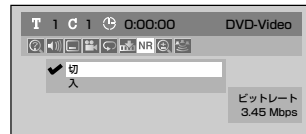
リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[画面表示]ボタンを押す

「ディスプレイメニュー」画面が表示されます。

2 カーソルボタン[◁/▷]で NR を選び、[決定]ボタンを押す

「ノイズリダクション/黒レベルメニュー」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]でお好みの項目を選び、[決定]ボタンを押す

ノイズリダクションを選択したとき、「ノイズリダクションメニュー」画面が表示されます。

黒レベルを選択したとき、「黒レベルメニュー」画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]でお好みの設定を選び、[決定]ボタンを押す

設定が有効になります。

ノイズリダクションの設定

切：DVDビデオディスクのようなノイズのほとんどないディスクを再生する場合に最適です。

入：再生画像のノイズを低減します。SLPやSEPのような長時間録画のできるモードで録画されたディスクを再生する場合に最適です。

黒レベルの設定

切：標準の映像で楽しみたいときに選択します。

入：画面の暗いところを見やすくします。

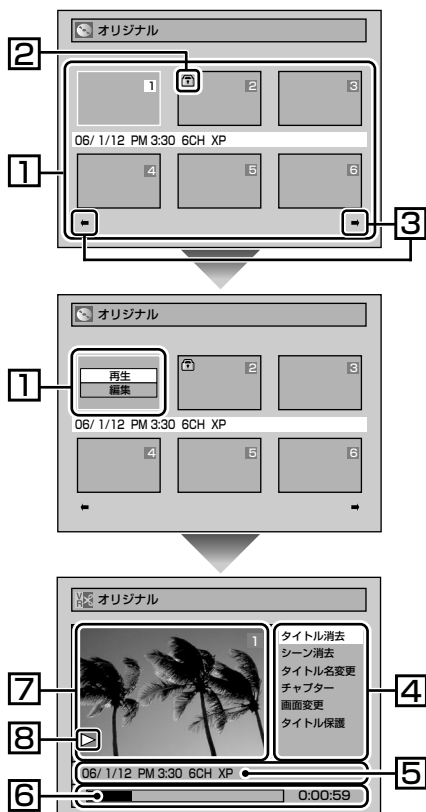
お知らせ

- ノイズリダクションを「入」に設定してXP等の高画質モードで録画されたディスクを再生すると、ノイズが発生する場合があります。このときは、ノイズリダクションを[切]に設定してください。

再生

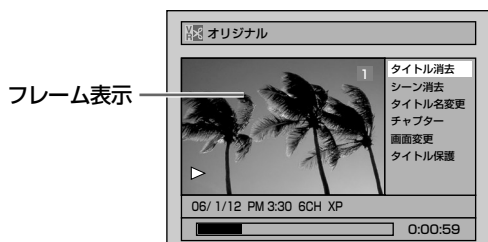
ディスク編集について

録画リスト画面について

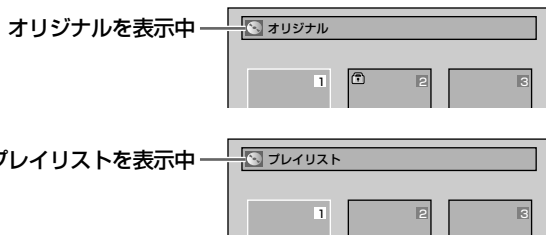
録画リスト画面ではディスクに記録されたタイトルを容易にチェックすることができます。
この画面から編集するタイトルを選び、お好みで容易にタイトルを編集することができます。

1. ディスクに記録されたタイトルです。タイトルにカーソルを合わせて[決定]ボタンを押すと「再生/編集」選択画面が表示されます。「再生」を選択するとタイトルが再生され、「編集」を選択すると編集画面に移ります。
2. タイトルが保護されているときに表示される保護アイコンです。（VRフォーマットのオリジナルの場合のみ）
3. タイトルリストに次または前のページがあることを示す矢印アイコンです。アイコンの方向に合わせてカーソルボタン[◁/▷]あるいは[スキップ/頭出し]ボタン[⏮ / ⏭]を押してください。
4. タイトルをお好みに合わせて編集するためのメニューです。メニューはディスクの種類と録画フォーマットにより変わります。
5. タイトル名を表示します。
6. タイトルの経過時間表示バーです。
7. 選択されたタイトルを縮小でフレーム表示します。
8. 選択されたタイトルの再生状態です。

より精度の高い編集をしたいとき

映像は、1秒当たり30コマ（30フレーム）で記録されます。より細かくシーンを選びたいときには、1コマずつ映像を選択できます。

フレーム表示では一時停止、コマ送り・コマ戻しを使いながらシーン削除などの編集を行います。

VRフォーマットのタイトルを編集をするとき

VRフォーマットのDVD-RWディスクでは、録画リスト表示のときに、[オリジナル/プレイリスト]ボタンを押して「オリジナル」と「プレイリスト」を切り換えます。

編集には、共通項目と、「オリジナル」のみ、「プレイリスト」のみの項目があります。[➡ 81ページ]

編集の操作でできること

本機では、以下の編集機能を使い、お好みに合わせてディスクを編集することができます。

対象フォーマット	やりたいこと	操作方法
VRフォーマット プレイリスト / VRフォーマット オリジナル / ビデオフォーマット	**●タイトルを消したい** いらないタイトルを消せます。	タイトル消去 （82ページ）
VRフォーマット プレイリスト / VRフォーマット オリジナル / ビデオフォーマット	**●タイトル名を変えたい** タイトル名を変えられます。	タイトル名の変更 （84ページ）
VRフォーマット プレイリスト / VRフォーマット オリジナル	**●チャプターを追加したい/消去したい** 頭出しがしやすいように、チャプターをさらに細かく分けられます。 また、いくつかのチャプターを消去することもできます。	チャプターマークを追加/消去する （86ページ）
VRフォーマット プレイリスト / VRフォーマット オリジナル	**●小画面の表示を好きな場面に設定したい** お好みの場面で小画面を表示させることができます。	小画面を設定する （88ページ）
VRフォーマット プレイリスト / VRフォーマット オリジナル	**●いらないシーンを消したい** 消したい部分の「はじまり」と「終わり」を指定して消せます。 （削除開始点　削除終了点）	シーン削除 （89ページ）
VRフォーマット プレイリスト	**●プレイリストを追加したい** プレイリストを作ります。	プレイリストの作成 （90ページ）
VRフォーマット プレイリスト	**●タイトルを分割したい/結合したい** お好みの箇所でタイトルを分割できます。 また、タイトル同士をつなげることもできます。	タイトルを分割/結合する （91ページ）
VRフォーマット プレイリスト	**●プレイリストのすべてのタイトルを消去したい** プレイリストのすべてを一括して消せます。	プレイリスト全消去 （92ページ）
VRフォーマット オリジナル	**●タイトルを保護したい** あやまって消去しないようにタイトル保護の設定ができます。	タイトル保護/解除 （93ページ）
ビデオフォーマット	**●ひとつのタイトルに一定時間ごとにチャプターを設定したい/消去したい** 頭出しがしやすいように、チャプターを等間隔で設定/消去できます。	チャプターマークを設定/消去する （94ページ）

タイトル消去について

■DVD-RW VRフォーマットのオリジナルタイトルを消去する
DVD-RW VRフォーマットで記録されたオリジナルのタイトルを消去すると、元に戻すことはできません。
またプレイリスト上のタイトルも消去されます。

■DVD-RW VRフォーマットのプレイリストを消去する
オリジナルのタイトルを消すことなく、プレイリストのタイトルを消去しても、再作成ができます。

■DVD-RW/-R ビデオフォーマットのタイトルリストを消去する
ビデオフォーマットで記録されたタイトルを消去すると、元に戻すことはできません。

お知らせ

- DVD-Rディスクを一度ファイナライズすると、編集や録画はできません。
- プレイリストはビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクに作成することはできません。

タイトルを消したい

タイトルを消去する

DVD -R　DVD -RW VIDEOフォーマット　DVD -RW VRフォーマット

不要なタイトルを消去することができます。
一度消去されたタイトルを元に戻すことはできません。DVD-RWディスクのビデオフォーマットの場合、タイトルリストの最後にあるタイトルを消去すると、録画できるディスクスペースが増えます。DVD-Rディスクの場合、ディスクスペースは増えません。

1 [トップメニュー]ボタンを押す

録画リストが表示されます。

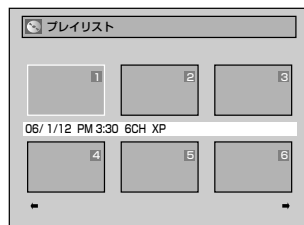
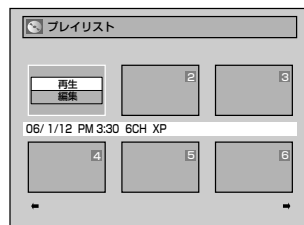
- 録画リストの上部に、現在選ばれているリスト(タイトルメニュー、オリジナルまたはプレイリスト)が表示されます。
- VRフォーマットのDVD-RWディスクでは、[オリジナル/プレイリスト/DVDメニュー]ボタンを押して、編集したいタイトルが含まれている小画面一覧(オリジナルまたはプレイリスト)を選びます。

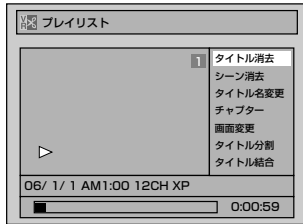
表示例：DVD-RW VRフォーマット
　　　　プレイリスト

2 カーソルボタン[△/▽/◁/▷]でお好みのタイトルを選び、[決定]ボタンを押す

「再生/編集」選択画面が表示されます。

お知らせ

- DVD-Rディスクは、ファイナライズを行うと編集できないためタイトルリストは選べません。
- オリジナルのタイトルを消去した場合、そのタイトルを含むプレイリストのタイトルも消去されます。
- プレイリストを編集したディスクを再生する場合は、[オリジナル/プレイリスト/DVDメニュー]ボタンを押してプレイリストを表示してください。

3 カーソルボタン[△/▽]で[編集]を選び、[決定]ボタンを押す

「編集メニュー」画面が表示されます。

- DVD-RW（ビデオフォーマット）ディスクの場合、5分以上のタイトルでなければ[チャプター]は選択できません。
- DVD-Rディスクの場合、[チャプター]は選択できません。

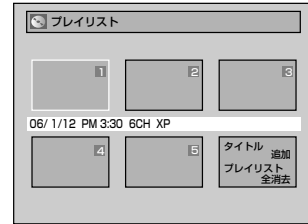
4 カーソルボタン[△/▽]で[タイトル消去]を選び、[決定]ボタンを押す

[はい]、[いいえ]の選択画面が表示されます。

5 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

確認画面が表示されます。

6 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

タイトルが消去されます。

7 [トップメニュー]ボタンを押す

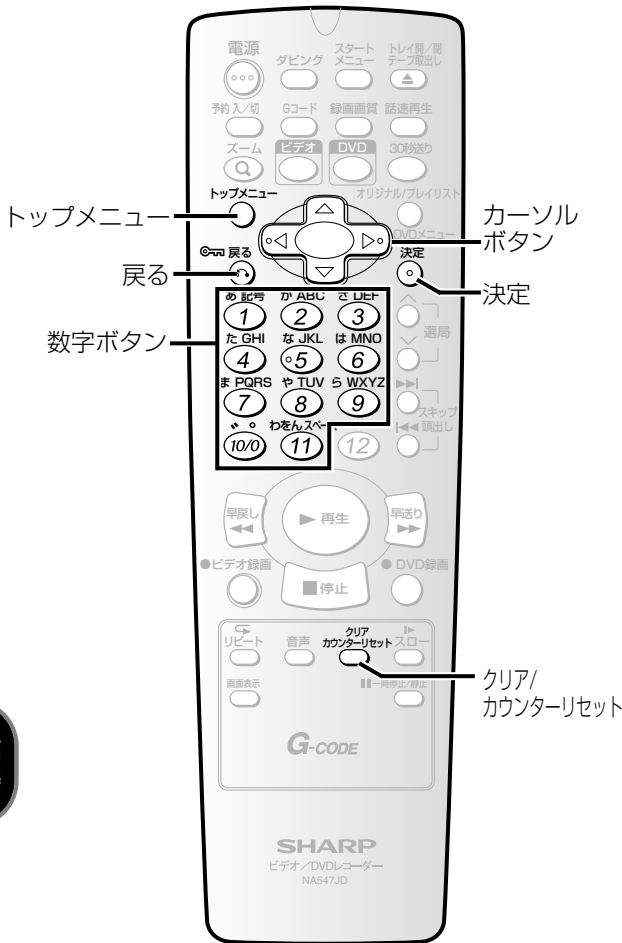
通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

編集

タイトル名を変えたい

タイトルに名前をつける

DVD-R　DVD-RW VIDEOフォーマット　DVD-RW VRフォーマット

この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変えることができます。
タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。

1 P.82の手順1～3を行い、「編集メニュー」を表示する

2 カーソルボタン[△/▽]で[タイトル名変更]を選び、[決定]ボタンを押す

タイトル名入力画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]でお好みの文字の種類を選び、[決定]ボタンを押す

4 下記のリストにしたがって数字ボタンを押す

<table>
<tr><th>選択 / 押す</th><th>かな</th><th>カナ</th><th>記号/英字</th><th>数字</th></tr>
<tr><td>①</td><td>あいうえお
ぁぃぅぇぉ</td><td>アイウエオ
ァィゥェォ</td><td>! ” # $ %
& ’ ( ) *
+ , - . / : ;
< = > ?
@ [ ] ^
_{|}</td><td>1</td></tr>
<tr><td>②</td><td>かきくけこ</td><td>カキクケコ</td><td>ABCabc</td><td>2</td></tr>
<tr><td>③</td><td>さしすせそ</td><td>サシスセソ</td><td>DEFdef</td><td>3</td></tr>
<tr><td>④</td><td>たちつてと
っ</td><td>タチツテト
ッ</td><td>GHIghi</td><td>4</td></tr>
<tr><td>⑤</td><td>なにぬねの</td><td>ナニヌネノ</td><td>JKLjkl</td><td>5</td></tr>
<tr><td>⑥</td><td>はひふへほ</td><td>ハヒフヘホ</td><td>MNOmno</td><td>6</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>まみむめも</td><td>マミムメモ</td><td>PQRSpqrs</td><td>7</td></tr>
<tr><td>⑧</td><td>やゆよゃゅょ</td><td>ヤユヨャュョ</td><td>TUVtuv</td><td>8</td></tr>
<tr><td>⑨</td><td>らりるれろ</td><td>ラリルレロ</td><td>WXYZ
wxyz</td><td>9</td></tr>
<tr><td>10/0</td><td>濁点 半濁点</td><td>濁点 半濁点</td><td>–</td><td>0</td></tr>
<tr><td>⑪</td><td>わをんゎー、。</td><td>ワヲンヮー、。</td><td>スペース</td><td>–</td></tr>
</table>

- **漢字の入力はできません。**

文字を消すには:

[クリア/カウンターリセット]ボタンを押す

- 長押しでハイライトより右側をすべて消去し、続けて長押しで1秒後に左をすべて消去します。

次の文字を入力するには:

カーソルボタン[▷]を押す

- 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は2文字分として数えられます。
- カーソルボタン[◁]を押すとカーソルが左へ移動し、入力した文字を修正することができます。

5 [決定]ボタンを押す

入力を終了します。

6 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

入力した名前がタイトルとなります。

7 [戻る]ボタンを押す

録画リストが表示されます。

8 [トップメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

チャプターを追加したい/消去したい（オリジナル/プレイリスト）

チャプターマークを追加／消去する

DVD -RW VRフォーマット

各タイトルのお好みの場所にチャプターマークを追加することができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。
プレイリストに合計999個のチャプターマークをつけることができます。

■チャプターマークを追加する

1 P.82の手順1～3を行い、「編集メニュー」を表示する

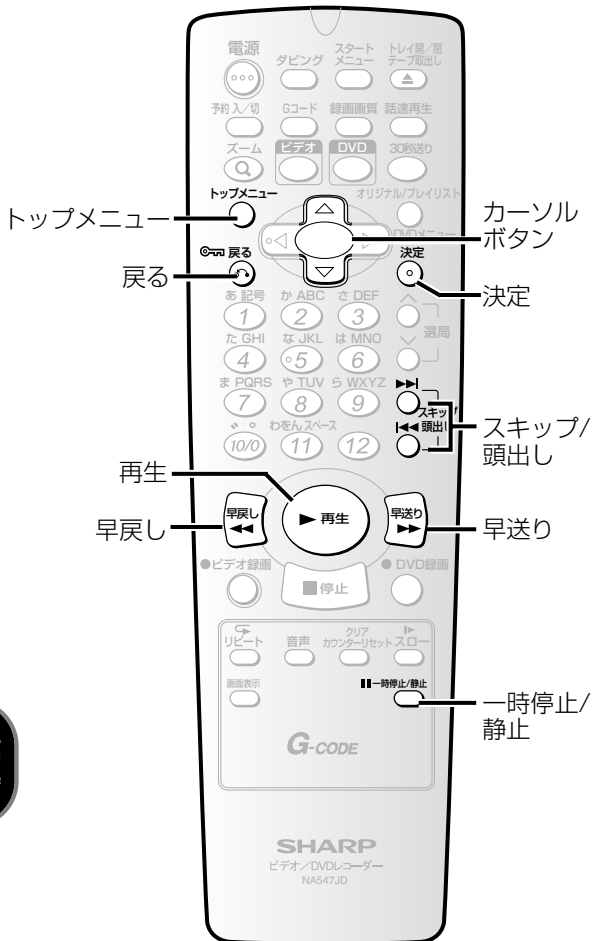
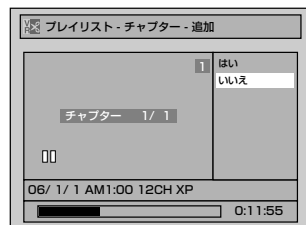
2 カーソルボタン[△/▽]で[チャプター]を選び、[決定]ボタンを押す

「チャプター」設定画面が表示されます。

3 [再生]ボタン、[スキップ/頭出し]ボタン[⏮ / ⏭]、[早戻し]ボタン、[早送り]ボタンで設定したい箇所を選び、[一時停止/静止]ボタンを押す

4 カーソルボタン[△/▽]で[追加]を選び、[決定]ボタンを押す

[はい]、[いいえ]の選択画面が表示されます。

編集

5 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

チャプターマークが追加されます。

6 [戻る]ボタンを2回押す

録画リストが表示されます。

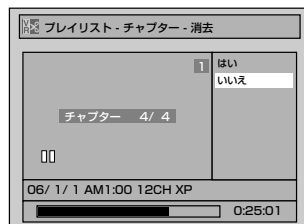
7 [トップメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

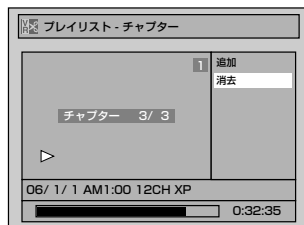
この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

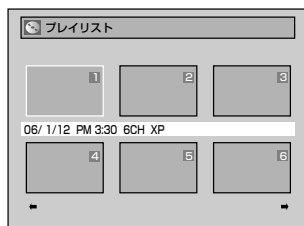
■チャプターマークを消去する

1 手順4で[消去]を選び、[決定]ボタンを押す

[はい]、[いいえ]の選択画面が表示されます。

- 各タイトルの1番目のチャプターを消去することはできません。

2 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

選択したチャプターマークが消去されます。

3 [戻る]ボタンを押す

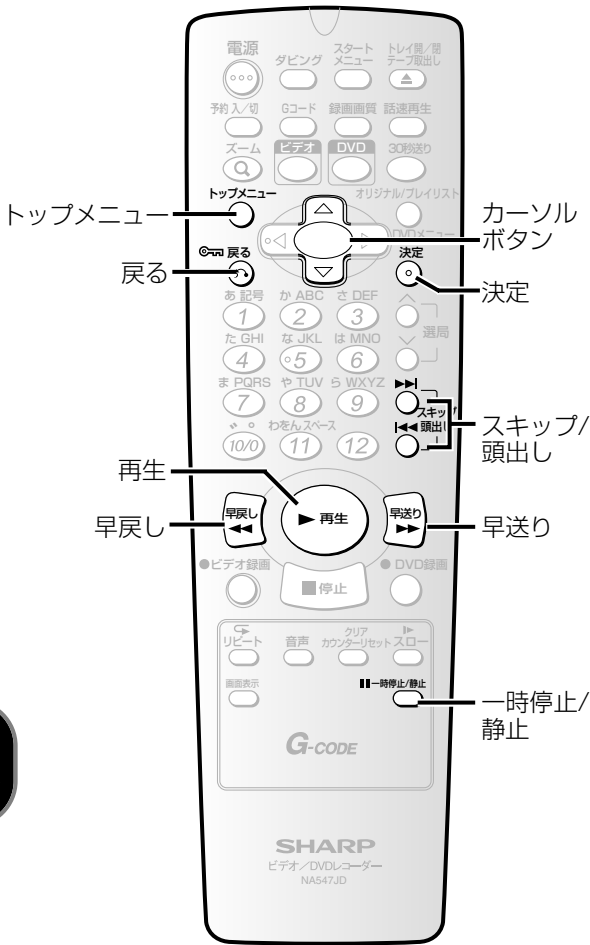
録画リストが表示されます。

4 [トップメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

小画面の表示をお好みの場面で設定したい (オリジナル/プレイリスト)

タイトルリストの画面を設定する

DVD -RW VRフォーマット

タイトルの内容を思い出す手助けとして、各タイトルの録画リスト小画面用の映像が設定できます。
初期設定では最初の映像が選択されています。

1 P.82の手順1～3を行い、「編集メニュー」を表示する

2 [再生]ボタン、[スキップ/頭出し]ボタン[⏮ / ⏭]、[早戻し]ボタン、[早送り]ボタンで設定したい箇所を選び、[一時停止/静止]ボタンを押す

選択した画面が一時停止になります。

3 カーソルボタン[△/▽]で[画面変更]を選び、[決定]ボタンを押す

[はい]、[いいえ]の選択画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

タイトルリスト画面が設定されます。

5 [戻る]ボタンを押す

録画リストが表示されます。

6 [トップメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

お知らせ

- タイトルリスト画面に選択したシーンが消去された場合、初期設定の映像に戻ります。

シーンを消去する

DVD -RW VRフォーマット

タイトルから選択した部分を消去することができます。プレイリストからシーンを消去しても、オリジナルのタイトルのシーンは残りますが、録画できるスペースは増えません。また、オリジナルからシーンを消去すると、録画できるスペースが増えますが、プレイリストからもシーンが消去されます。

1 P.82の手順1～3を行い、「編集メニュー」を表示する

2 カーソルボタン[△/▽]で[シーン消去]を選び、[決定]ボタンを押す

設定画面が表示されます。
[開始]のみ選択できます。

3 [再生]ボタン、[スキップ/頭出し]ボタン[|◀◀ / ▶▶|]、[早戻し]ボタン、[早送り]ボタンで消去したいシーンの開始点を選び、[一時停止/静止]ボタンを押す

4 [開始]を選び、[決定]ボタンを押す

カーソルは[終了]に移動します。
画面表示の下のメニューバーに赤で消去実行が表示されます。

5 手順3と同様に消去したいシーンの終了点を選び、[一時停止/静止]ボタンを押し、[決定]ボタンを押す

カーソルは[プレビュー]に移動します。

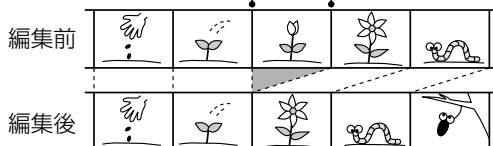
確認するには:

- カーソルが[プレビュー]にあることを確認し[決定]を押します。

プレビュー画面で編集後の映像を確認することができます。

<プレビュー>　開始点　終了点

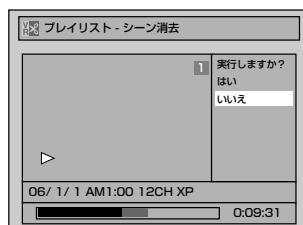
編集前

編集後

6 カーソルボタン[△/▽]で[消去]を選び、[決定]ボタンを押す

[はい]、[いいえ]の選択画面が表示されます。

- [プレビュー]で、消去後の映像を確認中に[消去]を選んだ場合は、画面の映像がしばらく静止状態になります。映像が静止状態のときは、プレビューをキャンセルするための処理を行なっております。
- [決定]ボタンは、再生状態になってから押してください。（静止状態では [決定]ボタンを受け付けません。）

7 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

確認画面が表示されます。

8 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

タイトルの一部が消去されます。

9 [戻る]ボタンを押す

録画リストが表示されます。

10 [トップメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

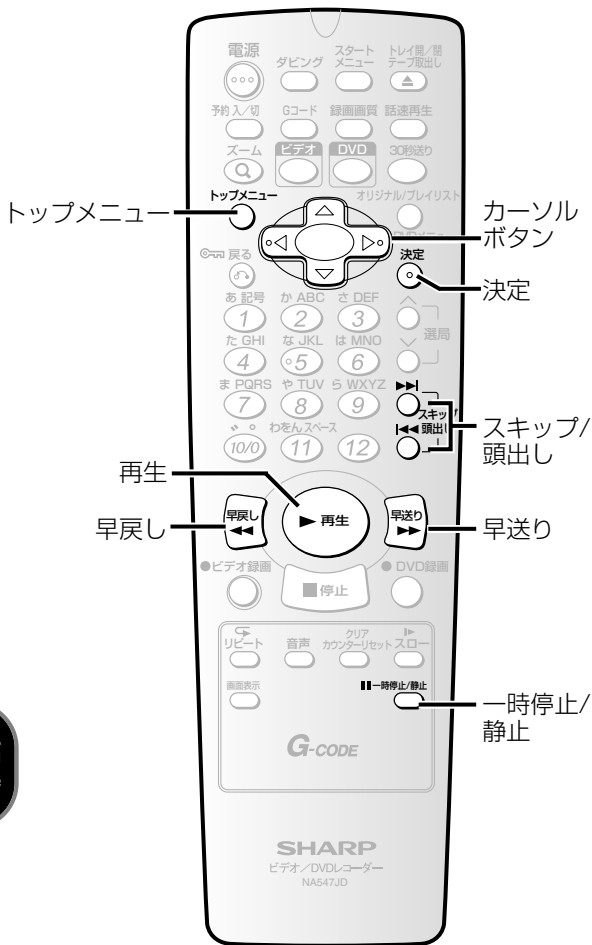
この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

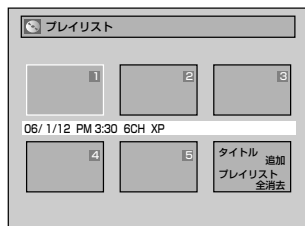
お知らせ

- 開始地点を選んだあと、タイトルの終了地点まで、再生（早送り）したときは、タイトルの最後が終了地点として選ばれます。
- 次に再生するときは、新しく作成されたタイトルからスタートします。

プレイリストを追加したい（プレイリスト）

プレイリストにタイトルを追加する

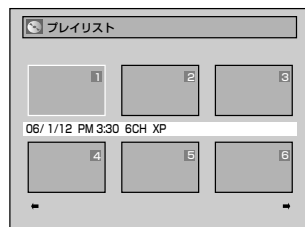
DVD -RW VRフォーマット

お好みによりプレイリストにタイトルを追加／消去することができます。プレイリストには99タイトルまで追加することができます。

1 P.82の手順1を行い、プレイリストを表示する

タイトル数によりタイトルの追加の表示が出ない場合は、カーソルボタン[▷]を押してページを切り換えてください。

2 カーソルボタン[△/▽/◁/▷]で[タイトル追加]を選び、[決定]ボタンを押す

オリジナルリストが表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽/◁/▷]でお好みのタイトルを選び、[決定]ボタンを押す

タイトルが追加されます。

4 [トップメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

お知らせ

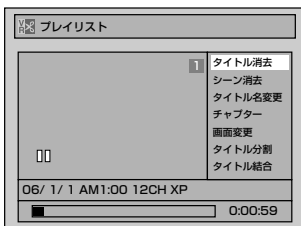
- 分割後のタイトル名は、両方とも分割元のタイトル名になります。
- プレイリストの総チャプター数が999のとき、タイトル分割はできません。
- プレイリストのタイトル数が99のとき、タイトル分割はできません。
- 先に選択されたタイトル、後に選択されたタイトルの順に結合されます。
- 結合後のタイトル名は、先に選択されたタイトルのものになります。

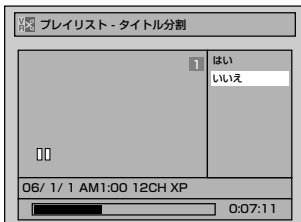
ひとつのタイトルを分割する

DVD -RW VRフォーマット

ひとつのタイトルをお好みの箇所で分割し、ふたつのタイトルにすることができます。

1 P.82の手順1～3を行い、「編集メニュー」を表示する

2 [再生]ボタン、[スキップ/頭出し]ボタン[|◀◀ / ▶▶|]、[早戻し]ボタン、[早送り]ボタンを押し、分割したい箇所で[一時停止/静止]ボタンを押す

3 カーソルボタン[△/▽]で[タイトル分割]を選び、[決定]ボタンを押す

[はい]、[いいえ]の選択画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

タイトルが分割されます。

5 [トップメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

> **この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。**
> メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

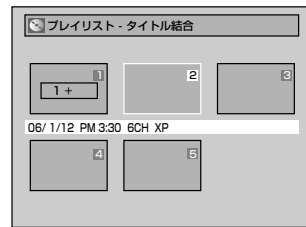
ふたつのタイトルを結合する

DVD -RW VRフォーマット

ふたつのタイトルをひとつのタイトルに結合することができます。

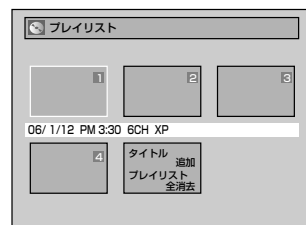
1 P.82の手順1～3を行い、「編集メニュー」を表示する

2 カーソルボタン[△/▽]で[タイトル結合]を選び、[決定]ボタンを押す

プレイリストが表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽/◁/▷]で結合したいタイトルを選び、[決定]ボタンを押す

[はい]、[いいえ]の選択画面が表示されます。

4 カーソルボタン[◁/▷]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

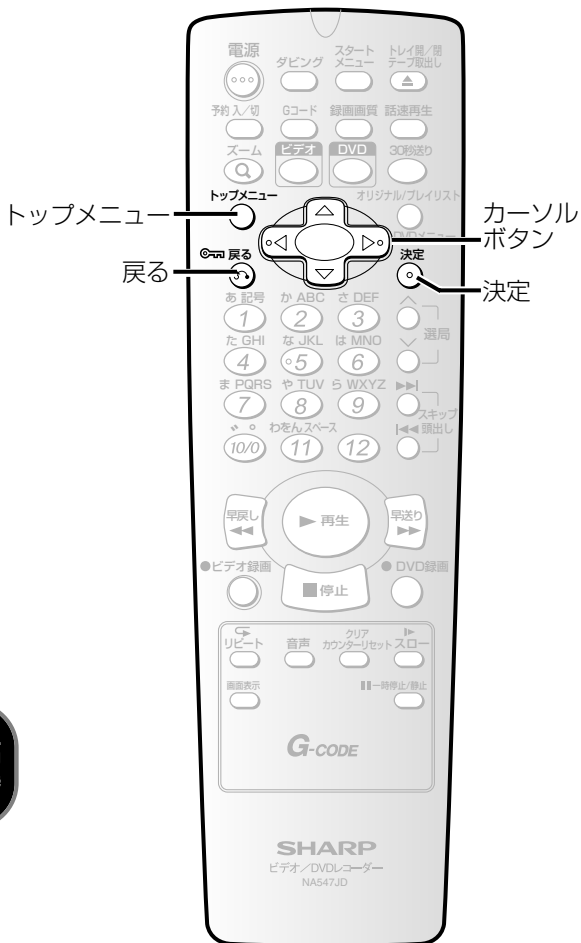
タイトルが結合されます。

5 [トップメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

> **この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。**
> メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

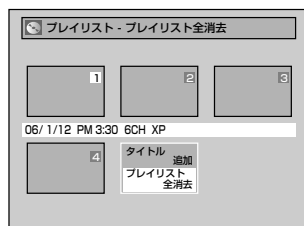
プレイリストのすべてのタイトルを消去したい（プレイリスト）

プレイリストを削除する

DVD -RW VRフォーマット

不要になったプレイリストをすべて削除することができます。

1 P.82の手順1を行い、プレイリストを表示する

2 カーソルボタン[△/▽/◁/▷]で[プレイリスト全消去]を選び、[決定]ボタンを押す

[はい]、[いいえ]の選択画面が表示されます。

3 カーソルボタン[◁/▷]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

確認画面が表示されます。

4 カーソルボタン[◁/▷]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

プレイリストが消去されます。

- プレイリストの全消去を実行すると「しばらくお待ちください」の表示後、「タイトル追加/プレイリスト全消去」選択画面が表示されます。

5 [トップメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

お知らせ

- プレイリストを消去しても、ディスクの録画可能時間は増えません。

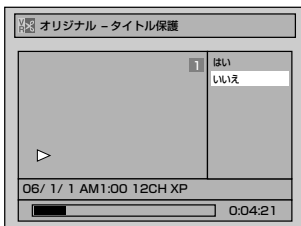
タイトル保護設定

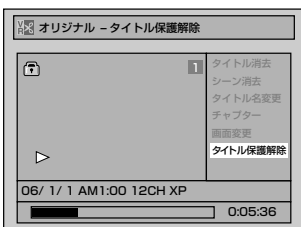
DVD -RW VRフォーマット

オリジナルでは、タイトルをあやまって編集、消去しないように保護することができます。保護されたタイトルは、小画面に🔒が表示されます。

1 P.82の手順1～3を行い、「編集メニュー」を表示する

2 カーソルボタン[△/▽]で[タイトル保護]を選び、[決定]ボタンを押す

[はい]、[いいえ]の選択画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

保護されたタイトルは、フレーム表示部分に鍵「🔒」のアイコンが表示されます。

4 [戻る]ボタンを押す

録画リストが表示されます。

5 [トップメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

> **この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。**
> メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

ディスク全体を保護するには:

DVD-RW VRフォーマットのみ保護できます。

ディスク編集画面で[ディスク保護]を選び、[はい]を選ぶ

タイトル保護解除

DVD -RW VRフォーマット

タイトル保護によって保護されているタイトルを解除することができます。

1 P.82の手順1～3を行い、保護されたタイトルの「編集メニュー」を表示する

2 カーソルボタン[△/▽]で[タイトル保護解除]を選び、[決定]ボタンを押す

[はい]、[いいえ]の選択画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

4 [戻る]ボタンを押す

録画リストが表示されます。

5 [トップメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

> **この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。**
> メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

チャプターマークを設定／消去する

DVD -RW VIDEOフォーマット

各タイトルにチャプターマークをつけることができます。一度チャプターがつけられると、チャプターサーチ機能を使ってチャプターの頭出しができます。5分以上のタイトルに対してお好みの時間を選択し、設定します。

1 P.82の手順1～3を行い、「編集メニュー」を表示する

2 カーソルボタン[△/▽]で[チャプター]を選び、[決定]ボタンを押す

設定画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]でお好みの時間を選び、[決定]ボタンを押す

[はい]、[いいえ]の選択画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

選択された時間ごとにチャプターマークが追加されます。

チャプターマークを消去するには:

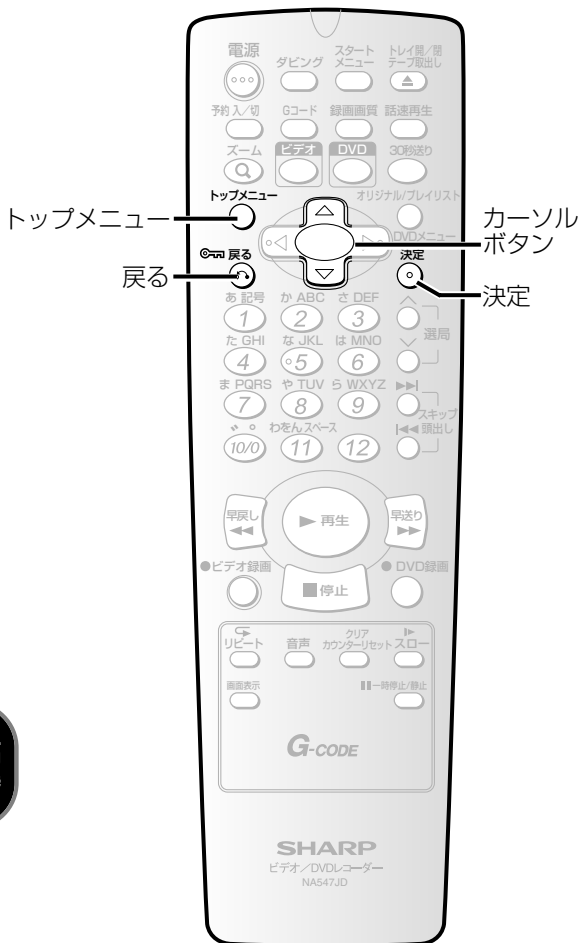
[切]を選び、[はい]を選ぶ

5 [戻る]ボタンを押す

録画リストが表示されます。

6 [トップメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
メッセージが表示されている間は、DVDの操作を行うことはできません。

お知らせ

- タイトルの長さを超えてチャプターマークを入力する時間を選択することはできません。
- 手順2で選択した時間より、チャプター間隔が若干長く（または短く）なることがあります。
- 5分以上のタイトルでなければ[チャプター]は選択できません。

設定一覧

便利にお使いいただくために設定しておける内容と、工場出荷時の設定を一覧表にしています。

• ワイドテレビとの接続や、オーディオアンプとのデジタル接続時に設定を変える必要があります。
詳しくは各ページをご参照ください。

設定名	設定項目(□はお買い上げ時)		設定内容
1. 入力/テレビ画面の設定 ➡96ページ	映像入力設定	コンポジット入力 S映像入力	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定
	テレビ画面サイズ	4:3 レターボックス 4:3 パンスキャン 16:9 ワイド	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定
2. 音声の設定 ➡98ページ	デジタル出力	ダウンサンプリング 48kHz 96kHz	96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換するか設定
		Dolby Digital PCM ストリーム	デジタル音声出力端子からでる音声信号の種類を設定
		DTS 入 切	
	DRC	入 切	音量範囲をコントロールするか設定
3. 映像の設定 ➡100ページ	プログレッシブ出力	入 切	プログレッシブスキャンの設定
	静止画モード	自動 フィールド フレーム	一時停止中の画質を設定します。
4. 言語の設定 ➡102ページ	ディスクメニュー	日本語 英語 その他の言語	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定
	音声	オリジナル 日本語 英語 その他の言語	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定
	字幕	切 日本語 英語 その他の言語	テレビに表示される字幕言語の種類を設定
5. 視聴制限の設定 ➡104ページ	視聴レベル	切 8～1	DVDソフトの視聴制限のレベルを設定
	暗証番号変更	4桁の暗証番号を入力	暗証番号の設定・変更
6. 表示画面の設定 ➡106ページ	アングルアイコン	入 切	アングルアイコンを表示するか設定
	スクリーンセーバー	切 5分 10分 ⋮	スクリーンセーバー起動までの時間を設定
	表示管の明るさ	自動 明るい 暗い	本体表示部の照度設定

お知らせ

• 設定を変更すると、その内容は電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。
• 停止状態でないと、設定機能は利用できません。
• メニュー画面つきDVDディスクを再生したときは、「ディスクメニュー」での設定が優先されることがあります。
• DVDまたはビデオのどちらかが予約待機中に[電源]ボタンを押して本機の電源を入れた場合、設定機能は利用できません。

映像入力設定

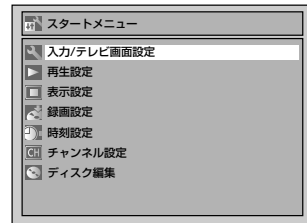
テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの端子の種類が変わったときは、映像入力設定の変更が必要です。外部機器を接続している場合は、必ずこの設定を行ってください。

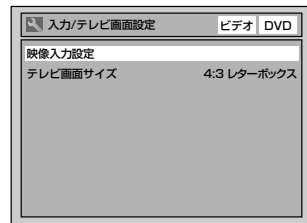
（お買い上げ時：コンポジット）

※ディスクを再生しているときは[停止]ボタンを押す

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。

[➡ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[入力/テレビ画面設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「入力/テレビ画面設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[映像入力設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「映像入力設定」画面が表示されます。

設定変更

4 カーソルボタン[△/▽]でお好みの項目を選び、[決定]ボタンを押す

「映像入力設定 - L1(後面)」または「映像入力設定 - L2(前面)」画面が表示されます。

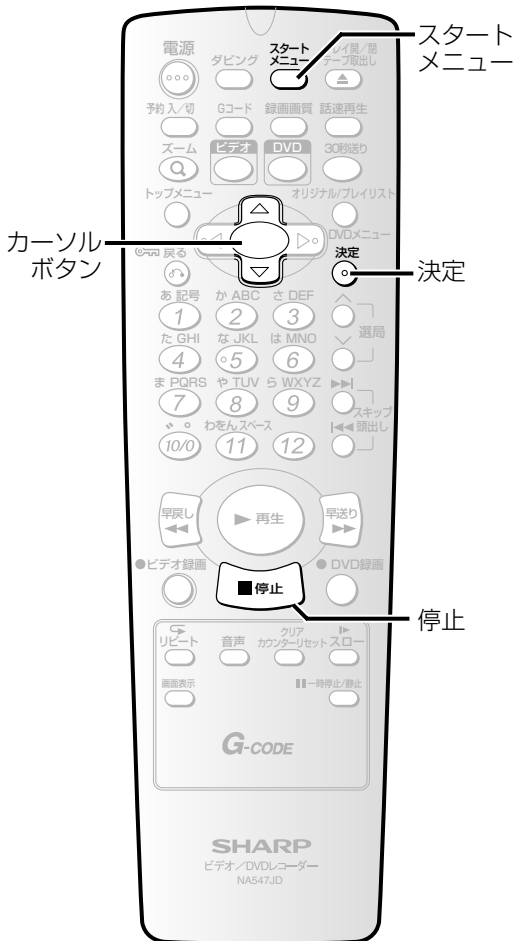
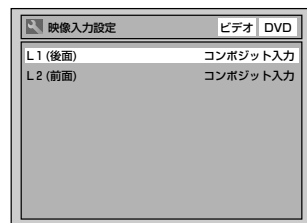
5 カーソルボタン[△/▽]で接続されている端子を選び、[決定]ボタンを押す

設定が有効になり、「映像入力設定」画面に戻ります。

6 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

お知らせ

- 「テレビ画面サイズ」の設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。

テレビ画面サイズの設定

お手持ちのテレビ（4:3標準または16:9ワイドスクリーン）に合わせて画面の縦横比を選択することができます。

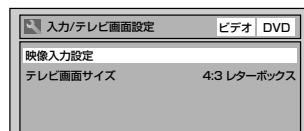
（お買い上げ時：4:3レターボックス）

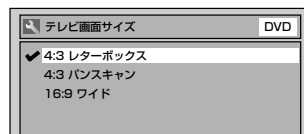
※ディスクを再生しているときは[停止]ボタンを押す

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。[➥ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[入力/テレビ画面設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「入力/テレビ画面設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[テレビ画面サイズ]を選び、[決定]ボタンを押す

「テレビ画面サイズ」設定画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]でお好みの項目を選び、[決定]ボタンを押す

4:3レターボックス：

4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、左右方向を画面いっぱいに映し、上下方向に黒い帯を表示します。

4:3パンスキャン：

4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、上下方向を画面いっぱいに映し、左右方向を一部カットします。

16:9ワイド：

16:9ワイドテレビで見るときに選びます。

5 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

音声の設定

※ディスクを再生しているときは[停止]ボタンを押す

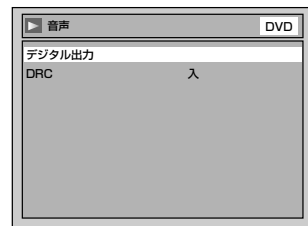
1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➡ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[再生設定]を選び、[決定]ボタンを押す

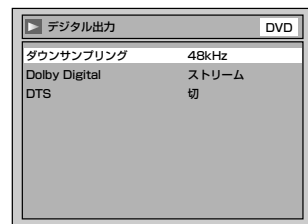
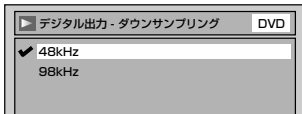
「再生設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[音声]を選び、[決定]ボタンを押す

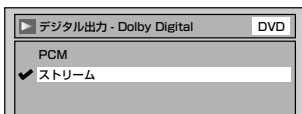
「音声」設定画面が表示されます。

■デジタル出力

デジタル音声出力を設定します。

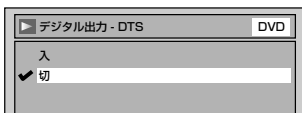
カーソルボタン[△/▽]で項目を選び、[決定]ボタンを押す

デジタル出力項目画面が表示されます。
手順A、BまたはCに進みます。

A ダウンサンプリングの設定（お買い上げ時：48kHz）

48kHz：アンプ/デコーダーが96kHzPCM対応でない場合は、[48kHz]を選択します。96kHz音声は48kHzで出力されます。

96kHz：アンプ/デコーダーが96kHzPCM対応の場合は、[96kHz]を選択します。96kHz音声が出力されます。

B ドルビーデジタルの設定（お買い上げ時：ストリーム）

PCM：ドルビーデジタルをPCM(2チャンネル)に変換します。
アンプ/デコーダーがドルビーデジタル対応でない場合は、[PCM]を選択してください。

ストリーム：ドルビーデジタル信号を出力します。
アンプ/デコーダーがドルビーデジタル対応の場合は、[ストリーム]を選択してください。

C DTSの設定（お買い上げ時：切）

入：DTS信号を出力します。
切：DTS信号は出力されません。

■DRC（ダイナミックレンジコントロール）（お買い上げ時：入）

音声の強弱の幅を調整するには[入]に設定します。

4 カーソルボタン[△/▽]でお好みの設定を選び、[決定]ボタンを押す

設定が有効になります。

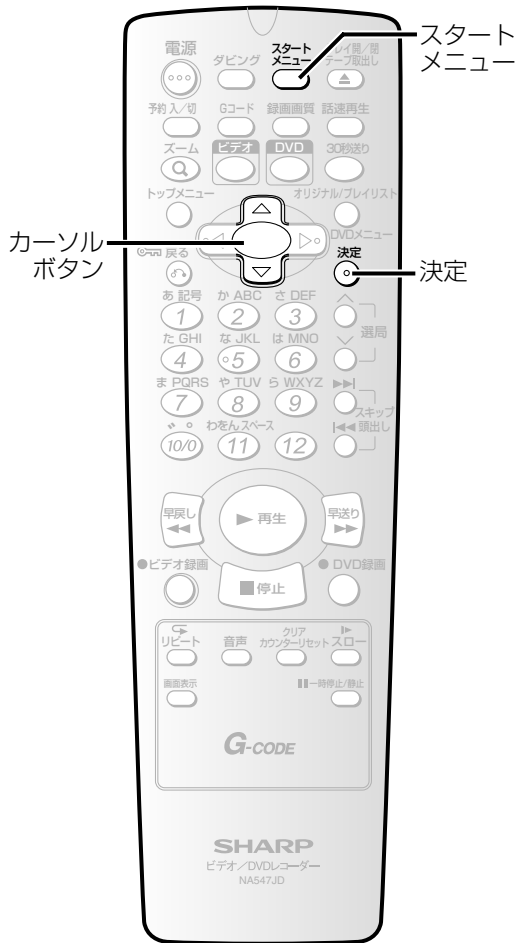
5 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

お知らせ

- 設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。
- DRC機能は、アナログ音声出力している場合のみ有効です。

二重音声で録画されたVRフォーマットのDVD-RWディスクを再生しているときは…
- 音声がドルビーデジタルで記録されている場合、ドルビーデジタルの設定で[PCM]を選択すると、アンプ／デコーダーでデジタル出力を[主音声]、[副音声]または[主：副]に切り換えることができます。

コピー禁止されたディスクを再生するときは…
- ダウンサンプリングの設定で[96kHz]が選択されていても、デジタル音声は48kHzで出力されます。

プログレッシブ出力の設定

プログレッシブスキャンの方式を選びます。
プログレッシブスキャンの説明は26ページをご覧ください。

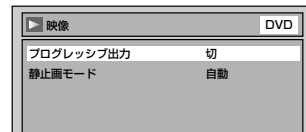
（お買い上げ時：切）

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

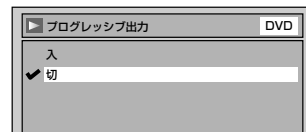
「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➡ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[再生設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「再生設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[映像]を選び、[決定]ボタンを押す

「映像」設定画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[プログレッシブ出力]を選び、[決定]ボタンを押す

「プログレッシブ出力」設定画面が表示されます。

5 カーソルボタン[△/▽]でお好みの設定を選び、[決定]ボタンを押す

設定が有効になり、「映像」設定画面に戻ります。

6 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

静止画モードの設定

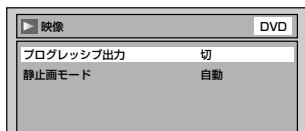
一時停止の画質を設定します。
（お買い上げ時：自動）

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➡ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[再生設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「再生設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[映像]を選び、[決定]ボタンを押す

「映像」設定画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[静止画モード]を選び、[決定]ボタンを押す

「静止画モード」設定画面が表示されます。

5 カーソルボタン[△/▽]でお好みの設定を選び、[決定]ボタンを押す

設定が有効になり、「映像」設定画面に戻ります。

自動：

表示する静止画の情報を元に〔フレーム〕/〔フィールド〕のどちらかで表示されます。

フィールド：

〔自動〕に設定しても画像のブレが発生するとき設定します。〔フィールド〕を設定すると、情報量が少ないため、画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。

フレーム：

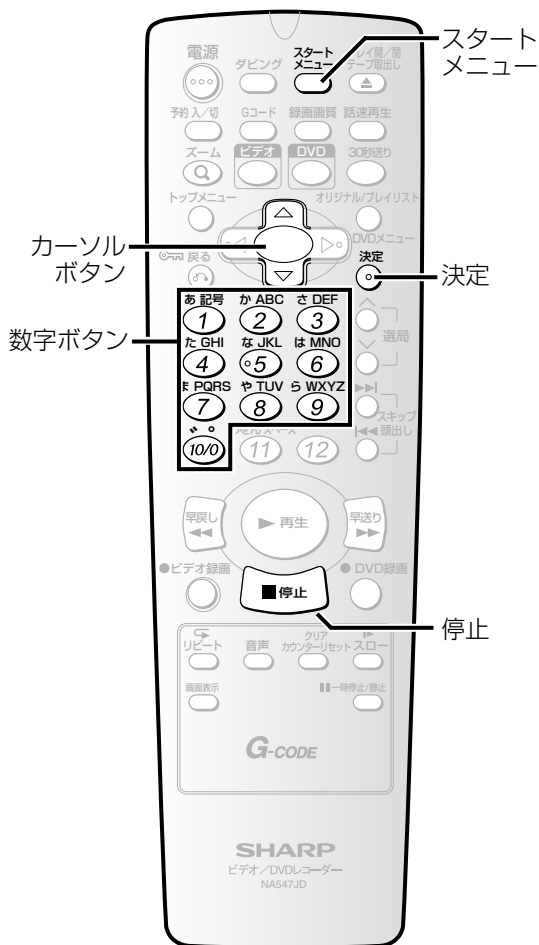
動きのない画像を特に高解像度で一時停止させたいとき選びます。〔フレーム〕を選択すると、画像は良くなりますが、2枚のフィールドを同時に出力させるため、画像にブレを生じることがあります。

6 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

Point

- テレビの1枚の画面のことをフレームと呼び、1枚のフレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面から作られています。
  [静止画モード]の[自動]を選択しているときに、静止画によっては、画像にブレを生じることがあります。

設定変更

言語の設定

言語の設定

※ディスクを再生しているときは[停止]ボタンを押す

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➥ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[再生設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「再生設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[言語]を選び、[決定]ボタンを押す

「言語」設定画面が表示されます。

言語名	言語コード	言語名	言語コード
アファル語	4747	ギリシャ語	5158
アブバジア語	4748	英語※	5160
アフリカーンス語	4752	エスペラント語	5161
アムハラ語	4759	スペイン語※	5165
アラビア語	4764	エストニア語	5166
アッサム語	4765	バスク語	5167
アイマラ語	4771	ペルシャ語	5247
アゼルバイジャン語	4772	フィンランド語	5255
バジキール語	4847	フィジー語	5256
ベラルーシ語	4851	フェロー語	5261
ブルガリア語	4853	フランス語※	5264
ビハーリー語	4854	フリジア語	5271
ビスラマ語	4855	アイルランド語	5347
ベンガル語、バングラ語	4860	スコットランドゲール語	5350
チベット語	4861	ガルシア語	5358
ブルトン語	4864	グアラニ語	5360
カタロニア語	4947	グジャラート語	5367
コルシカ語	4961	ハウサ語	5447
チェコ語	4965	ヒンディ語	5455
ウェールズ語	4971	クロアチア語	5464
デンマーク語	5047	ハンガリー語	5467
ドイツ語※	5051	アルメニア語	5471
ブータン語	5072	国際語	5547

お知らせ

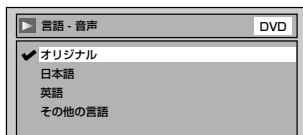
- ディスクによっては音声（言語）設定ができない場合があります。
- ディスクによっては字幕の変更や非表示への設定を「ディスクメニュー」で行う場合があります。
- 設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。
- ※のついている言語は、ディスクメニュー言語、音声言語、字幕言語設定画面でそのまま表示されます。それ以外の言語は4桁の言語コードで表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]でお好みの項目を選び、[決定]ボタンを押す

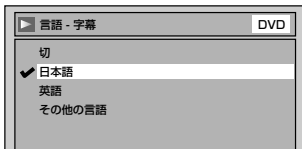
■ ディスクメニュー（お買い上げ時：日本語）

ディスクメニュー言語を設定します。

■音声（お買い上げ時：オリジナル）

音声言語を設定します。

- オリジナルが選択されているときは、ディスクの初期設定の音声言語で再生します。

■字幕（お買い上げ時：日本語）

字幕言語を設定します。

5 カーソルボタン[△/▽]でお好みの設定を選び、[決定]ボタンを押す

設定が有効になり、「言語」設定画面に戻ります。

6 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

ディスクメニュー、音声、字幕で[その他の言語]を選択した場合：

コード入力画面が表示されます。

数字ボタンで4桁のコード番号を入力し、[決定]ボタンを押す

「言語」設定画面に戻ります。

下記の言語コード一覧表をご参照ください。

（例）ディスクメニュー

言語名	言語コード	言語名	言語コード
国際語	5551	マダガスカル語	5953
イヌピック語	5557	マオリ語	5955
インドネシア語	5560	マケドニア語	5957
アイスランド語	5565	マラヤーラム語	5958
イタリア語※	5566	モンゴル語	5960
ヘブライ語	5569	モルダビア語	5961
日本語※	5647	マラータ語	5964
イディッシュ語	5655	マレー語	5965
ジャワ語	5669	マルタ語	5966
グルジア語	5747	ミャンマー語	5971
カザフ語	5757	ナウル語	6047
グリーンランド語	5758	ネパール語	6051
カンボジア語	5759	オランダ語※	6058
カンナダ語	5760	ノルウェー語	6061
韓国語※	5761	プロバンス語	6149
カシミール語	5765	アファン語、オモロ語	6159
クルド語	5767	オリヤー語	6164
キルギス語	5771	パンジャブ語	6247
ラテン語	5847	ポーランド語	6258
リンガラ語	5860	パシュトー語	6265
ラオス語	5861	ポルトガル語	6266
リトアニア語	5866	ケチュア語	6367
ラトビア語、レット語	5868	ラエティ=ロマン語	6459

言語名	言語コード	言語名	言語コード
キルンディ語	6460	タジク語	6653
ルーマニア語	6461	タイ語	6654
ロシア語	6467	ティグリニャ語	6655
キニャルワンダ語	6469	トゥルクメン語	6657
サンスクリット語	6547	タガログ語	6658
シンド語	6550	セツワナ語	6660
サンゴ語	6553	トンガ語	6661
セルビアクロアチア語	6554	トルコ語	6664
シンハラ語	6555	ツォンガ語	6665
スロバキア語	6557	タタール語	6666
スロベニア語	6558	トウィ語	6669
サモア語	6559	ウクライナ語	6757
ショナ語	6560	ウルドゥ語	6764
ソマリ語	6561	ウズベク語	6772
アルバニア語	6563	ベトナム語	6855
セルビア語	6564	ボラピュク語	6861
シスワティ語	6565	ウォロフ語	6961
セストゥ語	6566	コーサ語	7054
スンダ語	6567	ヨルバ語	7161
スウェーデン語	6568	中国語※	7254
スワヒリ語	6569	ズルー語	7267
タミール語	6647		
テルグ語	6651		

視聴制限の設定

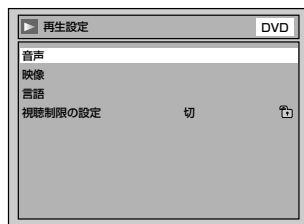
視聴制限のあるDVDビデオディスクがあります。設定したレベルを超えると再生は停止し、ディスクを再生する前に暗証番号の入力が要求されます。この機能はお子様が不適当な内容を視聴することを防ぎます。

ディスクを再生しているときは[停止]ボタンを押す

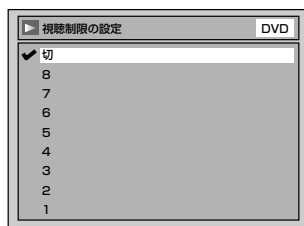
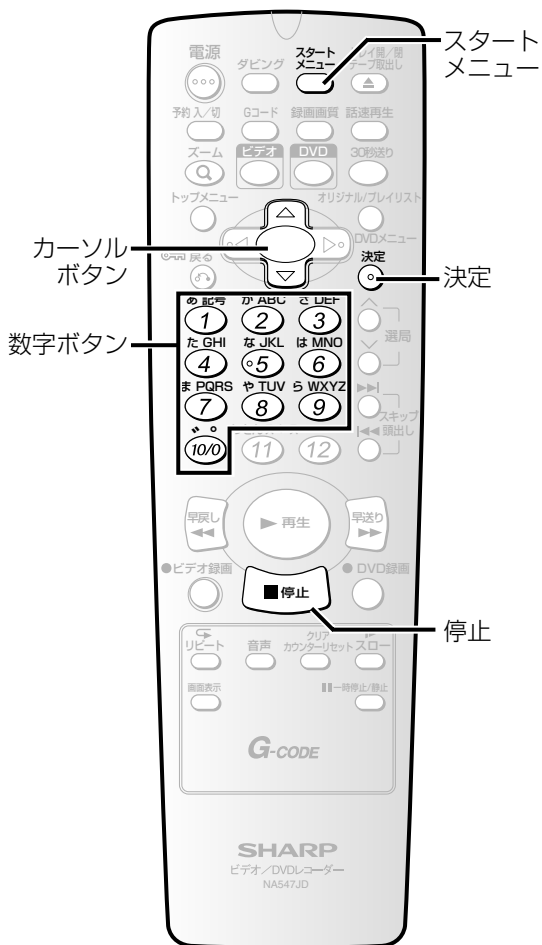
1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➡ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[再生設定]を選び、[決定]ボタンを押す

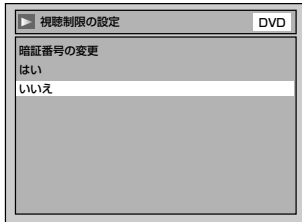
「再生設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[視聴制限の設定]を選び、[決定]ボタンを押す

■視聴制限の設定（お買い上げ時：切）

視聴制限レベルを設定します。

切	視聴制限の設定を[切]にします。
レベル8	どのグレードのDVD ソフトウエア（成人、一般、子供）でも再生します。
レベル7 から2	一般用と子供向けのDVD ソフトウエアのみ再生できます。
レベル1	子供用のDVD ソフトウエアのみ再生できます。

4 カーソルボタン[△/▽]で視聴制限レベルを選び、[決定]ボタンを押す

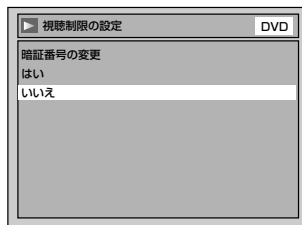
設定が表示されます。

手順AまたはBへ移ります。

A 暗証番号をまだ設定していないとき

[いいえ]を選択すると手順4で設定した視聴制限レベルで、「再生」画面に戻ります。

カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

B 暗証番号を既に設定しているとき

数字ボタンを押して現在の暗証番号を入力する。

[いいえ]を選択すると暗証番号は前回の設定のままで、「再生」画面に戻ります。

カーソルボタン[△/▽]で[はい]を選び、[決定]ボタンを押す

暗証番号を変更する

数字ボタンで新しい暗証番号を入力し、[決定]ボタンを押す

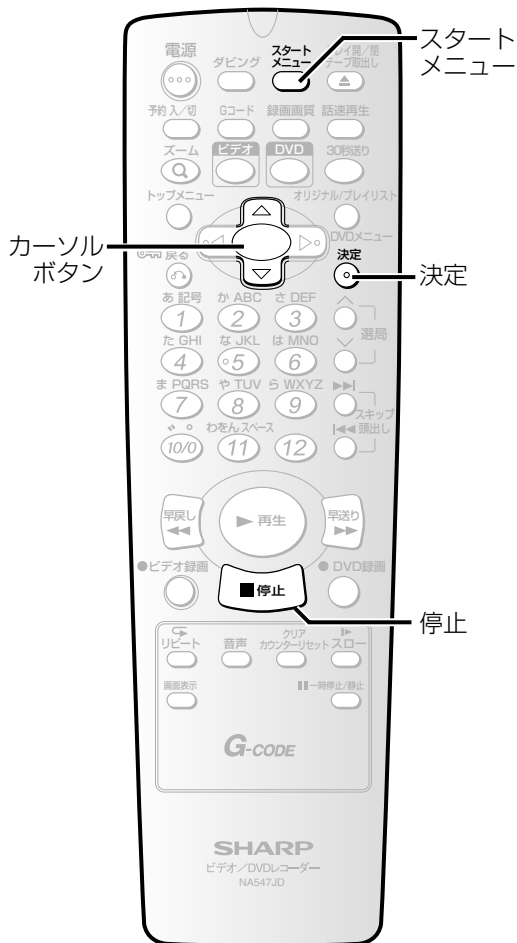
設定が有効になり、「再生設定」画面に戻ります。

設定が変更され、新しい暗証番号に設定されます。

5 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

お知らせ

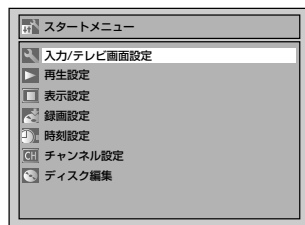
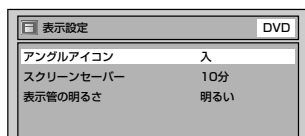
- 設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。
- ディスクによっては視聴制限機能が使えない場合があります。左記の手順で視聴制限機能が操作できるか確認してください。
- 暗証番号は忘れずに記録しておいてください。
- 間違って入力した数字を消すには、[クリア/カウンターリセット]ボタンを押します。
- 暗証番号を忘れてしまったときや視聴制限の設定をすべて消去したい場合は、暗証番号入力画面で数字ボタンを押して「4、7、3、7」を入力してください。暗証番号は消去され、視聴制限の設定は[切]になります。

アングルアイコンの設定

アングル切り換えができるDVDビデオの再生時、画面上にアングルアイコンを表示/非表示します。

（お買い上げ時：入）

※ディスクを再生しているときは[停止]ボタンを押す

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➥ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[表示設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「表示設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[アングルアイコン]を選び、[決定]ボタンを押す

「アングルアイコン」設定画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]でお好みの設定を選び、[決定]ボタンを押す

設定が有効になり、「表示設定」画面に戻ります。

5 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

お知らせ

- 設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。

スクリーンセーバーの設定

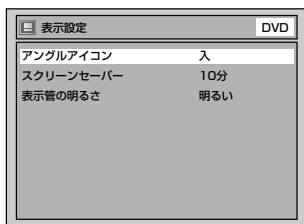
スクリーン上にスクリーンセーバー機能が実行される時間を設定します。
スクリーンに同じ画像を表示したまま放置するとき、テレビ画面の焼き付きを防ぐための設定です。停止状態から設定した時間の無操作でスクリーンセーバーが働きます。[切]を選択したときは、この機能は働きません。

(お買い上げ時：10分)

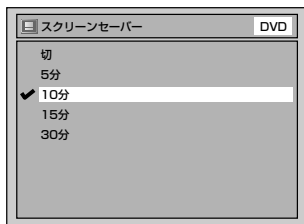
※ディスクを再生しているときは[停止]ボタンを押す

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➡ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[表示設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「表示設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[スクリーンセーバー]を選び、[決定]ボタンを押す

「スクリーンセーバー」設定画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]でお好みの設定を選び、[決定]ボタンを押す

設定が有効になり、「表示設定」画面に戻ります。

5 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

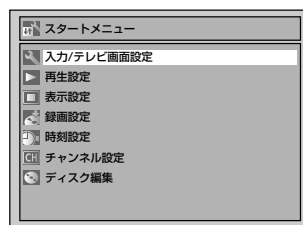
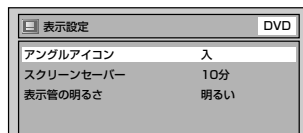
表示管の明るさの設定

本体表示部の明るさを設定します。
[自動]が選択されている場合、本機の電源が[入]のときは明るく、[切]のときは暗くなります。

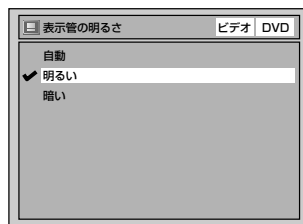
(お買い上げ時：明るい)

※ディスクを再生しているときは[停止]ボタンを押す

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。
[➡ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[表示設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「表示設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[表示管の明るさ]を選び、[決定]ボタンを押す

「表示管の明るさ」設定画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]でお好みの設定を選び、[決定]ボタンを押す

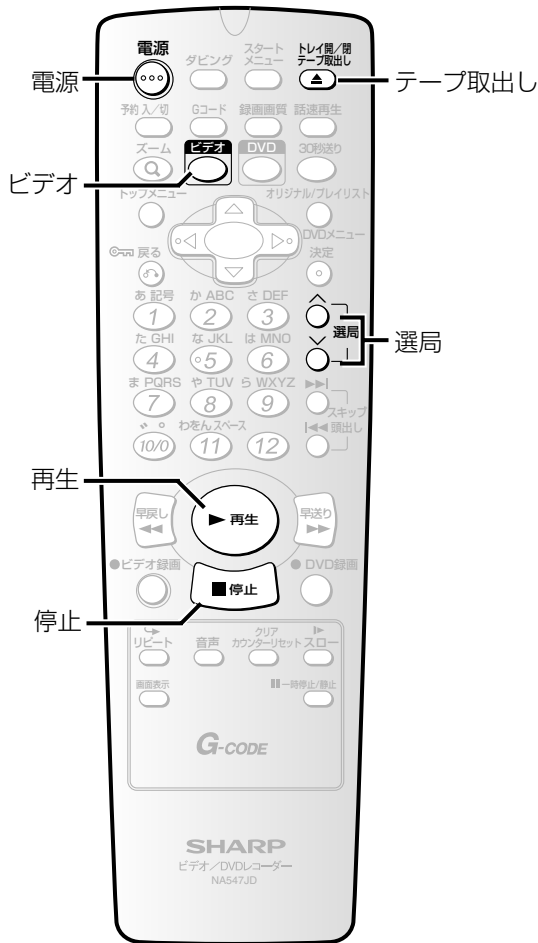
設定が有効になり、「表示設定」画面に戻ります。

5 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

ビデオの再生

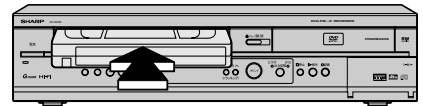
再生する

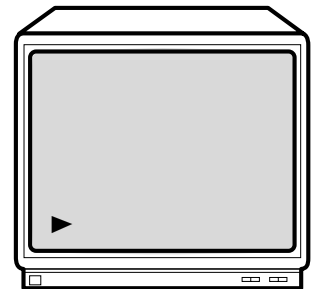
VHS

1 [電源]ボタンを押す

ビデオを再生するときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2 ビデオカセットテープを挿入する

- 電源「切」の状態でビデオカセットテープを挿入すると、自動的に電源が入ります。
- ツメが折れているテープの場合は、自動的に再生が始まります。

3 [再生]ボタンを押す

再生が始まります。

4 [停止]ボタンを押す

再生が終了します。

ビデオカセットテープを取り出すとき：

ビデオ停止中に[テープ取出し]ボタンを押す

ビデオのトラッキング調整について

ほかのビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズがでる場合があります。その調整を行うのが、**トラッキング調整で、デジタル調整(自動)とマニュアル調整(手動)の2つの方法**があります。また、テープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行われますが、ノイズが少なくならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

デジタルトラッキング調整

✐ 再生中、自動的に調整します。

マニュアルトラッキング調整

✐ **デジタルトラッキング時**にテレビ画面を見ながら[選局∧/∨]ボタンで、ノイズが最も少なくなる位置に合わせてください。

- 再生を停止したり、ビデオカセットテープを入れ直すとデジタルトラッキングに戻ります。
- マニュアルトラッキングからデジタルトラッキングにするときは、一度[停止]ボタンを押して再生を停止してからもう一度 再生してください。

お知らせ

ビデオの再生について

- ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再び[再生]ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。（クイックプレイ機能）ただし停止後5分以上放置すると、テープ保護のためクイックプレイ機能は働きません。
- ビデオの再生中、DVDビデオやファイナライズされたビデオフォーマットのDVD-RW、DVD-Rディスクを挿入し、読み込みが完了すると、DVDの自動再生が始まり、映像/音声出力がDVDに切り換わる場合があります。引き続きビデオの再生を見るにはリモコンの[ビデオ]ボタンまたは本体の[出力切換]ボタンを押してください。
- デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがありますが故障ではありません。
- ほかのビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを再生/静止画にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- テープの録画状態により、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。
- テープを最後まで再生したときは、自動的に巻戻されます。テープを先頭まで自動的に巻戻したときは、自動的にテープが排出されます。

画面表示について

- テープカウンターやチャンネルを画面上に表示させるときは[画面表示]ボタンを押してください。[➡ 113ページ]
- [クリア/カウンターリセット]ボタンを押すと、テープカウンターをリセットすることができます。

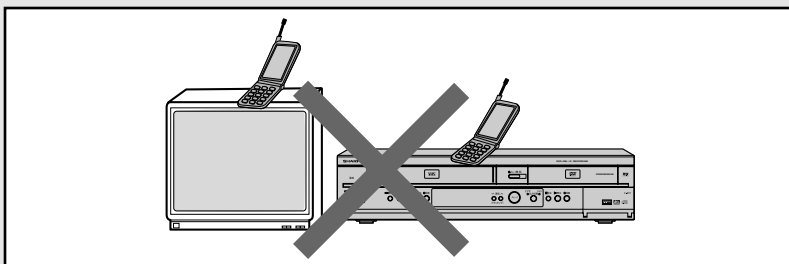
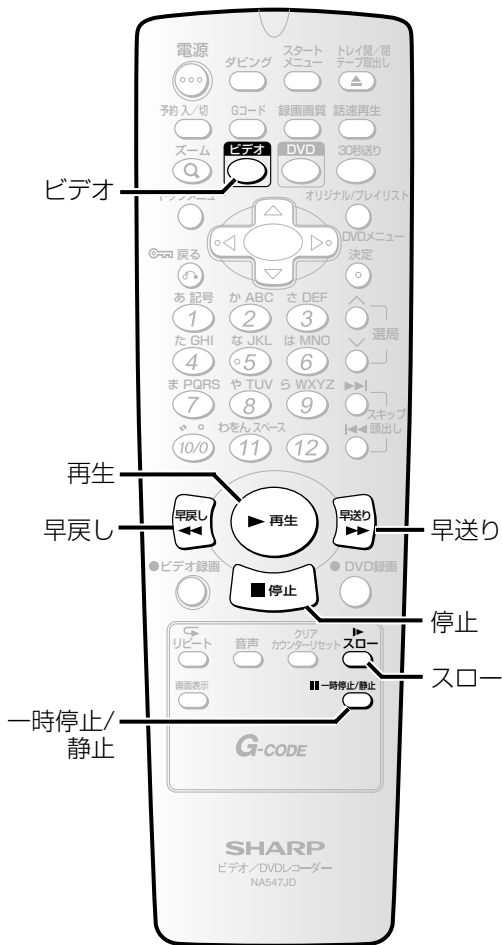
S-VHS簡易再生機能(SQPB)について

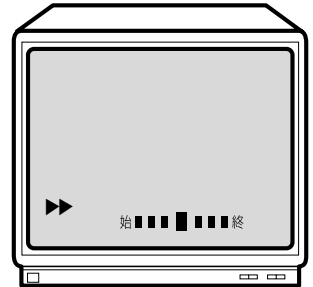
- S-VHS方式で録画されたビデオカセットテープを簡易的に見ることができます。再生のしかたはノーマルVHSテープと同じです。
- S-VHSかノーマルVHSかを自動的に判別し再生します。
- S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがでる場合があります。
- 本機ではS-VHS録画はできません。
- SQPBとはS-VHS Quasi Playbackの略です。
- スピードサーチ／静止のときは、映像が乱れたり色が抜けたりしますが、故障ではありません。

携帯電話をご使用になる時はテレビやビデオに近づけないでください

- 音声に異音が入ったり、テレビにノイズがでたりする場合があります。
  異音がでたり、テレビにノイズがでたりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。

早送り・巻戻し

VHS

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。
再生中の場合、[停止]ボタンを押す。

1 早送りは[早送り]ボタンを、巻戻しは[早戻し]ボタンを押す

2 [停止]ボタンを押す

早送り・巻戻しを終了します。

スピードサーチ

VHS

画面を見ながら､早送り再生/巻戻し再生ができます。

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

■スピードサーチ

1 再生中に[早戻し]ボタンまたは[早送り]ボタンを押す

ビデオの音声はでません。
約5倍速で再生します。

2 通常の再生に戻すときは、[再生]ボタンを押す

通常の再生速度に戻ります。

お知らせ

- テープを最後まで再生したり、早送りや早送り再生、スロー再生したときは、自動的に巻戻され、テープを先頭まで巻戻したら、自動的にテープが排出されます。

■2段階スピードサーチ
（録画モード3倍で録画したテープの場合のみ）

1 再生中に[早戻し]ボタンまたは[早送り]ボタンを押す

ビデオの音声はでません。

約5倍速と約15倍速の2段階でスピードサーチできます。

- **一度押す…約5倍速**で再生します。
- **二度押す…約15倍速**で再生します。

録画モード／操作方法	「標準」	「3倍」
再生中に一度押す	約5倍速で再生	約5倍速で再生
再生中に二度押す		約15倍速で再生

2 通常の再生に戻すときは、[再生]ボタンを押す

通常の再生速度に戻ります。

お知らせ

- スピードサーチは再生時以外は操作できません。
- スピードサーチ中は画面にノイズがでますが故障ではありません。
- スピードサーチを始めるときや、通常の再生に戻すとき、一瞬画面が乱れることがありますが故障ではありません。

スロー再生

VHS

約1/5～1/30倍速にスピードを変えて、スロー再生ができます。
（初期値は約1/12倍速。ビデオの音声はでません。）

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[スロー]ボタンを押す

- [早送り]ボタンを押す…再生速度が速くなります。
- [早戻し]ボタンを押す…再生速度が遅くなります。

スロー再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2 通常の再生に戻すときは、[再生]ボタンを押す

通常の再生速度に戻ります。

お知らせ

- スロー再生は再生時以外は操作できません。
- 逆スロー再生はできません。

スロー画面でノイズがでるときは…
- [選局∧/∨]ボタンでノイズが少なくなるように調整してください。

静止画再生

VHS

一瞬の場面などを、止めて見ることができます。
（ビデオの音声はでません。）

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[一時停止/静止]ボタンを押す

静止画再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2 通常の再生に戻すときは、[再生]ボタンを押す

通常の再生速度に戻ります。

お知らせ

- 静止画再生中に[一時停止/静止]ボタンを押すと、1コマ送ることができます。
- 静止画再生は再生時以外は操作できません。

静止画面でノイズがでるときは…
- 一旦、スロー再生にして[選局∧/∨]ボタンでノイズをなくしたあと、もう一度、静止画面に戻してください。
- 画像がブレる場合は、[選局∧/∨]ボタンで画像のブレがなくなるように調整してください。
（場合によっては調整で改善できないことがあります。）
- ほかのビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを静止画再生にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。

テープの頭出し

VHS

インデックス記録された番組の頭出しをします。
インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。
（録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。）

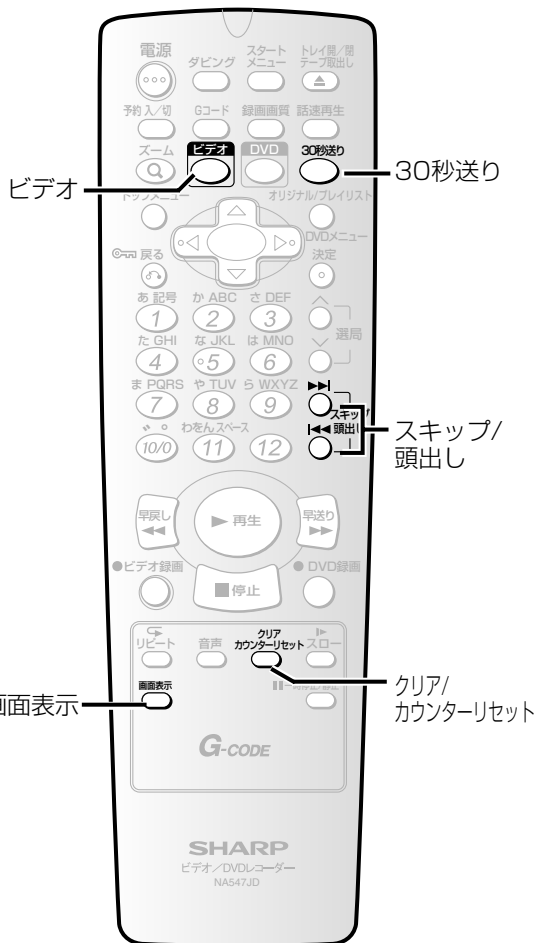
リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

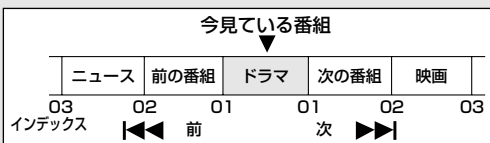
2つ先の番組を頭出しする場合

1 [スキップ/頭出し]ボタン[►►I]を押す

- 頭出し検索が始まります。

2 [スキップ/頭出し]ボタン[►►I]を再度押し、インデックス番号[02]を選ぶ

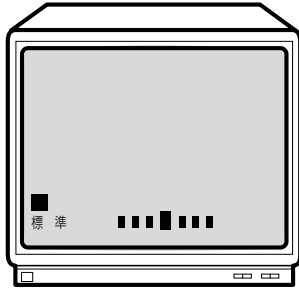
- ボタンを押しすぎて、[02]を越えてしまった場合は、[スキップ/頭出し]ボタン[I◄◄]で数字を減らすことができます。
- 頭出し検索中にインデックス信号を検知すると、自動的に数字が減ります。
- 頭出しは、最大20まで設定できます。
- 設定した位置にくると、自動的に再生が始まります。

お知らせ

頭出しについて

- インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。ただし、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。
- テープの巻き始めに記録されているインデックスや、録画時間が1～2分の短い番組の場合は、検知されないことがあります。
- 手順1で[スキップ/頭出し]ボタン[I◄◄]を押すと、前の番組方向に頭出し検索をすることができます。[スキップ/頭出し]ボタン[I◄◄]または[スキップ/頭出し]ボタン[►►I]を押すごとにお好みのインデックス番号を選ぶことができます。
- 再生開始位置は若干前後する場合があります。

テープポジション

現在のテープ位置を画面に表示します。録画前にテープ残量を調べるのに便利です。

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 [画面表示]ボタンを押す

- 現在のテープの位置が「■」で表示されます。
- 早送り/巻戻しを行うと自動的にテープポジション表示になります。（ただし、カウンター表示とチャンネル表示の場合は、テープポジション表示にはなりません。）
- テープポジション表示中に再生を行うと、テープポジション表示は消えます。

お知らせ

- [画面表示]ボタンを繰り返し押すと、テープポジション → カウンター表示 → チャンネル表示 → 表示なしの順に切り換わります。
- 録画や再生中にテープポジション表示に切り換えた際、テープ位置を示す「■」が表示されるまで2分ほどかかる場合があります。
- T-30/60/90/120/140/160/180/210以外のテープでは、テープ位置が正しく表示されない場合があります。
- ワンタッチタイマー録画中は、[画面表示]ボタンを押すと残り時間が表示されます。

30秒送り

VHS

コマーシャルなどを早送りしたいときなどに、テープを30秒単位で早送り再生します。

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に[30秒送り]ボタンを押す

ビデオの音声はでません。

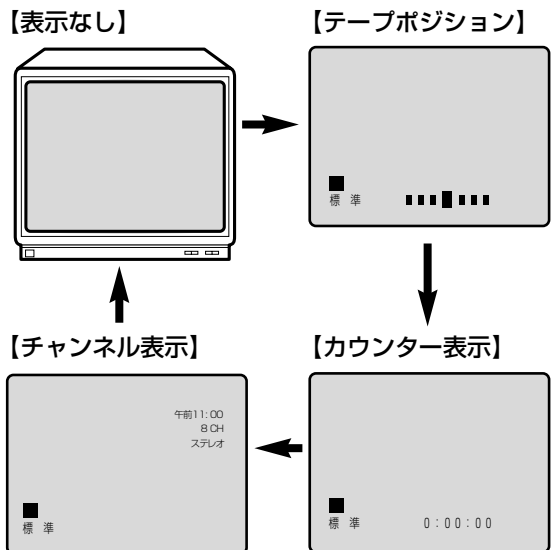
- 押すごとに約30秒ずつ加算されます。
  (最大180秒の早送り再生ができます。)
- **1回押すと**：約30秒早送り再生します。
- **2回押すと**：約60秒早送り再生します。
- **3回押すと**：約90秒早送り再生します。
- 指定した時間が経過すると、通常の再生に戻ります。

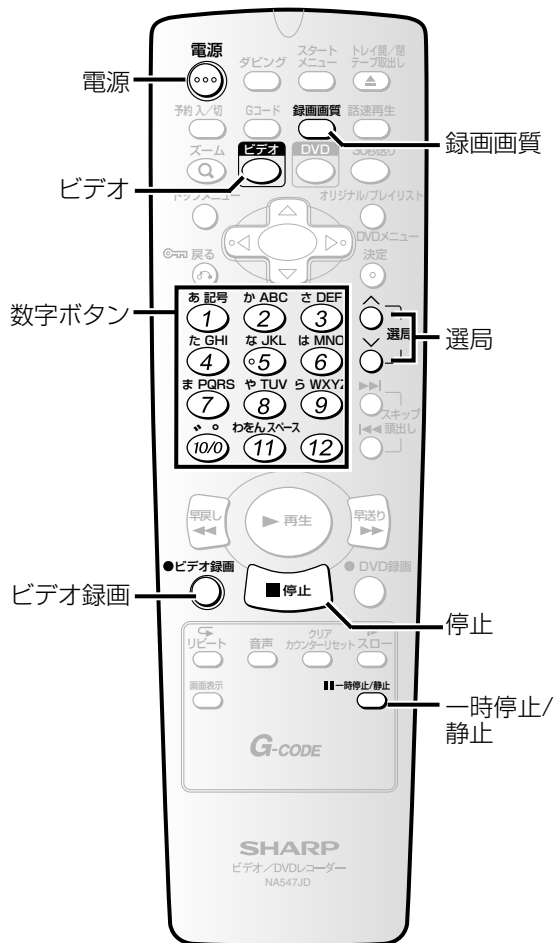
お知らせ

- [30秒送り]ボタンは再生時以外は操作できません。

画面表示ボタンの使いかた

VHS

[画面表示]ボタンを繰り返し押すと、下図のようにテレビ画面が変わります。

カウンターリセットするときは、[クリア/カウンターリセット]ボタンを押します。

再生

録画する

テレビ番組の録画

テレビ番組の録画

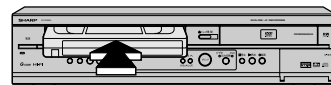
VHS

1 [電源]ボタンを押す

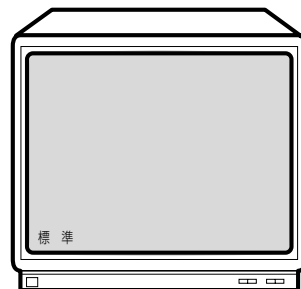
録画するときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2 ツメの折れていないビデオカセットテープを挿入する

ツメが折れている場合は録画できません。

3 [録画画質]ボタンで録画モードを選ぶ

標準 ⇄ 3倍

詳しくは、15ページの「録画モードについて・・・」を参照してください。

4 [選局∧/∨]ボタンまたは数字ボタンでお好みのチャンネルを選ぶ

5 [ビデオ録画]ボタンを押す

録画が始まります。

6 [停止]ボタンを押す

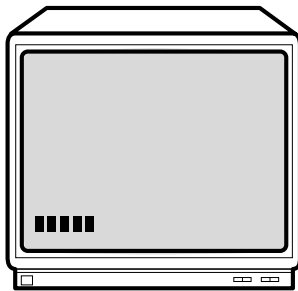
録画を終了します。

■録画中にコマーシャルなどをカットする

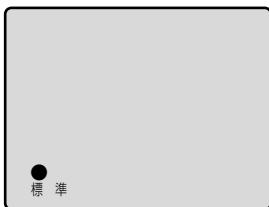
リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 録画中に[一時停止/静止]ボタンを押す

テープの走行が一時停止します。

- 画面に▮マークが表示され、1分で1個ずつ左から消えていきます。また、本体表示部の録画表示が点滅します。
- 最後の▮マークが点滅し、合計5分経過するとテープ保護のため、自動的に録画が停止します。

2 [ビデオ録画]ボタンを押す

録画を再開します。

- 再度[一時停止/静止]ボタンを押しても録画を再開します。

お知らせ

録画モードについて
- 録画モードを変更するときは、[録画画質]ボタンで録画モードを選びます。録画中も変更することができます。
- 画質、音声を優先するときは[標準]、録画可能時間を優先するときは[3倍]で録画してください。ただし3倍で録画すると画質/音質は、標準より劣ります。

録画中に録画チャンネルを変えるには…
- [一時停止/静止]ボタンを押してから[選局∧/∨]ボタンで変えます。
- 録画するチャンネルが同じであれば、DVDとビデオの両方に録画することができます。

録画中にテープが終わると…
- 自動的にテープを巻戻し、排出します。

録画中にテレビ/DVDを見るには…
- テレビを見るときは、テレビ側のチャンネルで番組を選択してください。
- DVDを見るときは、[DVD]ボタンを押してください。
- ビデオ録画中に[電源]ボタンを押すと録画が停止し、電源が切れます。このときビデオとDVDの両方に録画中の場合は、DVDに切り換わり、DVDへの録画は継続されます。

録画時間セットについて

- 本体の[録画](ビデオ側)を押すごとに、30分単位最大8時間まで、録画時間をセットできます。
- 画面表示は次のように変わります。

ワンタッチタイマー録画

VHS

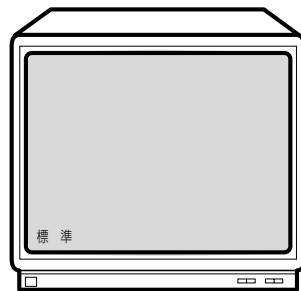
簡単・手軽に録画を始めることができ、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できます。
テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

ツメの折れていないテープを入れます。（ツメが折れている場合は録画できません。）

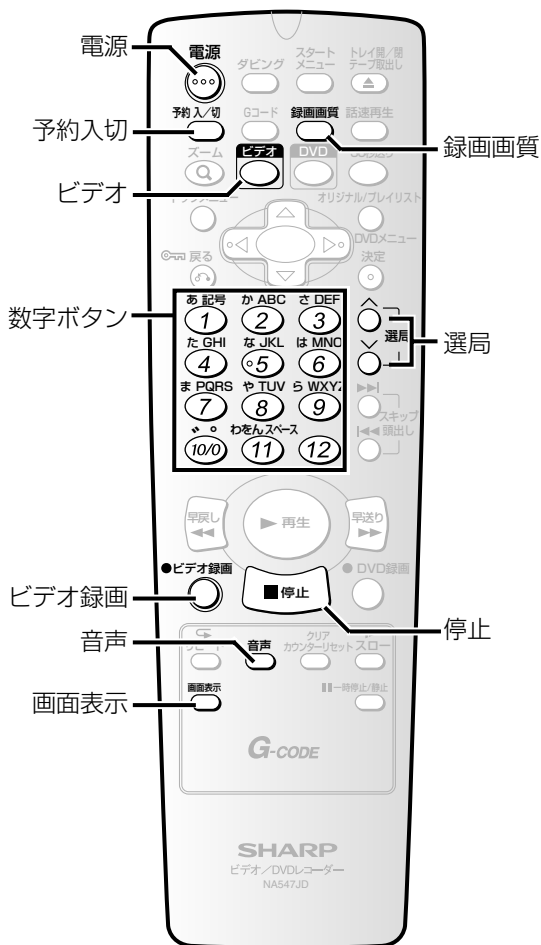
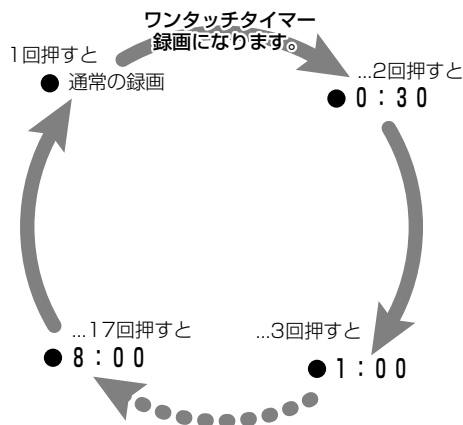
リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 [録画画質]ボタンで録画モードを選ぶ

標準 ⇄ 3倍

詳しくは、15ページの「録画モードについて・・・」を参照してください。

2 [選局∧/∨]ボタンまたは数字ボタンで録画したいチャンネルを選ぶ

3 テレビ画面にお好みの録画時間が表示されるまで、[ビデオ録画]ボタンを繰り返し押す

- 録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。そのあと本機を使用する場合は、[電源]ボタンを押してください。
  また、録画予約が入っている場合は、録画時間が終了すると自動的に予約待機状態になります。ビデオの予約待機中に引き続きビデオ側を使用する場合は、[予約入/切]ボタンを押してください。DVD側を使用する場合は、[電源]ボタンを押してください。
- ワンタッチタイマー録画中は本体表示部のタイマーセット表示と録画表示が点灯します。

ワンタッチタイマー録画中に録画時間を変更するには：

[ビデオ録画]ボタンを押す

指定した時間より前にワンタッチタイマーを停止するには：

[停止]ボタンを押す

お知らせ

ワンタッチタイマー録画中は
- DVDの再生または録画中にビデオでのワンタッチタイマー録画が終わると、ビデオは録画停止しますがDVDは再生または録画を続けます。
- 本体の[録画]ボタン（録画時間変更）、[停止]ボタン（録画停止）、[電源]ボタン（録画停止後に電源オフ）、[画面表示]ボタン、リモコンの[ビデオ録画]ボタン以外は働きません。[一時停止/静止]などもできません。
- テープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。
- 停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。
- [電源]ボタンを押すと録画が停止し、電源が切れます。

録画時間表示について
- ワンタッチタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。(残りの録画時間を確認するには[画面表示]ボタンを押してください。）[➡ 113ページ]

音声多重放送について

本機をステレオテレビやお手持ちのステレオと接続すると、ステレオ放送や二重音声(二カ国語)放送を楽しめます。

● **送られてくる音声の画面表示について**

[画面表示]ボタンを押すとテレビ画面右上に音声モードが表示され確認できます。

● **Hi-Fi録画されたテープを再生した場合**

自動的に**ステレオモード**に切り換わります。
[音声]ボタンを押すことにより音声と音声表示が、ステレオ→左音声→右音声→モノラルに切り換わります。

音声モード	Hi-Fiテープ再生時	画面表示
ステレオ	ステレオで聞こえる	ステレオ
左（主）	両方のスピーカーから左の音声が聞こえる	左音声
右（副）	両方のスピーカーから右の音声が聞こえる	右音声
ノーマル	モノラルで聞こえる	モノラル

● **二重音声放送(二カ国語放送)を受信した場合**

音声は自動的に**二重音声モード**に切り換わります。
[音声]ボタンを押すことにより音声と音声表示が、[主音声]→[副音声]→[主：副]に切り換わります。
このとき音声モードが記憶され、次に二重音声放送を受信すると前に記憶した音声モードに自動的に切り換わります。

音声モード	二重音声放送受信時	画面表示
ステレオ	左から主音声（日本語）右から副音声（外国語）が聞こえる	主：副
左（主）	両方のスピーカーから主音声（日本語）が聞こえる	主音声
右（副）	両方のスピーカーから副音声（外国語）が聞こえる	副音声

（二カ国語放送が録画されたテープを再生するときも、同様です。）

● 本機は常に次の2つの方法で録音します。

Hi-Fi録音

音声専用回転ヘッドによるFM録音方式を使い、すぐれたHi-Fi音声で録音や再生をします。
Hi-Fi録音では、ステレオ放送はステレオで二重音声(二カ国語)放送は左に主音声、右に副音声が記録されます。モノラル放送は、左右に同じ音声が録音されます。

ノーマル録音

従来のビデオと同じ録音方式のモノラルで録音します。
ノーマル録音では、ステレオ放送はモノラルで録音され、二重音声(二カ国語)放送は主音声(日本語)だけが録音されます。録音レベルは、自動的に適切なレベルに設定されます。

お知らせ

- Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にノーマル音声になります。
- Hi-Fi録音されたテープをHi-Fi方式でないビデオデッキで再生した場合は、ノーマル音声になります。
- Hi-Fi録音されたテープをDVDへダビングすると、音声モードはステレオで再生されます。（音声モード設定がノーマルの場合を除く）

録画予約

Gコード®予約したいときは52ページをご覧ください。

日時を指定して録画予約する

VHS

本機では1カ月先までの8つの録画プログラムを設定することができます。さらに、毎日または毎週のプログラム録画の設定が可能です。

- 録画予約を行う前に時計を必ずセットしてください。
[➡ 30ページ]
- 録画可能なテープを挿入してください。

1 停止状態で[Gコード]ボタンを2回押す

2 カーソルボタン[△/▽]で設定されていないプログラム欄を選び、[決定]ボタンを押す

3 カーソルボタン[△/▽]で日付を入力し、カーソルボタン[▷]を押す

- 開始時刻と終了時刻に過ぎた時刻を入力した場合、日付けを再度入力する必要があります。

■現在の日付けでカーソルボタン[△/▽]を押す

「録画日」は以下のように変わります。

例　1月1日の場合

カーソルボタン[△]	1/2→ 1/3 ……（1日ずつすすむ） ※カーソルボタン[▽]で前の設定へ戻ることができます。
カーソルボタン[▽]	毎日→月～土→月～金→毎週土→毎週金…毎週日→1/31 ※カーソルボタン[△]で前の設定へ戻ることができます。

お知らせ

- テープが本機に挿入されていない場合や、ツメの折れたテープが挿入されている場合、予約待機状態にすると本体表示部の「VCR」が点滅し、録画予約は実行されません。録画可能なテープを挿入し直してください。
- DVDビデオやファイナライズされたビデオフォーマットのDVD-RW、DVD-Rディスクが挿入された状態で電源を入れ、録画予約を設定中にディスクの読み込みが完了すると、自動再生が始まり「録画予約」画面がキャンセルされる場合があります。「録画予約」画面に戻すには、リモコンの［DVD］ボタンを押したあと、［停止］ボタンを押してディスクの再生を停止し、手順1から再度、録画予約の設定を行ってください。
- 録画予約の設定中にディスクトレイを開閉すると、「録画予約」画面がキャンセルされます。
- 開始時刻と終了時刻が同じ場合、録画時間は24時間となります。
- 開始時刻に過ぎた時刻を入力した場合、[予約入/切]ボタンを押すとすぐに録画が開始されます。
- 午後11時から午前1時までなど、日にちをまたぐ予約設定をするには、録画開始日を入力し、録画開始時刻をPM11時、終了時刻をAM1時に設定してください。
- DVDの録画予約終了後、DVD側の録画予約の終了時刻とビデオ側の録画予約の開始時刻を同じ時刻に設定した場合、本体表示部の🕒、RECや録画時間が表示されない場合があります。本体の[出力切換]ボタンまたはリモコンの[ビデオ]ボタンを押して表示の切り換えを行ってください。

まだ時計を設定していないときは：
手順1で時計を設定する画面が「録画予約」画面のかわりに現れます。録画予約をする前に30ページの「時計合わせ」の手順5以降を行ってください。

5 カーソルボタン[△/▽]で開始時刻と終了時刻を入力し、カーソルボタン[▷]を押す

- [AM]（午前）または[PM]（午後）を選んだあと、0〜11時、0〜59分を設定します。

録画予約　ビデオ　DVD

	録画日	開始	終了	CH	DVD/ビデオ	モード
1.	1/ 1	AM 0:00	AM 1:00	10	DVD	自動
2.	1/10	AM11:00	AM11:30	23	DVD	LP
3.	毎日	AM 9:00	AM 9:30	C60	ビデオ	標準
4.	毎週水	PM 9:00	PM 9:30	C50	DVD	LP
5.	1/ 2	PM 0:00	--:--	8	DVD	
6.	--					
7.	--					

6 カーソルボタン[△/▽]で録画するチャンネル番号を選び、カーソルボタン[▷]を押す

録画予約　ビデオ　DVD

	録画日	開始	終了	CH	DVD/ビデオ	モード
1.	1/ 1	AM 0:00	AM 1:00	10	DVD	自動
2.	1/10	AM11:00	AM11:30	23	DVD	LP
3.	毎日	AM 9:00	AM 9:30	C60	ビデオ	標準
4.	毎週水	PM 9:00	PM 9:30	C50	DVD	LP
5.	1/12	PM 9:00	PM 9:30	8	DVD	
6.	--					
7.	--					
8.	--					

外部入力端子から録画する場合：

L1またはL2を選択してください。

L1：後面入力端子のとき選択

L2：前面入力端子のとき選択

録画予約　ビデオ　DVD

	録画日	開始	終了	CH	DVD/ビデオ	モード
1.	1/ 1	AM 0:00	AM 1:00	10	DVD	自動
2.	1/10	AM11:00	AM11:30	23	DVD	LP
3.	毎日	AM 9:00	AM 9:30	C60	ビデオ	標準
4.	毎週水	PM 9:00	PM 9:30	C50	DVD	LP
5.	1/12	PM 9:00	PM 9:30	C50	DVD	
6.	--					
7.	--					

7 カーソルボタン[△/▽]で録画先の[ビデオ]を選び、カーソルボタン[▷]を押す

録画予約　ビデオ　DVD

	録画日	開始	終了	CH	DVD/ビデオ	モード
1.	1/ 1	AM 0:00	AM 1:00	10	DVD	自動
2.	1/10	AM11:00	AM11:30	23	DVD	LP
3.	毎日	AM 9:00	AM 9:30	C60	ビデオ	標準
4.	毎週水	PM 9:00	PM 9:30	C50	DVD	LP
5.	1/12	PM10:00	PM10:30	8	ビデオ	標準
6.	--					
7.	--					

8 カーソルボタン[△/▽]で録画モードを選ぶ

録画予約　ビデオ　DVD

	録画日	開始	終了	CH	DVD/ビデオ	モード
1.	1/ 1	AM 0:00	AM 1:00	10	DVD	自動
2.	1/10	AM11:00	AM11:30	23	DVD	LP
3.	毎日	AM 9:00	AM 9:30	C60	ビデオ	標準
4.	毎週水	PM 9:00	PM 9:30	C50	DVD	LP
5.	1/12	PM10:00	PM10:30	8	ビデオ	3倍
6.	--					
7.	--					

詳しくは、15ページの「録画モードについて・・・」を参照してください。

9 すべての項目にお好みの設定を入力後、[決定]ボタンを押す

予約設定が確定されます。

続けてほかの予約をするには：

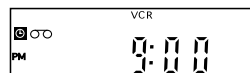
手順3〜9を繰り返す

終了するには：

[スタートメニュー]ボタンを押す

10 [予約入/切]ボタンを押す

予約をセットします。

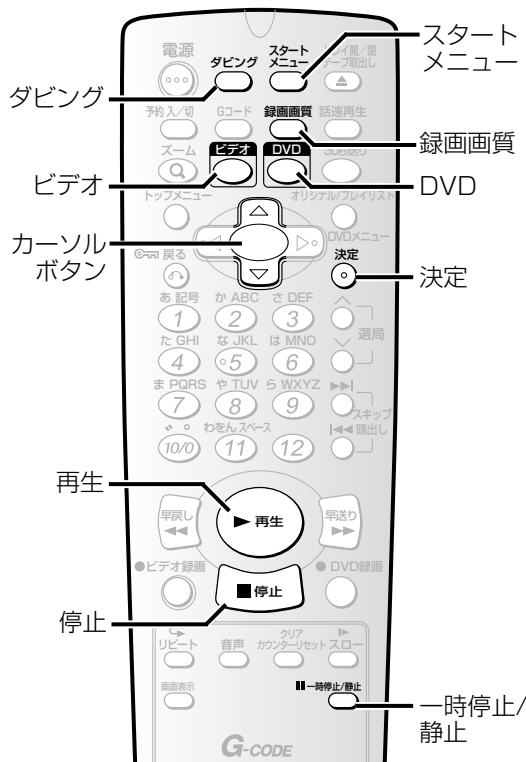
ランプと「DVD」または「VCR」が本体表示部に表示され予約待機状態になります。

お知らせ

- 手順4〜8で[戻る]ボタンを押すと入力したすべての項目の設定が消去されます。
- 録画開始時刻の約2分前になっても電源が入っている場合は、「録画予約時刻になりますのでタイマースタンバイにしてください」とメッセージが表示されますので、[予約入/切]ボタンを押して本機を予約待機状態にしてください。
- 録画予約が重なった場合、「予約時刻が重なっています」のメッセージと重なっているプログラム番号が表示されます。
- 録画予約実行中に停止したいときは本体側の[停止]ボタンを押してください。
- 録画予約実行中にテープが最終端になると自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。

Gコード予約について
- Gコードを使用して録画予約をすることができます。[➡ 52ページ]

サテライト予約について
- サテライト予約を使用して録画予約をすることができます。[➡ 60ページ]

録画予約

ダビングをする

!お知らせ

ビデオからDVDへのダビングについて：
- ダビングを開始したあと、映像が少し乱れることがありますが、これはデジタルトラッキング機能が働いているためで、故障ではありません。画像の乱れがなくなるまでテープを再生し、ダビングを始めたい位置にテープを合わせてから、ダビングを開始するようにしてください。
- 再生される音声は、モノラル以外に設定した場合はステレオになります。詳しくは117ページを参照してください。録画される音声の設定については38ページを参照してください。

[外部入力音声]を[二カ国語]に設定し二カ国語音声のビデオテープをダビングすると：
- VRフォーマットのディスクの場合、その後の再生で[主音声]・[副音声]・[主：副]（左に主音声、右に副音声）と音声を切り換えることができます。再生時に音声を切り換える方法は76ページを参照してください。
- ビデオフォーマットのディスクの場合、[二カ国語音声（ビデオフォーマット）]で設定されている音声（主音声または副音声）が記録されます。上記設定でステレオ音声のビデオテープをダビングしても左音声は主音声、右音声は副音声として記録されます。

[外部入力音声]を[ステレオ]に設定し二カ国語音声のビデオテープをダビングすると：
- VRフォーマットのディスクの場合、その後の再生で音声を切り換えることはできません。再生時には左に主音声、右に副音声となります。
- ビデオフォーマットのディスクの場合主音声と副音声が混ざって記録されます。再生時には左に主音声、右に副音声となります。

ビデオからDVDへダビングをする

DVD-R　DVD-RW VIDEOフォーマット　DVD-RW VRフォーマット　VHS

ビデオテープが複製禁止の場合、コピーはできません。

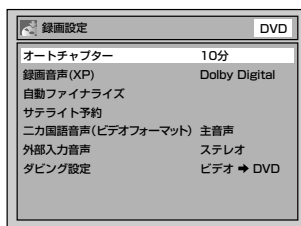
■ダビングの準備

録画可能なディスクを挿入してください。

ディスクへコピーする場合の注意：
- ディスクが録画可能なディスクであることを確認してください。詳しくは11ページを参照してください。

1 [スタートメニュー]ボタンを押す

「スタートメニュー」画面を表示してください。[➡ 29ページ]

2 カーソルボタン[△/▽]で[録画設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「録画設定」画面が表示されます。

3 カーソルボタン[△/▽]で[ダビング設定]を選び、[決定]ボタンを押す

「ダビング設定」画面が表示されます。

4 カーソルボタン[△/▽]で[ビデオ→DVD]を選び、[決定]ボタンを押す

5 カーソルボタン[△/▽]で[外部入力音声]を選び[決定]を押します。

6 カーソルボタン[△/▽]で[ステレオ]または[二カ国語]を選び、[決定]ボタンを押す

- ビデオの音声がステレオ音声のときは、ステレオを選択します。
- ビデオの音声が二カ国語のときは、二カ国語を選択します。

7 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

8 [DVD]ボタンを押す

DVD操作に切り換えます。
本体のDVD操作用ランプが点灯します。

9 [録画画質]ボタンで録画画質を選ぶ

詳しくは、13ページの「録画画質」を参照してください。

10 [ビデオ]ボタンを押す

ビデオ操作に切り換えます。
本体のビデオ操作用ランプが点灯します。

11 [再生]ボタンを押す

12 録画を始めたいシーンまで再生させ、[一時停止/静止]ボタンを押す

再生を一時停止します。

13 [ダビング]ボタンを押す

ビデオからDVDへのダビングが始まります。

14 [停止]ボタンを押す

ダビングを停止します。

お知らせ

- ダビング設定を[DVD→ビデオ]に設定したあとに本機の電源をオフにすると、次に電源をオンにしたとき、ダビング設定は自動的に[ビデオ→DVD]に戻ります。
- ダビング設定は、ディスクやテープが複製禁止でない場合のみ有効です。DVDやビデオが複製禁止の場合、禁止マーク ⃠ が表示されたり、画像が乱れコピーコントロールが入りダビングはできません。
- ダビング中はビデオとDVDの切り換えはできません。

DVDからビデオへダビングをする

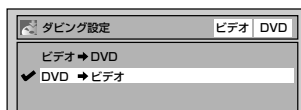
DVD　DVD-R　DVD-RW VIDEOフォーマット　DVD-RW VRフォーマット　VHS

DVDディスクが複製禁止の場合、コピーはできません。

■ダビングの準備
ツメの折れていないテープを挿入してください。

テープへコピーする場合の注意：
- テープのツメが折れていない。
- テープにコピーしようとするディスクの長さ以上の録画可能スペースがある。

1 P.120の手順1～3を行う

2 カーソルボタン[△/▽]で[DVD→ビデオ]を選び、[決定]ボタンを押す

3 [スタートメニュー]ボタンを押す

通常画面に戻ります。

4 [ビデオ]ボタンを押す

ビデオ操作に切り換えます。
本体のビデオ操作用ランプが点灯します。

5 [録画画質]ボタンで録画モードを選ぶ

標準 ⇄ 3倍

詳しくは、15ページの「録画モードについて・・・」を参照してください。

6 [DVD]ボタンを押す

DVD操作に切り換えます。
本体のDVD操作用ランプが点灯します。

7 [再生]ボタンを押す

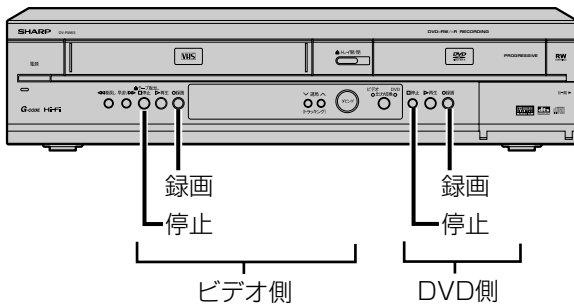
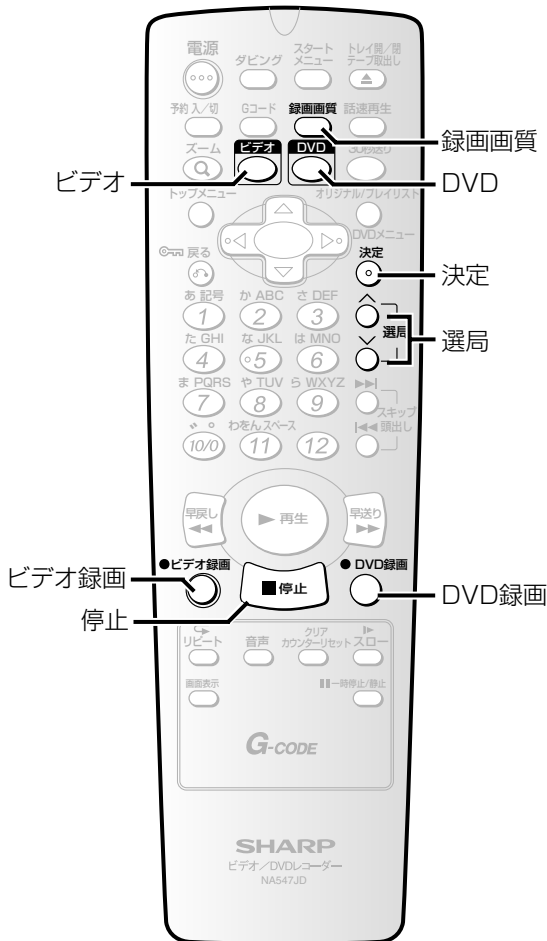
8 録画を始めたいシーンまで再生させ、[一時停止/静止]ボタンを押す

再生を一時停止します。

9 [ダビング]ボタンを押す

DVDからビデオへのダビングが始まります。

10 [停止]ボタンを押す

ダビングを停止します。

お知らせ

- ダビングを止めるときは、録画する機器（本機）を止めてから再生する機器を止めてください。
- 誤動作を防ぐために、録画する機器の操作は、本体ボタンを使用することをおすすめします。
- 接続する機器の取扱説明書もよくご覧ください。
- BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーからデジタル放送の「1回だけ録画可能」番組を録画するときは、DVD-RW（CPRM対応）ディスクのVRフォーマットのみに録画できます。[➡ 14ページ]

ビデオなどからDVDへ録画する

DVD-R　DVD-RW VIDEOフォーマット　DVD-RW VRフォーマット

外部入力からの録画を始める前に、96ページの「映像入力設定」の説明をご参照ください。

1 電源を入れ、録画できるディスクを入れる

- テレビの入力切換を、本機がつながれている入力に切り換えてください。

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

- 本機がディスク情報を確認します。

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

2 [選局∧/∨]ボタンで本機の入力切換を、接続している外部入力端子に切り換える

「L1」「L2」が表示されるまで[選局∧/∨]ボタンを押してください。

→1ch↔2ch↔3ch↔····L1↔L2←

L1：後面入力端子　L2：前面入力端子

3 [録画画質]ボタンで録画画質を選ぶ

詳しくは、13ページの「録画画質」を参照してください。

4 外部入力音声を選ぶ

ビデオフォーマット：
外部入力音声設定を二カ国語に設定している場合、主音声、副音声から選ぶ[➡ 39ページ]

VRフォーマット：
ステレオ、二カ国語から選ぶ[➡ 39ページ]

5 本体の[録画]ボタン（DVD側）を押す

録画が始まります。
リモコンの[DVD録画]ボタンでも動作します。

6 録画する外部機器の再生ボタンを押す

7 本体の[停止]ボタン（DVD側）を押す

録画を終了します。
リモコンの[停止]ボタンでも動作します。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。
「データ記録中」と表示されている間は、ディスクに書き込んでいます。

ビデオなどからテープへ録画する

VHS

外部入力からの録画を始める前に、96ページの「映像入力設定」の説明をご参照ください。

1 電源を入れ、ツメの折れていないテープを入れる

- テレビの入力切換を、本機がつながれている入力に切り換えてください。

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2 [選局∧/∨]ボタンで本機の入力切換を、接続している外部入力端子に切り換える

「L1」「L2」が表示されるまで[選局∧/∨]ボタンを押してください。

→1ch↔2ch↔3ch↔····L1↔L2←

L1：後面入力端子　L2：前面入力端子

3 [録画画質]ボタンで録画モードを選ぶ

標準 ⇄ 3倍

詳しくは、15ページの「録画モードについて・・・」を参照してください。

4 本体の[録画]ボタン（ビデオ側）を押す

録画が始まります。
リモコンの［ビデオ録画]ボタンでも動作します。

5 録画する外部機器の再生ボタンを押す

6 本体の[停止]ボタン（ビデオ側）を押す

録画を終了します。
リモコンの[停止]ボタンでも動作します。

故障かな？と思ったときは

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。
点検されても直らないときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

	症状	原因	処置	参照ページ
共通	**電源が入らない**	• 電源プラグがはずれている • 内部の保護回路が働いている可能性があります • DVDとビデオの両方に録画予約（一方がサテライト予約を含む）があり、予約待機状態である	• 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。 • 安全保護装置が働いていることがあります。このときは、一度電源プラグをコンセントから抜きしばらく（1時間程度）時間をおいて、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。 • [予約入/切]ボタンを押して予約待機状態を解除する。	ーー ーー 55～59
	リモコンで操作できない	• リモコン操作切換ボタンを押していない • リモコンが本体の受光部に向いていない • リモコンと本体が離れすぎている • リモコンと本体の受光部の間に障害物がある • リモコンの電池が消耗している • リモコンに水など水分を含むものをこぼした • 本体の受光部不良の可能性がある	• ビデオを操作する場合は[ビデオ]ボタン、DVDを操作する場合は[DVD]ボタンを押す。 • リモコンを本体の受光部に向ける。 • 7m以内のところで操作する。 • 障害物を取り除く。 • 電池を交換する。 • リモコンの交換が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。 • ラジオを利用し、次のようなチェックを行ってみてください。AM放送で放送局のない周波数(雑音のでる状態)に合わせ(音量は大きめ)、ラジオのそばで任意のボタンを押す。雑音の中にブ、ブ、ブのような音が聞こえたらリモコンは正常と考えられます。**お買い求めの販売店やシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。**	17 16 16 ーー 16 133～135 ーー
	[スタートメニュー]ボタンがきかない	• DVDまたはビデオが予約待機中、サテライト予約待機中に、[電源]ボタンを押して本機の電源を入れた • DVDまたはビデオが予約待機中、サテライト予約待機中である	• 故障ではありません。 • [予約入/切]ボタンを押して予約待機状態を解除する。	55～59 55～59
	時計表示がでない **(表示例)　--：--**	• 停電があった • 電源プラグがはずれている	• 電源を入れ、**時計を合わせをやり直す**。 • 電源プラグを**コンセント**に差し込み、時計合わせをやり直す。	30 ーー
	テレビの番組が映らない	• 本機に接続されていたアンテナ線がはずれている • アンテナ線が断線、ショートしている • 本機の受信チャンネルが設定されていない • テレビの入力切換がビデオになっていない • テレビ放送の電波が弱い	• **アンテナ線**を正しくつなぐ。 • **アンテナ線を点検する**。 • **受信チャンネル**を設定する。 • テレビの入力切換を**「ビデオ」**に設定する。 • 電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。	22～23 ーー 32～37 ーー 22～23
	録画予約ができない	• 時計合わせが正確に行われていない • 録画予約が正しくセットされていない • DVD-RW/-Rのビデオフォーマットのとき自動ファイナライズで「録画予約全終了時」を[入]にした • ビデオテープが入っていない • ビデオテープのツメが折れている • 録画可能なディスクが入っていない • 停電があった	• **時計合わせ**を正確に行う。 • **録画予約**を正しくセットする。 • DVD-RW/-Rのビデオフォーマットの場合、「録画予約全終了時」を[入]にすると、予約録画が終了したあと自動的にファイナライズ動作を行い、ファイナライズ完了後に録画スタンバイ状態となります。 　• DVD側の録画予約の終了時刻とビデオ側の録画予約の開始時刻を同じ時刻に設定した場合、ビデオの予約録画は開始しますが、自動ファイナライズが行なわれる間にビデオ側の録画予約の開始時間が設定されている場合、ファイナライズ完了までビデオの予約録画は開始しません。 　• ファイナライズ中に、次のビデオ予約録画の終了時刻が過ぎた場合は予約録画動作は行いません。この場合、予約リスト欄右に「E40」が表示されます。その後、録画予約画面を再表示すると、エラーとなった予約は消去されます。 • **ビデオテープ**を入れる。 • ツメの場所に**セロハンテープ**を貼る。 • 録画可能なディスクを入れる。 • 電源を入れ、**時計合わせ**を正確に行い、録画予約をやり直す。	30 50～51 48 128 114 15 11 30、50～51

	症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
ビデオ部	**ビデオの操作ができない**	• DVD操作用ランプが点灯している • 録画予約がある	• 本体の[出力切換]ボタンまたはリモコンの[ビデオ]ボタンを押し、ビデオ操作用ランプを点灯させてください。 • [予約入/切]ボタンを押し、予約待機状態を解除する。	17 55〜59
	録画ができない	• ビデオテープのツメが折れている	• ツメの場所に**セロハンテープ**を貼る。	15
	再生の画像がきれいに映らない	• テレビの画面調整が正しくない	• テレビの**画面調整**をする。	ーー
	音声はでるが再生画がでない、またはブルー一色になる	• ビデオヘッドが汚れている	• ヘッドクリーニングが必要です。**クリーニングテープ(市販品)でヘッドクリーニングを行ってください。**	15
	テレビ画面に白色の「⊘」が表示され、操作できない。	• 本機がその操作を禁止しています • DVD側が予約待機中またはサテライト予約待機中のため、本機がDVDへの操作切換を禁止しています	• 故障ではありません。 • DVD側の操作を行いたい場合は、[予約入/切]ボタンを押して予約待機状態を解除してください。	ーー 17, 55〜59
	ビデオのときに映像がでない	• 入力が1系統のテレビにS映像またはD端子を接続している	• 入力が1系統のテレビをお持ちの場合は映像/音声入力端子に接続してください。	24〜25
	再生画像、音声共にでない	• テレビの入力切換などがテレビになっている • 映像・音声コードがはずれている	• テレビの入力切換などを**ビデオ**にする。 • 映像・音声コードを端子の根元まで**キッチリと差し込む。**	ーー 24〜25
	ビデオに切り換えても画像がでない。「ブー」音のみがでる	• 映像・音声コードの映像/音声が逆になっている	• 映像・音声コードの映像/音声を**正しく接続**してください。	24〜25
	録画予約再生画像の一部にノイズがでる	• トラッキングの調整が合っていない • 別のビデオで録画したカセットテープを再生している • 傷んだテープを使用している	• 見やすい画像になるように、**トラッキングを調整**する。 • 見やすい画像になるように、**トラッキングを調整**する。 • 傷んだテープのご使用は**おひかえください。**	109 109 ーー
	市販ビデオソフトをダビングしたら、画像が乱れる	• ビデオソフトはコピーガードの機能でガードされていますので、規格上ダビングできなくなっています	• 故障ではありません。	ーー
	テープが完全に巻戻されない	• 巻戻しは2段階で行います 高速巻戻しから低速巻戻しに変わる際一度停止しますので、その時点で取り出されると完全に巻き取られていない場合があります	• 故障ではありません。	ーー
	ビデオテープを入れた直後、ビデオテープがでてきた	• ビデオ本体を保護するための安全機構が働いた • ビデオ内部に異物が入った	• 一度カセットテープを取り出してから、再度カセットテープをまっすぐに**入れ直してください。** • 異物の取り出しが必要です。**異物を確認し、お買い求めの販売店やシャープお客様ご相談修理窓口にご相談ください。**	ーー 133〜135

	症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
DVD部	DVDの操作ができない	• ビデオ操作用ランプが点灯している • 録画予約がある	• 本体の[出力切換]ボタン、またはリモコンの[DVD]ボタンを押し、DVD操作用ランプを点灯させてください。 • [予約入/切]ボタンを押して予約待機状態を解除する。	17 55～59
	画像が出ない	• 映像コードがはずれている • 違う種類のディスクが入っている • コピーガード機能が働いている • ビデオ操作用ランプが点灯している • プログレッシブ出力の設定が正しくない	• 映像コードをしっかり接続する。 • 本機で使用できるディスク以外のものが入っていないか確認する。 • 本機とテレビを直接接続する。 • 本体の[出力切換]ボタン、またはリモコンの[DVD]ボタンを押し、DVD操作用ランプを点灯させてください。 • テレビに合わせてプログレッシブ出力設定を正しくあわせる。(プログレッシブ対応テレビと本機のD1/D2映像出力端子を使って接続している場合のみ、プログレッシブ出力の設定を[入]にしてください。)	24～25 11 24～25 17 26 100
	再生が始まらない	• 結露が発生している • ディスクが入っていない • ディスクが裏返しに入っている • ディスクが汚れている • 視聴制限が有効になっている	• 電源「入」のまま、しばらく放置する。 • ディスクを入れる。 • ディスクの印刷されている面を上にして正しく入れ直す。 • ディスクを清掃する。 • 視聴制限を解除するか、視聴レベルを変更する。	9 64 64 9 104～105
	音声が出ない	• 音声コードがはずれている • 音声出力の選択が正しくない • 音声接続をしている機器の電源が入っていない • 音声接続をしている機器の入力切換が正しくない • DTS音声を再生している	• 音声コードをしっかり接続する。 • 音声出力の選択を正しく行う。 • 音声接続をしている機器の電源を入れる。 • 音声接続をしている機器の入力切換を正しく行う。 • DTS音声はアナログ出力端子からは出力されません。	24～25 98～99 －－ －－ －－
	5.1chドルビーサウンドにならない	• 間違ったケーブルを使用している	• 5.1chドルビーサウンドを楽しむには、光デジタルケーブル、または同軸デジタルケーブルを使用し、5.1chドルビーデジタル対応アンプやデコーダーとの接続が必要です。	28 98～98
	映像が乱れる	• コピーガード機能が働いている • 早送り、早戻しをした直後である • 携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している	• 本機とテレビを直接接続する。 • 画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません。 • 本機から離して使用する。	24～25 －－ 9
	セットアップで選んだ音声言語、字幕言語にならない	• DVDディスクにセットアップで選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない	• DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	102～103
	アングルを変えて見ることができない	• DVDディスクに複数のアングルが記録されていない	• DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認する。	79
	音声言語、字幕言語の切り換えができない	• DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない	• DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	102～103
	テレビ画面に赤色の「⃠」が表示され、操作できない	• 本機またはディスクがその操作を禁止しています • ビデオ側が予約待機中またはサテライト予約待機中のため、本機がビデオへの操作切り換えを禁止しています	• 故障ではありません。 • ビデオ側の操作を行いたい場合は、[予約入/切]ボタンを押して予約待機状態を解除してください。	17 55～59
	再生中に画像が動かなくなる	• ディスクが本機で再生できるDVDディスクの仕様を満たしていない •ディスクが汚れている •ディスクにキズがある • 2層ディスクが1層から2層に切り換わった •原因がはっきりしないとき	• 故障ではありません。 • ディスクを清掃する。 • キズのないディスクと取り換えて再生する。 • 映像が一瞬止まることがありますが、故障ではありません。 • [停止]ボタンを押してから、[再生]ボタンを押してみる。 • 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、再度電源プラグを差し込み再生してみる。	11～12 9 12 －－ －－ －－

	症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
DVD部	"非対応ディスク --ディスクを取り出してください--再生可能なディスクを挿入してください"と画面表示される	•再生できないディスクが入っている •ディスクが汚れている •ディスクが裏返しに入っている •ディスクにキズがある	• 再生できるディスクを入れる。 • ディスクを清掃する。 • ディスクの印刷されている面を上にして正しく入れ直す。 • キズのないディスクと取り換えて再生する。	11 9 64 12
	"リージョンエラー --ディスクを取り出してください--この地域での再生は禁止されています"と画面表示される	• リージョン番号「2」または「ALL」以外のディスクが入っている	• リージョン番号「2」または「ALL」のディスクを入れる。	11
	"視聴制限 --ディスクを取り出してください-- 現在の視聴制限設定では再生が許可されません"と画面表示される	• 視聴制限の設定が有効になっている	• 視聴制限の設定を変更する。	104~105
	"録画エラー この映像は録画が許されていません" と画面表示される	• 録画が禁止されている映像を録画しようとしている	• 録画禁止映像は録画することができません。	−−
	"録画エラー 1回だけ録画可能な映像のため、ビデオフォーマットでは録画できません" と画面表示される	• 1回だけ録画可能番組をDVD-RWディスクにビデオフォーマットで録画しようとしている • DVD-Rディスクで録画しようとしている	• 「RW録画フォーマット選択」で[VRフォーマット]を選択する。 • ディスクをCPRM対応のDVD-RWに交換してVRフォーマットで録画する。	40~41 14
	"録画エラー このディスクには録画できません"と画面表示される	• 録画不可能なディスクが入っている • ディスクが録画条件を満たしていない	• 録画可能なディスクを入れる。	11
	"録画エラー この映像はこのディスクには録画できません" と画面表示される	• 1回だけ録画可能番組をCPRM対応でないDVD-RWディスクに録画しようとしている	• ver.1.1CPRMもしくはver.1.2CPRM対応のDVD-RWディスクを入れる。	12~14
	"録画エラー このディスクは保護されています"と画面表示される	• ディスク保護されているディスクに録画しようとしている	• ディスク保護設定を解除する。	49
	"録画エラー ディスクに残量がありません"と画面表示される	• 録画できるスペースがないディスクに録画しようとしている	• 録画可能なディスクを入れる。	11
	"録画エラー このディスクは99タイトル録画されています" と画面表示される	• タイトル数が最大になっているディスクに録画しようとしている	• 不要なタイトルを消去する。 ＊VRフォーマットのプレイリストからタイトルを消去しても、録画できる容量は増えません。	82~83
	"録画エラー このディスクは999チャプター設定されています" と画面表示される	• チャプター数が最大になっているDVD-RW(VRフォーマット)ディスクに録画しようとしている	• 不要なチャプターマークを消去する。	86~87
	"録画エラー CIにデータを記録できません" と画面表示される	• シーン消去または録画したときに制御情報を書き込む領域がない 編集を繰り返し行うと、ディスクに録画できるスペースが残っていても、先に制御情報を書き込む領域がいっぱいになって録画できなくなります	• 不要なタイトルを消去する。	82~83
	"録画エラー PCAにデータを記録できません" と画面表示される	• ディスクへ書き込むときに試し書きする領域がいっぱいになっている 録画状態の悪いディスクに書き込みを繰り返すと、この領域がいっぱいになることがあります	• ディスクを交換する。	11
	"録画エラー このディスクはファイナライズされています"と画面表示される	• ファイナライズされているディスクに録画しようとしている	• ファイナライズを解除する。 （本機でファイナライズしたDVD-RWディスクのみ）	46~47

お知らせ

- 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。
  正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
- ディスクにより音量が異なることがありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。
- 市販のソフト（ディスク）によっては再生に支障をきたす場合があります。その場合は、シャープお客様ご相談窓口にご相談ください。

エラーリスト一覧表

録画予約が正確に行えなかった場合は、録画予約画面の録画モード欄にエラー番号が表示されます。エラー番号が表示された予約番組は灰色になり、アスタリスクが表示されます。
録画予約画面を再表示すると、エラーとなった予約は消えます。

エラー番号	症状	処置	参照ページ
E1～E22	・録画に失敗した	・ディスクを交換する。	11
E23,E24	・録画できないディスクだった	・録画できるディスクを挿入する。	11
E25~E28	・録画禁止映像があり録画できなかった	・録画禁止映像は録画することができません。	14
E29	・ディスク保護されたディスクのため録画できなかった	・ディスク保護設定を解除する。	49
E30	・ディスクがいっぱいになった	・録画できるディスクを挿入する。	11
E31	・99タイトルが記録済みになった（ビデオフォーマットディスク）	・不要なタイトルを消去する。	82～83
E32	・99タイトルが記録済みになった（VRフォーマットディスク）	・不要なタイトルを消去する。 ＊VRフォーマットのプレイリストからタイトルを消去しても、録画できる容量は増えません。	88～89
E33	・チャプター総数が999になった（VRフォーマットディスク）	・不要なチャプターマークを消去する。	86～87
E34	・制御情報記録領域に空きがなくなった	・不要なタイトルを消去する。	82～83
E35	・PCAがいっぱいになった（録画開始時）	・ディスクを交換する。	11
E36	・ファイナライズ済のため記録できなかった（ビデオフォーマットディスク）	・ファイナライズを解除する。	46～47
E37~E39	・録画に失敗した	・ディスクを交換する。	11
E40	・録画予約が重なっていて録画されない部分があった ・スタート時間よりあとに録画予約を設定した ・テープが入っていなかった ・録画の途中でテープが終了した	・正確に録画予約を行う。 ・スタート時間前に録画予約を行う。 ・録画できるテープを挿入する。 ・録画できるテープを挿入する。	50～63 50～63 15 15
E41	・停電が起きた	・電源を入れ時計合わせを正確に行い、録画をやり直す。	30､50～51
E42	・ディスクが入っていなかった	・録画できるディスクを挿入する。	11

用語の解説

用語	説明
CPRM	Content Protection for Recordable Mediaの略で、「1回だけ録画可能」番組に対してスクランブルをかけて録画する著作権保護です。
D1/D2映像出力端子（D映像端子）	デジタル放送に対応したテレビなどの機器に装備されている映像信号です。D映像入力端子やコンポーネント映像入力（Y、PB/CB、PR/CR）端子を持ったテレビと接続することにより、よりきれいな映像が楽しめます。
DRC	音声の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調節します。DRC入/切を切り換えることによって、テレビの会話などが聞きづらいときや、深夜に映画を見るようなときに効果があります。
DTS	デジタルシアターシステムズ社が開発したデジタル音声システムです。音声6chを使って、正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。ドルビーデジタルとは異なるサラウンドシステムです。
NR	映像のノイズを軽減します。（ノイズリダクション）
NTSC方式	National Television System Committeeの略で、主に日本やアメリカで使われているテレビの信号方式です。

用語	説明
VHF放送とUHF放送	VHF放送は1～12チャンネル、UHF放送は13～62チャンネルでご覧になれます。
黒レベル	暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくする機能です。
視聴制限（パレンタルレベル）	ディスクの中には、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。ディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。
セットアップ	本機でディスクを再生して楽しむため、映像出力設定や視聴制限（パレンタルレベル）などを設定します。
ズーム	テレビ画面で見ている映像の一部を、拡大表示する機能です。
タイトル	DVDビデオディスクに複数の映画が入っているときなど、各映画の題名（タイトル）などをいいます。
ダイナミックレンジ	ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。デシベル（dB）単位で測定されます。ダイナミックレンジを圧縮する（オーディオDRC）と、最小の信号レベルが上がり、最大の信号レベルが下がります。これにより、破裂音のような強い音声信号が低減される一方、人の声などの低いレベルの音声信号がはっきりと聞こえるようになります。
チャプター	タイトルの中にある章をチャプターといいます。
ディスクメニュー	DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。
トップメニュー	DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。トップメニューを「タイトル」と呼ぶものもあります。
トラック	音楽用CDの各曲をトラックといいます。
ドルビーデジタル（5.1ch）	ドルビー社が開発した立体音響効果のことです。最大5.1chの独立したマルチチャンネルオーディオシステムです。このシステムは、映画館にサラウンドシステムとして採用されているドルビーデジタルと同一のシステムです。マルチchを楽しむには、本機のデジタル出力端子とドルビーデジタル対応アンプやデコーダーのデジタル入力端子を接続することが必要です。
4:3パンスキャン	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）ディスクを再生したときに、ディスクの制御情報にしたがって再生画像の左右をカットし4：3のサイズにする機能です。 テレビ画面
ファイナライズ	本機で録画したディスクをほかのDVDプレーヤー/レコーダーで再生できるようにする場合に行います。本機ではDVD－RW／－Rディスクのファイナライズが可能です。
フォーマット	ディスク上に書き込まれた内容をすべて消去し、ディスクを初期化します。
プレイリスト	オリジナルの映像とは別に編集用に作成された映像のことで、オリジナルの映像のお好みのシーンを順番に再生することができます。
プログレッシブ	コンポーネント映像出力で画像を再生するとき、ちらつきを少なくし、高画質の映像で再生します。
ピックアップレンズ	ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。
ビットレート	ディスクに記録された映像・音声のデータを1秒間に読み込む量をあらわします。
マルチアングル	同じ画像を異なる角度から撮影したコンテンツなどを含むディスクで、アングルを変えて再生画像を楽しめます。
リジューム	ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。
リニアPCM	Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。リニアPCMとは圧縮していないPCM信号です。CDの音声と同じ方式ですが、サンプリング周波数が48kHzや96kHzで記録されており、CDよりも高音質の音声が楽しめます。
リージョン番号（再生可能地域番号）	DVDは、地域に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
4:3レターボックス	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）ディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。 テレビ画面

索引

あ行

頭出し［ビデオ］……112
暗証番号変更……105
一時停止［DVD］……69
一時停止［ビデオ］……111
オートチャプター……45
お手入れ……10
オリジナル……80
音楽用CD……11
音声切換［ビデオ］……117
音声の変更［DVD］……98

か行

画面の設定……106
カメラアングル……79
乾電池……16
黒レベル設定……79
言語コード一覧表……102
言語設定……102
故障かな？と思ったときは……124
コピーコントロール……14
コマ送り再生……69
コンポーネント……26

さ行

サーチ［DVD］……72
サーチ［ビデオ］……110
再生［ビデオ］……108
再生［DVD］……64
再生(希望するタイムカウントからの再生)……73
再生(希望するタイトルまたはチャプターからの再生)72
再生(希望するトラックからの再生)……73
視聴制限……104
視聴制限レベル……104
字幕(言語)の変更……102
初期化……40
ズーム再生……71
スクリーンセーバー……107
スロー再生［DVD］……69
スロー再生［ビデオ］……111
推奨ディスク……12
静止画［ビデオ］……111
接続……22
設定……29
設定一覧……95

た行

タイトル……80
タイトル消去……82
タイトル名変更……84
タイトル保護設定……93
タイトルメニュー……67
タイトルリスト……80
ダビング……120
チャイルドロック……17
チャプター……72
チャプターマーク設定……86
チャンネル設定……32
(自動チャンネル設定)……32
(手動チャンネル設定)……36
つづき再生（リジューム再生）……69
テープポジション……113
ディスク編集……80
ディスク保護設定……49
ディスクメニュー言語……102
ディスプレイメニュー画面……29
デジタル出力……98
時計合わせ……30
トラッキング調整……109
トラック……73
トレイ…… 42, 64

な行

二重音声（二カ国語）［DVD］……38
二重音声（二カ国語）［ビデオ］……117

は行

早送り［DVD］……68
早送り［ビデオ］……110
早戻し［DVD］……68
ビデオフォーマット……13
ファイナライズ……46
プレイリスト……92
プログラム再生……75
プログレッシブ……26
プログレッシブ出力設定……100
本体表示部……21
本体表示部の明るさ……107

ま行

マーカー設定……67
巻戻し［ビデオ］……110

ら行

ランダム再生……75
リージョン番号……11
リジューム再生……69
リピート再生……74
リモコン……18
録画[DVD]……40
(ワンタッチタイマー録画)……44
(外部入力の設定)……122
(ディスクフォーマット)……40
(ディスク保護設定)……49
(ディスクをファイナライズする)……46
(テレビ番組の録画)……42
録画[ビデオ]……114
(テレビ番組の録画)……114
(ワンタッチタイマー録画)……116
録画画質……13
録画モード……15
録画予約……50
(サテライト予約)……60
録画予約[ビデオ]……118

英数字

A-Bリピート再生……74
CPRM……14
Dolby Digital……27、99
DRC……99
DTS……99
DVD-R……11
DVD-RW……11
DVD+R……11
DVD+RW……11
DVDビデオ……11
Gコード®予約……52
NR（ノイズリダクション）……79
PCM……99
S映像出力……24
VRフォーマット……13
30秒送り［DVD］……70
30秒送り［ビデオ］……113
4:3 パンスキャン……97
4:3 レターボックス……97
16:9 ワイド……97

仕　様

品名	ビデオ一体型DVDレコーダー
形名	DV-RW65
信号方式	NTSC方式

■DVD

記録可能ディスク	DVD-RW DVD-R
記録フォーマット	DVD-Video Recording：VRフォーマット DVD-VIDEO：ビデオフォーマット
映像記録	量子化8ビット
映像サンプリング周波数	13.5MHz
映像圧縮方式	MPEG
音声記録	量子化16ビット
音声サンプリング周波数	48kHz
音声圧縮方法	ドルビーデジタル（2ch）

記録時間（4.7GBディスク使用時の目安時間）

・DVD-RW（VRフォーマット）

XP：	約60分
SP：	約120分
LP：	約240分
EP：	約360分
SLP：	約480分
SEP：	約600分

・DVD-RW（ビデオフォーマット）、DVD-R

XP：	約60分
SP：	約120分
LP：	約240分
EP：	約360分
SLP：	約480分
SEP：	約600分

再生可能ディスク	DVDビデオ、DVD-RW(VRフォーマット／ビデオフォーマット) DVD-R(ビデオフォーマット)、DVD-RAM、DVD+RW、DVD+R、音楽用CD、CD-RW／CD-R(音楽用CDフォーマット)

■ビデオ

録画方法	輝度信号：FM変調方式 カラー信号：低域変換直接記録方式
テープ速度	SP（標準）モード時：33.4mm／秒 EP（3倍）モード時：11.1mm／秒
使用ビデオテープ	VHS タイプビデオカセットテープ
録画再生時間	最大9時間（T-180使用時）
Hi-Fiサウンド特性	ダイナミックレンジ：80dB 周波数特性：20Hz～20kHz ワウ・フラッター：0.05%

■チューナー

受信チャンネル	VHF：1～12ch UHF：13～62ch CATV：C13～C63ch

■タイマー

プログラム数	1ヶ月8プログラム （DVD、ビデオあわせて）
時計	クォーツロック、12時間デジタル表示
停電保証時間	約60分

■入出力端子

アンテナ入出力	VHF／UHF1軸 75ΩF型コネクター

DVD／ビデオ共用端子

S映像入力	入力1（後面)、入力2（前面）の2系統 4ピンミニDIN、 Y＝1Vp-p（75Ω不均衡） C＝0.286Vp-p（75Ω不均衡）
映像入力	入力1（後面)、入力2（前面）の2系統 ピンジャック：1Vp-p（75Ω不均衡）
映像出力	1系統 ピンジャック：1Vp-p（75Ω不均衡）
音声入力	入力1（後面)、入力2（前面）の2系統 ピンジャック：2Vrms（47kΩ）
音声出力	1系統 ピンジャック：2Vrms（47kΩ）

DVD専用端子

S映像出力 （1系統）	4ピンミニDIN. Y＝1Vp-p（75Ω不均衡） C＝0.286Vp-p（75Ω不均衡）
D1／D2映像出力 （1系統）	Y：1.0Vp-p C_B、C_R：0.7Vp-p
アナログ音声出力	ピンジャック（後面）2Vrms（47kΩ）
光デジタル音声出力	光コネクタ
同軸デジタル音声出力	ピンジャック 0.5Vp-p（75Ω）

■その他

定格電圧、周波数	AC100V、50Hz/60Hz
使用温度範囲	5℃～40℃
使用湿度範囲	80%以下（結露のないこと）
外形寸法	幅435mm×奥行261mm ×高さ100mm
質量	約4.3kg
消費電力	**28W**
待機時消費電力	**2.6W**

● 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
● 海外では使用できません。このビデオ一体型DVDレコーダーは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
<This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.>
● あなたがテレビ（ラジオ）放送や録画（レコード録音）物などから録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

保証とアフターサービス

■保証書（別添）

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ販売店から受け取ってください。
- 保証書は内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
- **保証期間**
  お買いあげの日から1年間です。
  保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、ビデオ一体型DVDレコーダーの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。[➡ **134**ページ]

■修理を依頼されるときは 出張修理

- 「故障かな?と思ったときは」を調べてください。
  [➡ **124**ページ]
  それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	：ビデオ一体型DVDレコーダー
形　　名	：DV-RW65
お買いあげ日	：（年月日）
故障の状況	：（できるだけ具体的に）
ご　住　所	：（付近の目印も合わせてお知らせください。）
お　名　前	
電話番号	
ご訪問希望日	

便利メモ お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販　売　店　名
年　月　日	電話（　　　）　　―

ご自分での修理はしないでください。
たいへん危険です。

■美しい画面を見るための点検のおすすめ

本機は高精度な技術によって構成された精密な機器です。
- ヘッドやテープの駆動部分が汚れたり、摩耗したりすると画質が損なわれます。
- 内部のピックアップレンズが汚れたり、ディスクの駆動部分が摩耗したりするとディスクの再生ができません。

使用環境によって異なりますが、美しい画面でご覧いただくためには、およそ1000時間を目安に点検（清掃、一部部品交換）されることをおすすめします。詳しくは、お買いあげの販売店にご相談ください。

愛情点検

長年ご使用のビデオ一体型DVDレコーダーの点検を!
こんな症状はありませんか?
- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 映像が乱れたり、きれいに映らない。
- その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は ……………… **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は …………………… **お客様相談センター** へ

修理相談センター

● **修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）**

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。

（注）PHS・IP電話からは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ PHS・IP電話でのご利用は ……………………	（一般電話）	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○ FAXを送信される場合は ………………………	（Ｆ Ａ Ｘ）	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17
東北地区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水区鳥坂1170-1
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿地区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	阪神サービスセンター	06-6422-0455	〒661-0981	尼崎市猪名寺3-2-10
中国地区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄･奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お客様相談センター

0120 - 078 - 178

○ フリーダイヤルがご利用いただけない場合は…

東日本相談室	TEL 043 - 351 - 1821 FAX 043 - 299 - 8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06 - 6792 - 1582 FAX 06 - 6792 - 5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

●FAX送信される場合は、お客様へのスムーズな対応のため、形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。
●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（06.04）

シャープ商品の修理・お取り扱い・お手入れのご相談ならびにご依頼は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

※なお、転居されたり贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、以下のサービスをご利用ください。

■「修理品引き取りサービス」のご案内

(不具合品の訪問引き取り・修理・お届けサービス)

修理品引き取りサービスとは、お持込みいただける商品について電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

■運送費

保証期間内	無料
保証期間外	1,000円+梱包資材費+代引き手数料

※梱包料を含む往復料金（税別）

■修理料金

保証期間内	無料（保証書記載の「保証規定」に準じます）
保証期間外	有料（修理内容により異なります）

※保証期間内でも有料となる場合があります。詳しくは、保証書をご確認ください。

お申し込み

「修理相談センター」にお電話でお申し込みください。

ナビダイヤル　【0570-02-4649】

・受付時間　月曜～土曜：午前 9時～午後6時
　日曜／祝日：午前10時～午後5時

年末・年始・当社指定の休日および天災などやむをえない状況の際は、臨時に休ませていただくことがありますので、予めご了承ください。

・ナビダイヤルは全国一律料金でご利用いただけます。
・PHS・IP電話からは、下記の一般電話におかけください。
・ファクシミリを送信される方は、下記FAX受信専用番号にお願いします。

	東日本エリア	西日本エリア
一般電話	043-299-3863	06-6792-5511
専用FAX	043-299-3865	06-6792-3221

電話番号をお確かめの上、お間違えのないようにおかけください。

お引き取り

当社指定の宅配業者（ヤマト運輸）がお引き取りに伺います。

・お引き取り時間は下記時間帯よりお選びいただくことができます。
　AM／12時～14時／14時～16時
　16時～18時／18時～21時

・お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
・18時～21時の時間帯は土、日、祝日は除きます。
・交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

※修理品は宅配業者が梱包箱を持参してお伺いし梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

・ご連絡時にサービス料金（修理料金+利用料）と発送日をご連絡いたします。
・ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
・サービス料金（修理料金+利用料）をヤマト運輸に現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問日が変動します。